

港区における区民の消費に関する調査報告書

平成28年(2016年)3月

**港区政策創造研究所
(企画経営部)**

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちが真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

御 挨 拶

このたび、港区政策創造研究所が平成 27 年度に実施した「港区における区民の消費に関する調査」の報告書がまとまりました。

平成 23 年 2 月に開設した港区政策創造研究所は、これまでに「港区におけるひとり暮らし高齢者の生活と意識に関する調査」、「港区における 75 歳以上高齢者を含む 2 人世帯の生活に関する調査」及び「港区における子どもと子育て家庭の生活と意識に関する調査」などを行い、主に福祉分野で実績を積み重ねてきました。調査結果は、ふれあい相談員による地域の高齢者訪問、高齢者の買い物支援事業、出産・子育て応援メール等といった区の先駆的な施策の実現に結び付いています。

平成 27 年度から、新たに地域経済・産業振興分野に活動の幅を広げて、この分野で初めての社会調査として区内商店街の利用者の消費行動を調査する「港区における区民の消費に関する調査」を実施しました。

調査結果からは、日常の買い物の動向、近隣の商店街・商店への要望、家族での外食の実態など、様々な実態が浮かび上がりました。

区は、この調査結果を商店街振興施策の検討に活用するとともに、区民の日常生活を支えるための各種の事業にも役立ててまいります。

区では、これからも、港区政策創造研究所の調査研究機能を最大限に活用し、先見性のある政策を創造し、「区民一人ひとりが誇りに思える成熟した国際都市」の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

調査の実施にあたり、御協力いただきました皆様に、厚く御礼申し上げます。

平成 28 年 3 月

港区長 武井雅昭

はじめに

港区政策創造研究所は、平成 27（2015）年度に「港区における区民の消費に関する調査」を実施した。調査は、港区の人口の 9 割以上が居住している共同住宅（平成 25 年住宅・土地統計）の世帯を対象にしたものである。港区内には、約 10 万件の共同住宅が存在しているが（同統計）、今回はその中から地域、民間・公営、階数などを考慮し、大小 26 棟の中高層住宅に対し、食料品を含む日用品を中心とした消費の現状に関する調査票を配布した。対象となった住宅の不動産情報上の戸数は 9,000 を超えていたが、空き家やオフィス利用の部屋もあるため、26 棟の住民登録世帯数は 8,390、住民登録人口は 16,993 人（7 月 1 日時点）であった。実際に調査票を配布した数は 8,665、そのうち 2,757 世帯から回収した（回収率 31.8%）。

近年、港区では多くの高層住宅が建設され、人口が増加している。転入者には子供を含む若い世帯も多く、生産年齢人口や子供の数は最近十年で大きく増加している。その一方で、高齢者人口も増えており、区内の公営住宅では高齢者の居住者の割合が高くなっている。同じ、中高層住宅でも、民間と公営、地域によって居住者の構成も異なり、多様な生活スタイルが混在している。

働くため、学ぶため、エンjoyするため、多くの人が集う港区には、多くの小売店や飲食店、商店街が存在している。しかし、その数は近年減少傾向にあり、なかでも地域の小売店の減少が多い。大都市港区であっても、数千人が住む地域で、食料品を含む日用品を販売する小売店がわずかしかないというところも存在している。

多様な生活スタイルを営む様々なタイプの世帯は、それぞれの地域でどういった消費を行っているのだろうか。港区に住む人たちの現状と、港区住民の生活に応える小売業の実態から、われわれは港区における消費の実態を把握する重要性を感じた。港区に住む人たちの豊かな生活のためにも、港区住民の生活の基盤である小売業や商店街を港区で支えていくためにも、この問いに対する答えを見出していく必要があると判断した。

調査の概要については、詳しくは報告書の中で述べられるが、最初に簡単に触れておくと次のとおりである。港区政策創造研究所は、平成 27 年度に植田が所長に就任して以降、地域経済、地域産業にかかわる調査の課題検討を進め、今回の「港区における区民の消費に関する調査」をテーマとすることとした。前述したように港区では、多くの住民が中高層住宅に居住していることから、中高層住宅住民を対象とすることとし、対象となる地域と住宅の選定を、実際に地域を歩きながら行っていった。地域に商店街があるケースや、逆に限られた小売店しかないケース、民間の高層マンション、都営住宅など、多様な地域と住宅を、比較できるように選んでいった。その結果、今回 8,390 世帯（住民登録世帯数）が調査対象となり、各住宅の管理組合や自治会の協力のもと、調査票を配布し、回収させていただいた。

今回の調査は、大都市部における住民の消費に関する調査としては、大規模なものであり、貴重なデータが数多く含まれ、新たな発見も多かった。また、今後の港区のさまざまな行政施策に反映できる内容も多く含まれていることは言うまでもない。

この報告書をぜひご一読いただき、ご意見いただけることを期待するものである。

港区政策創造研究所所長 植田 浩 史

I 調査の目的と概要

1 調査の背景と問題意識	1
2 調査の概要	
(1) 調査の名称	1
(2) 調査の主体	1
(3) 調査の目的	1
(4) 調査の対象	2
(5) 調査の方法	2
(6) 調査時点及び調査期間	2
(7) 配布数、回収数及び回収率	2
(8) 報告書の構成	2

II 港区の地域概況

1 港区の概況	
(1) 誕生	5
(2) 位置	5
(3) 地形	6
(4) 面積	6
(5) 人口	6
(6) 産業	7
(7) 住宅	8
(8) 区民と居住環境	10
(9) 商業	11
2 調査対象集合住宅	
(1) 調査対象集合住宅の選定	13
(2) 調査対象集合住宅と所在地域	13
(3) 調査対象集合住宅の概況	14
(4) 調査対象集合住宅ごとの調査票配布数、回収数及び回収率	16

III 基本集計結果

1 世帯	
(1) 回収した調査票の和文・英文の割合	17
(2) 世帯主の年齢	17
(3) 世帯人員数	18
(4) 18歳以下がいる世帯	18
(5) 75歳以上がいる世帯	18
(6) 居住年数	19
(7) 居住階	19
(8) 居住地域	20

(9) 居住する集合住宅.....	20
(10) 収入の種類.....	22
(11) 収入稼得者.....	22
(12) 年間収入額.....	22
2 生鮮食品を中心とした買い物行動	
(1) 主に生鮮食品の買い物する人の平日の平均的帰宅時間帯.....	23
(2) 商品別の購入先.....	23
(3) 生鮮食品の買い物回数.....	26
(4) 平日の生鮮食品の買い物時間帯.....	26
(5) 生鮮食品の買い物の際に重視していること.....	26
(6) 生鮮食品の買い物に出かける際の交通手段.....	27
3 近隣商店街	
(1) 近隣商店街の認識.....	28
(2) 近隣商店街の状況.....	28
(3) 近隣商店街の利用状況.....	29
(4) 近隣商店街または店・スーパー等への要望.....	29
(5) プレミアム付き港区内共通商品券（スマイル商品券）.....	35
(6) 商店街のイベントやお祭り.....	35
4 家族での外食	
(1) 家族での外食の頻度.....	36
(2) 家族での外食で重視していること.....	36
5 インターネットを利用した買い物	
(1) 最近1年間のインターネットを利用した買い物の頻度.....	43
(2) 最近1年間にインターネットで購入したもの.....	44
(3) 数年後のインターネットを利用した買い物の購入額.....	45
IV 自由回答の分析	
1 自由回答への回答状況	
.....	47
2 属性別の意見の有無の割合	
(1) 居住地域別の意見の有無の割合.....	48
(2) 世帯主の年齢別の意見の有無の割合.....	54
(3) 民間住宅・公営住宅別の意見の有無の割合.....	59
3 自由回答の具体的な内容	
(1) 芝地域居住世帯の自由回答.....	64
(2) 麻布地域居住世帯の自由回答.....	67
(3) 赤坂・青山地域居住世帯の自由回答.....	68
(4) 高輪・白金地域居住世帯の自由回答.....	75
(5) 芝浦地域居住世帯の自由回答.....	80
(6) 港南地域居住世帯の自由回答.....	89

(7) 台場地域居住世帯の自由回答.....	91
------------------------	----

V クロス集計結果

1 世帯主の年齢による分析

(1) 概要.....	95
(2) 生鮮食品を中心とした買い物行動.....	101
(3) 家族での外食.....	106
(4) インターネットを利用した買い物.....	107

2 世帯年収による分析

(1) 概要.....	109
(2) 生鮮食品を中心とした買い物行動.....	115
(3) 家族での外食.....	120
(4) インターネットを利用した買い物.....	121

3 臨海部と内陸部の民間住宅の分析

(1) 概要.....	123
(2) 世帯主年齢・世帯年収・世帯構成・店舗の状況.....	124
(3) 生鮮食品を中心とした買い物行動.....	126
(4) 家族での外食.....	129
(5) インターネットを利用した買い物状況.....	130

4 世帯類型と消費についての分析

(1) 世帯類型.....	131
(2) 世帯類型別の主に生鮮食品の買い物をする人の平日の平均的帰宅時間帯.....	133
(3) 世帯類型別の生鮮食品の買い物回数.....	134
(4) 平日の生鮮食品の買い物をする時間帯.....	135
(5) 野菜の主な購入先.....	136
(6) 生鮮食品の買い物の際に重視していること.....	137
(7) 近隣の商店街または店・スーパー等に対する要望.....	140
(8) 家族での外食について.....	141
(9) インターネットを利用した買い物について.....	142

5 近隣商店街への認識と商店街の利用についての分析

(1) 居住地域別の近隣商店街の認識状況.....	146
(2) 近隣商店街の認識と買い物動向.....	147
(3) 近隣商店街の利用状況.....	149

6 商品券の分析

(1) 世帯構成との関係.....	153
(2) 居住環境との関係.....	154
(3) 買い物環境との関係.....	156

7 交通手段をめぐる分析

(1) 世帯主の年齢と交通手段.....	159
----------------------	-----

(2) 居住地域と交通手段.....	160
(3) 買い物回数と交通手段.....	161
(4) 年間収入額と交通手段.....	162
(5) 生鮮食品の買い物時間帯と交通手段.....	163

VI 調査から言えること

1 調査の特徴.....	165
2 調査報告の構成.....	166
3 調査結果から示唆された点.....	167
4 今後の課題.....	169

VII 資料

資料 1 SPSS Statistics を使用した多変量解析.....	171
資料 2 クロス集計結果（図表）.....	193
資料 3 調査依頼文（和文、英文）.....	211
資料 4 調査票（和文、英文）.....	213
資料 5 封筒（投函時、返信時）.....	225
資料 6 お礼状（和文、英文）.....	226
資料 7 港区政策創造研究所の概要.....	228

I 調査の目的と概要

1 調査の背景と問題意識

東京都が実施した最近の商店街実態調査（東京都産業労働局『平成 25 年度 東京都商店街実態調査報告書』）によると、回収された都内の 1,874 の商店街の現在の景況は、「繁栄している」2.2%、「やや繁栄している」4.9%、「良くも悪くもない」19.0%、「やや衰退している」45.9%、「衰退している」23.5%、「無回答」4.6%となっており、約 7 割の商店街が衰退傾向にあることを自覚している。商店街を取り巻く環境の変化（2～3 年前との比較）では、商圏内人口については「増加した」19.0%、「変化なし」43.0%、「減少した」23.5%、「無回答」14.5%であるのに対し、店舗数は、「増加した」7.4%、「変化なし」32.6%、「減少した」48.7%、「無回答」11.4%、来街者数は「増加した」9.0%、「変化なし」25.2%、「減少した」52.8%、「無回答」13.0%、売り上げは「増加した」3.6%、「変化なし」19.2%、「減少した」63.9%、「無回答」13.3%となっており、商圏内人口の動向以上に店舗数や来街者、そして売り上げが減少していることがわかる。東京都全体の状況ではあるが、多くの商店街が厳しい状況にあることを示している。

また、港区が行っている『中小企業の景況』に関する調査では、小売業の業況 DI¹が、近年平均値を下回り、水面下に沈んだままであることがわかる（『中小企業の景況』参照）。

商店街や中小小売業の多くが厳しい状態にあることは、これまでも様々に指摘されてきたことである。今回の調査では、こうした地域の商店街や中小小売業の客である地域住民、とりわけ港区では高い割合を占めている集合住宅の住民の消費に対する考え方や実態を詳しく分析することを通じて、商店街や小売店の課題について考察していく。

2 調査の概要

(1) 調査の名称

港区における区民の消費に関する調査

(2) 調査の主体

調査の主体は、港区政策創造研究所である。調査の設計は、港区産業・地域振興支援部産業振興課の協力を得ながら港区政策創造研究所において行った。

(3) 調査の目的

港区は、地域によっては、区民の日常生活に必要な物を扱う店舗が少なく、買い物に不便な実情があるといわれている²。

本調査では、食料品、日用品等の購入方法、近隣商店街の利用状況、買い物の頻度・時間帯、買い物で困っていること等について、区民の消費購買動向を調査し、分析を加え、区民の買い物に関する実態を明らかにする。

また、港区内では、近年、集合住宅の開発が活発に進行しており、区民の大半が集合住宅に居住している状況にある³。特に、この 10～15 年の間に急増したいわゆるタワーマンションには、多くの新しい住民が転入している。

本調査では、集合住宅の居住者を対象として、その消費購買動向を調査し、分析を加えることとする。港区ならではの居住特性に焦点を当てることにより、新しい住民の生活実態も明らかにすることが可能となる。

調査結果は、港区の地域経済振興、産業振興、商店街振興にかかわる施策の充実に向けた基礎データとして利用するとともに、区内商店街・商店の関係者が活用されることを期待するものである。

(4) 調査の対象

港区政策創造研究所が選択した区内の集合住宅（17 集合住宅 26 棟）に平成 27 年 7 月 1 日現在居住する世帯（2 世帯以上が 1 戸に居住する場合は、1 世帯とする。）を対象とした。

(5) 調査の方法

調査対象とした集合住宅の全戸に調査票「港区における区民の消費に関するアンケート調査」を港区政策創造研究所の研究員が直接投函した。

調査票の回収は、同封した料金受取人払いの返信用封筒による郵送で行った。

調査票の投函に当たっては、事前に集合住宅の管理関係者、自治会等に調査の依頼を行い、承諾を得られた集合住宅に限って実施した。

(6) 調査時点及び調査期間

調査時点は、平成 27 年 7 月 1 日現在である。

調査期間は、調査票を投函した平成 27 年 7 月 17 日及び 21 日から 8 月 17 日までの約 4 週間である。

(7) 配布数、回収数及び回収率

配布数は、調査票を投函した戸数に等しく 8,665 世帯である。

回収数は 2,757 世帯、回収率は 31.8%であった。

調査結果の分析は、全 2,757 世帯について行った。

なお、調査票に宛名はなく、不在・投函禁止等の明示がされていた場合を除いて全集合住宅の郵便ポストに投函している。そのため、相当数の空き家等の住戸にも投函している可能性があり、実際の回収率は 31.8%よりも高いと考えられる。

(8) 報告書の構成

本報告書は、「Ⅰ調査の目的と概要」、「Ⅱ港区の地域概況」、「Ⅲ基本集計結果」、「Ⅳ自由回答の分析」、「Ⅴクロス集計結果」、「Ⅵ調査から言えること」及び「Ⅶ資料」から構成されている。

調査の分析及び報告書の執筆は、港区産業・地域振興支援部産業振興課の協力を得ながら、港区政策創造研究所（所長：植田浩史）が行った（巻末「報告書執筆分担」参照）。

報告書における図表の見方

- ① 図表では、各質問の回答者数を母数とした百分率（％）で回答比率を示している。百分率（％）は、原則として小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、比率の合計が100％を前後する場合がある。
- ② 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100％を超える。
- ③ 図表内のnは、回答の合計数である。例えば、n=2,757の場合、回答数は2,757となる。

¹ DI (Diffusion Index) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差し引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向を見みるもの

² 港区政策創造研究所『港区におけるひとり暮らし高齢者の生活と意識に関する調査報告書』（平成24年1月）pp. 21-22

³ 港区の住宅を建て方別に分類すると住宅数の93.0％が共同住宅である（総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」）。

II 港区の地域概況

1 港区の概況

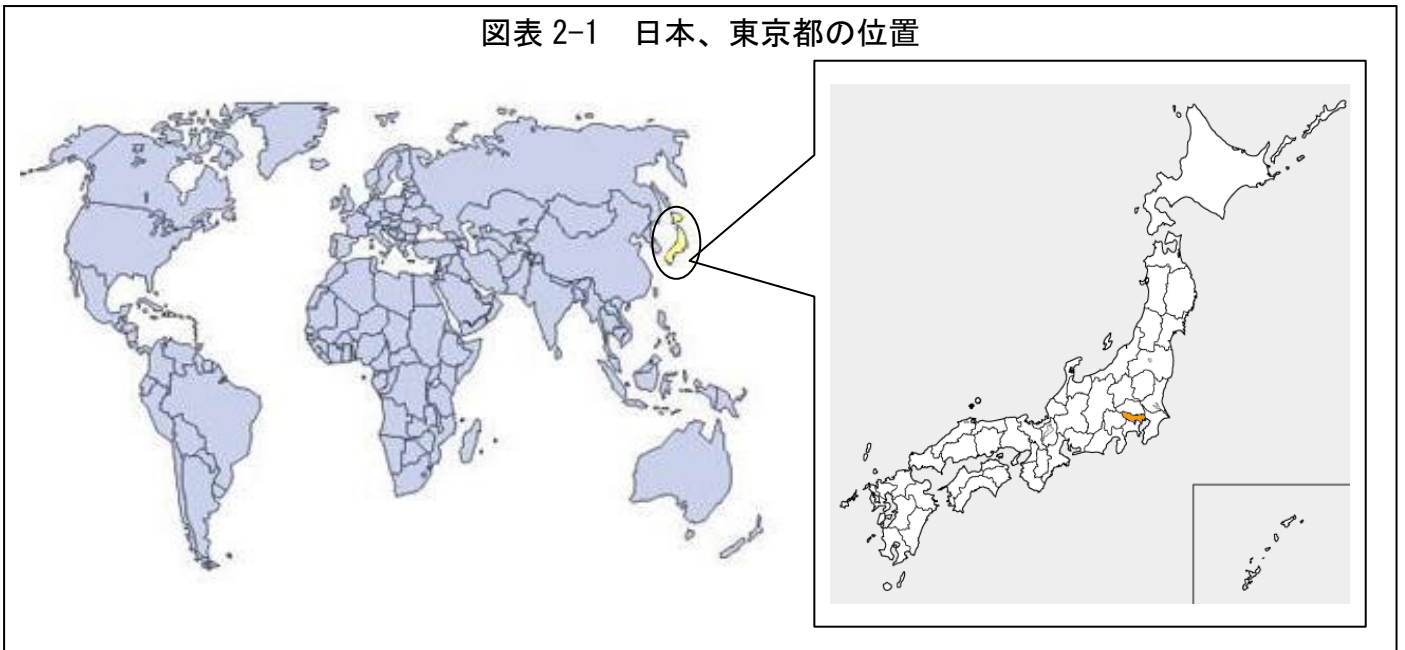
(1) 誕生

昭和22年(1947年)3月15日、旧芝区、旧麻布区、旧赤坂区の3区が合併され、今の「港区」が誕生した。なお、「港区」という名称は、3区合併を期に、各区の関係者から提案されたもののうち、「今後の我が国の発展は貿易の振興にあるが、その素材とも言える東京港を包含している」として「東港区」が候補となり、そこから「東」の一字を除いて、「港区」となったことに由来する。

(2) 位置

日本は、アジアの東方にある4つの弧状列島から成り立っていて、太平洋の西部にある島国である。その最南端でもあり最東端でもある東京都は、区部及び多摩地域の内陸部と伊豆諸島及び小笠原諸島などの島しょ部からなっている。

図表 2-1 日本、東京都の位置



港区は、東京都のほぼ東南部に位置して、東は東京港に面し、その北端でわずかに中央区に接し、北は千代田区と新宿区に、西は渋谷区、南は品川区、東は江東区にそれぞれ隣接している(図表 2-2)。港区の東端は台場2丁目(東経139度47分)、西端は北青山3丁目(東経139度42分)で、南端は高輪4丁目(北緯35度37分)、北端は元赤坂2丁目(北緯35度41分)である。南北の距離は約6.5km、東西は約6.6kmである。

図表 2-2 港区の位置



(3) 地形

地形は、西北一帯が高台地となっている一方、東南の東京湾に面した部分は、低地及び芝浦海浜の埋立地からなっている。高台地は秩父山麓に端を発している武蔵野台地の末端で、これらの台地は小さな突起状の丘陵となっており、そのため、東京 23 区の中では最も起伏に富んだ地形をもっている。土地の高低差が大きく、名前がついているものだけでも 90 余りの坂がある。そして区の中央部を西から東に流れる古川（金杉川）流域には、平地部が横たわっている。最高地は赤坂台地の北青山 3 丁目の海拔 33.5m で、最低地は新橋 6 丁目の海拔 1.47m である。

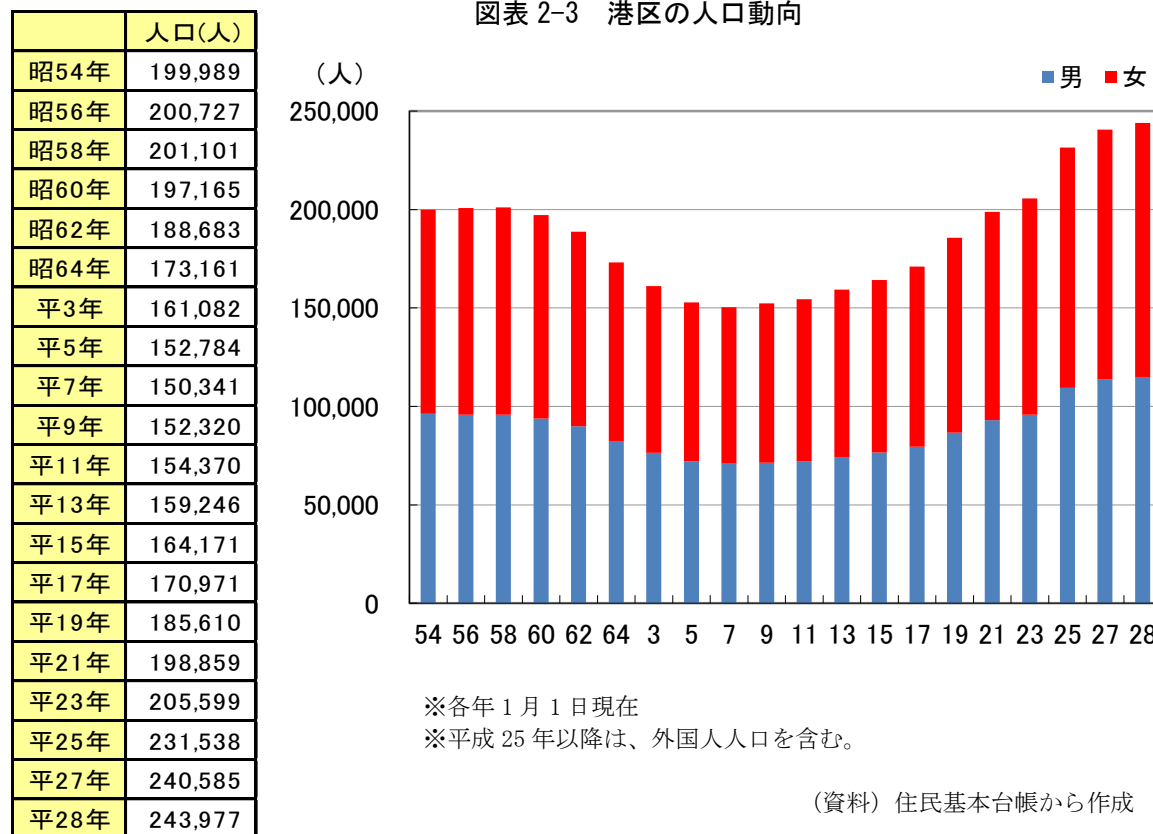
(4) 面積

港区の総面積は、20.37 km²（平成 26 年 10 月 1 日現在）である。この面積は、東京 23 区総面積 626.70 km² の約 3.25% にあたり、23 区中 12 番目の広さである。また、最大区の大田区の 3 分の 1 強、最小区の台東区の約 2 倍に相当する。総合支所管内ごとでは、芝地区総合支所管内は 4.43 km²、麻布地区総合支所管内は 3.79 km²、赤坂地区総合支所管内は 4.01 km²、高輪地区総合支所管内は 3.37 km²、芝浦港南地区総合支所管内は 4.76 km² となっている。

(5) 人口

平成 28 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳によると、港区の人口は 243,977 人、世帯数 125,903 世帯（世帯数は日本人のみの世帯の数）である（図表 2-3）。人口は、昭和 59 年から長期的な減少傾向に転じ、平成 7 年 4 月には 15 万人を割り込んだが、近年の芝浦港南地域での人口増加に伴い、平成 21 年 5 月には 20 万人を突破し、四半世紀ぶりに 20 万人台を回復した。

図表 2-3 港区の人口動向

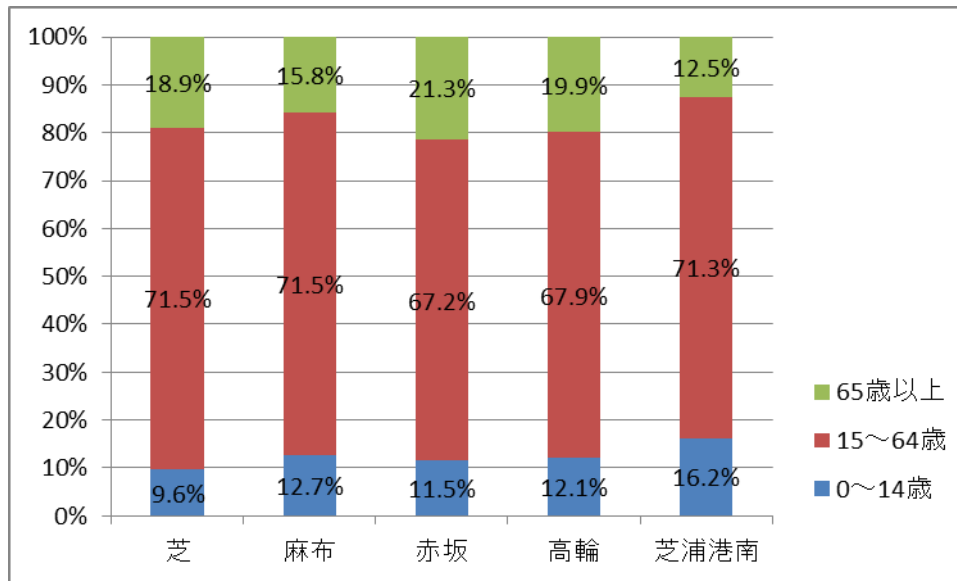


総合支所管内ごとの人口をみると、芝地区総合支所管内は 39,318 人、麻布地区総合支所管内は 57,636 人、赤坂地区総合支所管内は 35,723 人、高輪地区総合支所管内は 58,981 人、芝浦港南地区総合支所管内は 52,319 人となっている。

総合支所管内別の人口構成で特徴的な部分として、赤坂地区の 65 歳以上の割合がやや高いこと（21.3%）、芝浦港南地区の 65 歳以上の割合が少なく（12.5%）、0～14 歳の割合が高い（16.2%）ことが挙げられる（図表 2-4）。

外国人数は、平成 28 年 1 月 1 日現在、18,486 人（男 9,835 人、女 8,651 人）である。

図表 2-4 総合支所管内別の人口構成比較



※平成 28 年 1 月 1 日現在

(資料) 住民基本台帳から作成

(6) 産業

総務省統計局が実施した平成 26 年経済センサス基礎調査によると、港区の事業所数は 39,375 所、従業者数は 1,014,842 人である（図表 2-5）。事業所数は特別区全体の 7.5% を占めて最も多く、従業者数は特別区全体の 12.6% を占めて千代田区に次いで 2 番目に多い。港区の産業分類の事業所数の構成比率は、「卸売業，小売業」が 20.9%、「宿泊業，飲食サービス業」が 15.9%、「学術研究，専門・技術サービス業」が 12.6% と高い。特別区の構成比率と比較すると、港区は、「情報通信業」が 8.1%（特別区 3.9%）、「学術研究，専門・技術サービス業」が 12.6%（同 7.0%）と高く、一方「建設業」「製造業」はそれぞれ 2.6%（同 5.7%）、3.3%（同 7.9%）と低い。

図表 2-5 港区の産業

	事業所数				従業者数(注)			
	港区		特別区部		港区		特別区部	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
A～S 全産業 (総計)	39,375	100.0%	526,748	100.0%	1,014,842	100.0%	8,066,791	100.0%
A～B 農林漁業 (計)	25	0.1%	273	0.1%	168	0.0%	2,344	0.0%
A 農業，林業	23	0.1%	259	0.0%	156	0.0%	2,248	0.0%
B 漁業	2	0.0%	14	0.0%	12	0.0%	96	0.0%
C～S 非農林漁業 (計)	39,350	99.9%	526,475	99.9%	1,014,674	100.0%	8,064,447	100.0%
C 鉱業，採石業，砂利採	42	0.1%	84	0.0%	1,084	0.1%	1,934	0.0%

取業								
D 建設業	1,030	2.6%	29,817	5.7%	50,544	5.0%	384,198	4.8%
E 製造業	1,317	3.3%	41,641	7.9%	56,792	5.6%	544,270	6.7%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	61	0.2%	387	0.1%	5,729	0.6%	29,054	0.4%
G 情報通信業	3,185	8.1%	20,414	3.9%	180,868	17.8%	791,913	9.8%
H 運輸業、郵便業	1,055	2.7%	14,060	2.7%	40,673	4.0%	409,904	5.1%
I 卸売業、小売業	8,225	20.9%	126,805	24.1%	222,469	21.9%	1,696,879	21.0%
J 金融業、保険業	1,004	2.5%	9,540	1.8%	41,943	4.1%	371,544	4.6%
K 不動産業、物品賃貸業	3,346	8.5%	50,044	9.5%	39,849	3.9%	300,918	3.7%
L 学術研究、専門・技術サービス業	4,961	12.6%	37,031	7.0%	80,019	7.9%	424,544	5.3%
M 宿泊業、飲食サービス業	6,266	15.9%	74,400	14.1%	79,271	7.8%	721,808	8.9%
N 生活関連サービス業、娯楽業	2,138	5.4%	36,094	6.9%	26,298	2.6%	278,811	3.5%
O 教育、学習支援業	744	1.9%	14,474	2.7%	27,288	2.7%	341,608	4.2%
P 医療、福祉	1,905	4.8%	36,309	6.9%	34,371	3.4%	601,131	7.5%
Q 複合サービス事業	66	0.2%	1,234	0.2%	2,077	0.2%	26,934	0.3%
R サービス業（他に分類されないもの）	3,931	10.0%	32,797	6.2%	116,751	11.5%	926,623	11.5%
S 公務（他に分類されるものを除く）	74	0.2%	1,344	0.3%	8,648	0.9%	212,374	2.6%

(注) 男女別の不詳を含む。

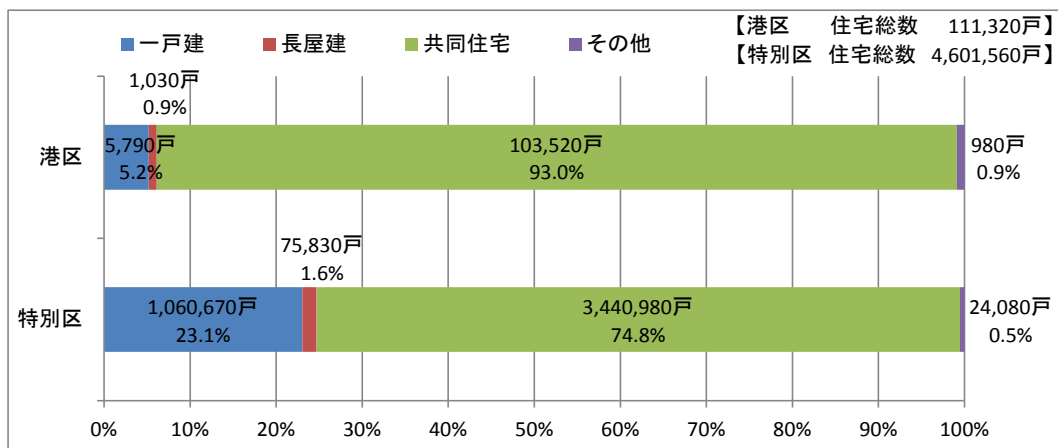
(資料) 総務省統計局「平成26年経済センサス基礎調査」から作成

(7) 住宅

「平成25年住宅・土地統計調査」によると、港区の住宅総数は111,320戸、世帯総数は111,550世帯である。「専用住宅（居住のみを目的として建てられた住宅）」の建て方別にみると、港区は、「一戸建」が5.2%、「共同住宅」が93.0%で、「共同住宅」が「一戸建」の17.9倍である（図表2-6）。特別区全体でみると「一戸建」が23.1%、「共同住宅」が74.8%であることから、港区は「共同住宅」の割合が非常に高いことがわかる。

また、港区は「共同住宅」のうち「11階建以上」の建物の住宅戸数の割合が47.6%であるのに対し、特別区全体では22.1%であることから、特別区の中でも、高層の「共同住宅」の割合が非常に高いことがわかる（図表2-7）。

図表2-6 港区と特別区全体の住宅の建て方別の住宅数



一戸建 一つの建物が1住宅であるもの

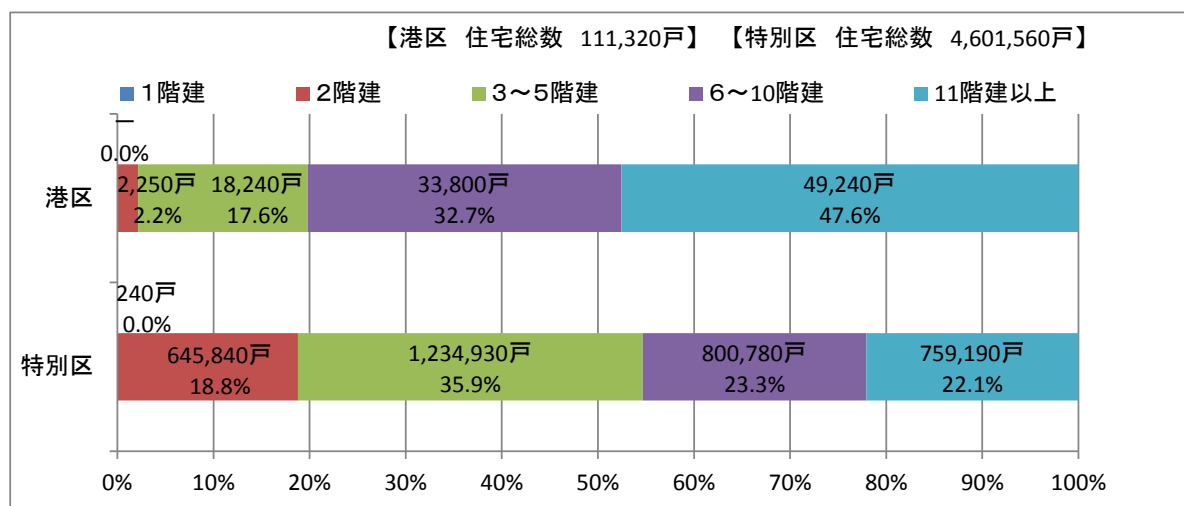
長屋建 二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住戸が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの。いわゆる「テラスハウス」と呼ばれる住宅もここに含まれる。

共同住宅 一棟の中に二つ以上の住宅があり、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの。1階が商店で、2階以上に二つ以上の住宅がある場合も「共同住宅」とした。

その他 上記のどれにも当てはまらないもので、例えば、工場や事務所などの一部が住宅となっているような場合

(資料) 総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」から作成

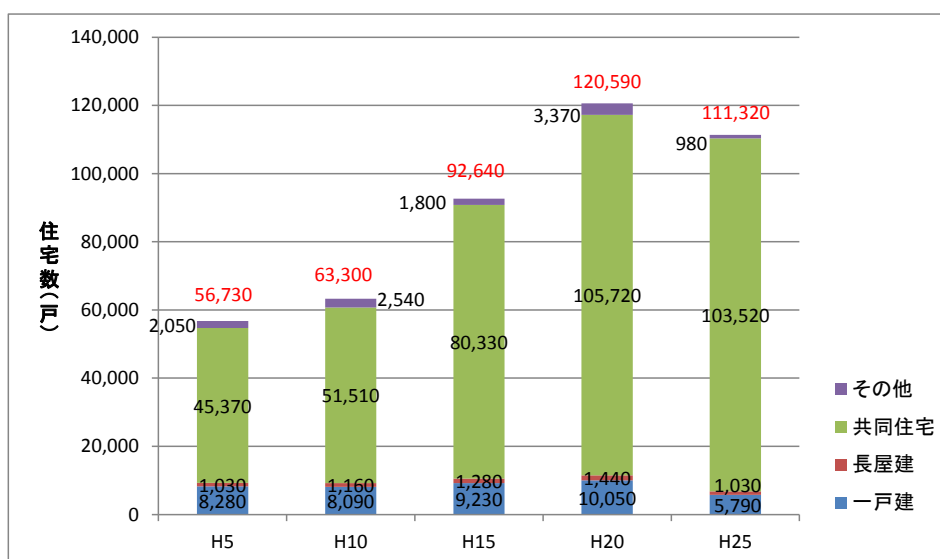
図表 2-7 港区と特別区全体の共同住宅の階建別の住宅数



(資料) 総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」から作成

過去20年間の住宅数の推移は、図表2-8のとおりである。平成10年と平成20年の共同住宅数を比較すると、54,210戸の増加、約2倍になったことが分かる。臨海部を始めとするタワーマンションの相次ぐ建設によるものである。

図表 2-8 港区の住宅数の推移



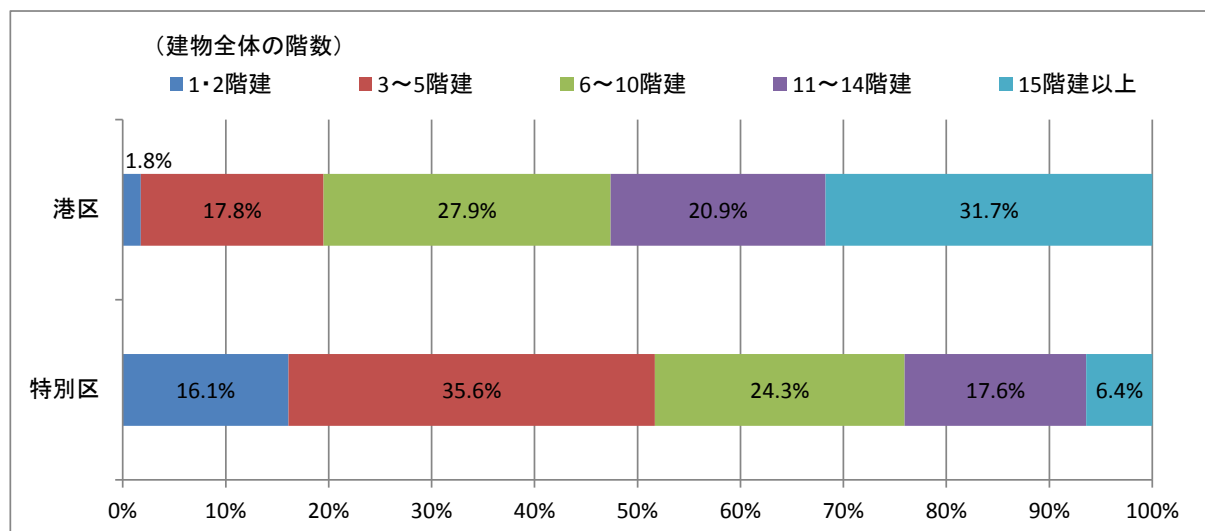
※H. 20の内訳の合計は総数に一致しない。

(資料) 総務省統計局「平成5・10・15・20・25年住宅・土地統計調査」から作成

(8) 区民と居住環境

共同住宅の建物全体の階数別の人口では、15階建以上の建物に居住する割合（住んでいる建物が15階建以上である割合。自らが15階以上に住んでいるとは限らない。）は、「特別区全体」では6.4%であるのに対して、「港区」では31.7%である。港区では、いわゆるタワーマンション等の高層住宅に居住する割合が極めて高いことがわかる。

図表 2-9 港区と特別区 建物全体の階数別 一般世帯人員の割合（共同住宅）

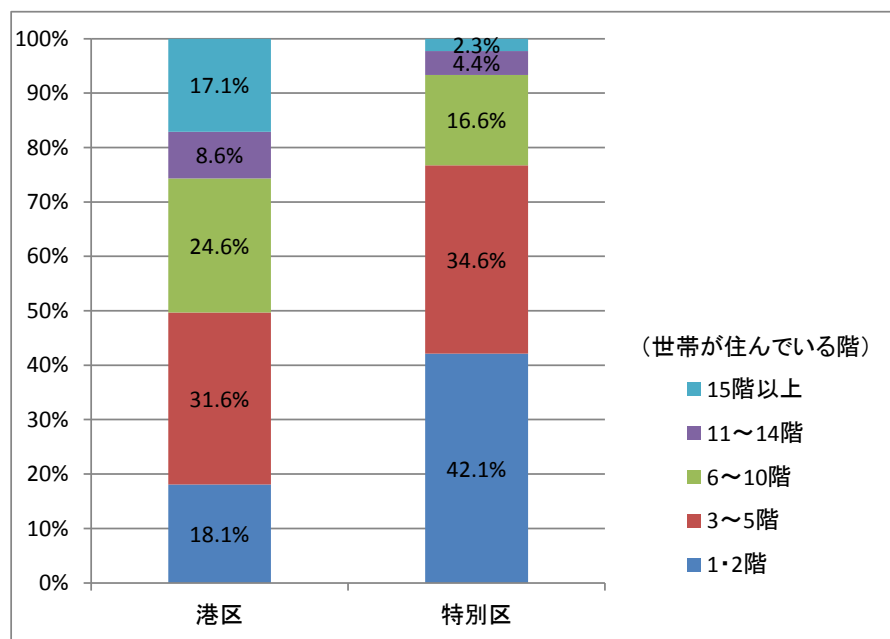


（資料）総務省統計局 平成 22 年国勢調査 人口等基本集計 一般世帯人員（住宅に住む一般世帯）から算出

また、共同住宅居住者自らが住んでいる住戸の階別では、「15階以上」の階に居住する割合が、「特別区全体」では2.3%であるのに対し、「港区」では17.1%である。

港区では、共同住宅の高層階の住戸に居住する割合が高いことがわかる。

図表 2-10 共同住宅居住者が住んでいる階別の割合



（資料）総務省統計局 平成 22 年国勢調査 人口等基本集計 一般世帯人員（住宅に住む一般世帯）から算出

(9) 商業

平成26年経済センサス基礎調査によると、港区の商業に係る事業所数は14,296事業所で、区内の全産業に対する構成比率は38.4%である。また、同従業者数は289,058人で、構成比率は30.3%である（図表2-11）。

事業所数について産業分類ごとに港区での構成比率と特別区部での構成比率とを比較すると、機械器具卸売業（港区4.0%、特別区部2.6%）、飲食店（港区15.7%、特別区部13.6%）は港区の比率が高く、飲食料点小売業（港区2.8%、特別区部4.7%）は港区の比率が低くなっている。

平成27年3月31日現在、港区商店街連合会に加盟している商店会数は、57商店会（法人組織7、任意団体50）となっている。

平成24年の港区の小売吸引力（地域が外部の買い物客を引き付ける力を表す指標。1.00を上回るほど外部から引き付け、1.00を下回るほど外部に流出していることを表す。）は3.37であり、過去の低下傾向（平成14年（3.04）、平成16年（2.78）、平成19年（2.67））から増加に転じている（図表2-12）。小売吸引力の数値上は、区外からの大きな消費需要が区内に生じていることを示しているが、一方で港区民を対象に実施した「日常の買い物における利用店舗調査」（図表2-13）では、2位・4位は区外店舗、3位は通販・宅配サービスとなっており、区民は区内消費環境に必ずしも十分な満足を得ていないと推察される。

図表2-11 港区の商業

産業分類	事業所数				従業者数			
	港区		特別区部		港区		特別区部	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
商業（計）	14,296	38.4%	198,886	39.9%	289,058	30.3%	2,360,761	32.7%
50 各種商品卸売業	25	0.1%	201	0.0%	1,681	0.2%	20,550	0.3%
51 繊維・衣服等卸売業	319	0.9%	6,125	1.2%	10,716	1.1%	96,641	1.3%
52 飲食料品卸売業	661	1.8%	8,207	1.6%	16,272	1.7%	135,626	1.9%
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	854	2.3%	9,806	2.0%	32,202	3.4%	174,311	2.4%
54 機械器具卸売業	1,479	4.0%	12,785	2.6%	85,219	8.9%	325,457	4.5%
55 その他の卸売業	984	2.6%	13,071	2.6%	30,140	3.2%	224,312	3.1%
56 各種商品小売業	6	0.0%	235	0.0%	147	0.0%	39,857	0.6%
57 織物・衣服・身の回り品小売業	857	2.3%	14,754	3.0%	8,715	0.9%	103,832	1.4%
58 飲食料品小売業	1,033	2.8%	23,545	4.7%	15,143	1.6%	271,004	3.8%
59 機械器具小売業	233	0.6%	6,688	1.3%	4,092	0.4%	57,591	0.8%
60 その他の小売業	1,506	4.0%	27,829	5.6%	12,895	1.4%	196,827	2.7%

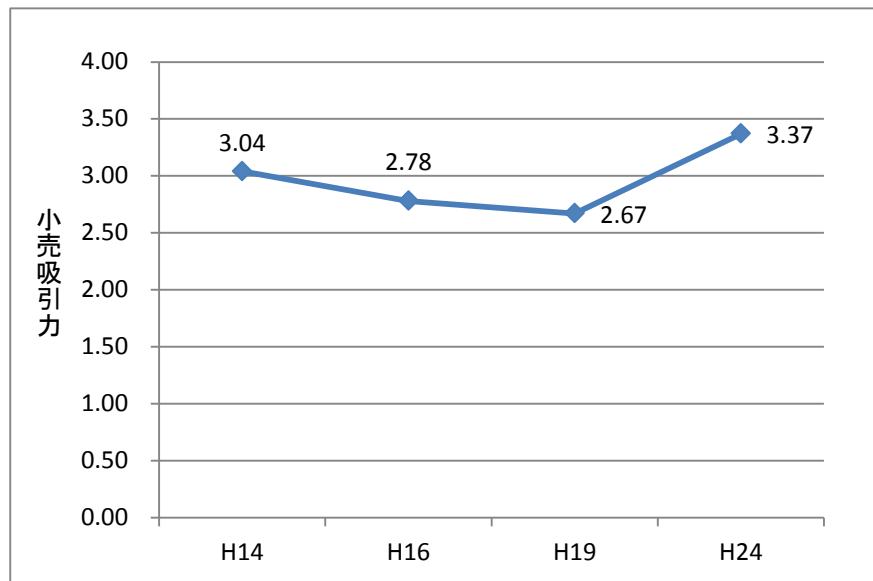
61 無店舗小売業	268	0.7%	3,559	0.7%	5,247	0.6%	50,871	0.7%
76 飲食店	5,827	15.7%	67,690	13.6%	62,504	6.6%	596,979	8.3%
77 持ち帰り・配達 飲食サービス業	244	0.7%	4,391	0.9%	4,085	0.4%	66,903	0.9%

(資料) 総務省統計局「平成26年経済センサス基礎調査」から作成

※男女別の不詳を含む。

※本表で「商業」と捉えたものは、第13回改定(平成26年4月1日施行)の中小企業基本法上の類型による「卸売業」「小売業」の分類に準じているため、「港区の産業」(図表2-5)で示した同項目の合計数と一致しない。

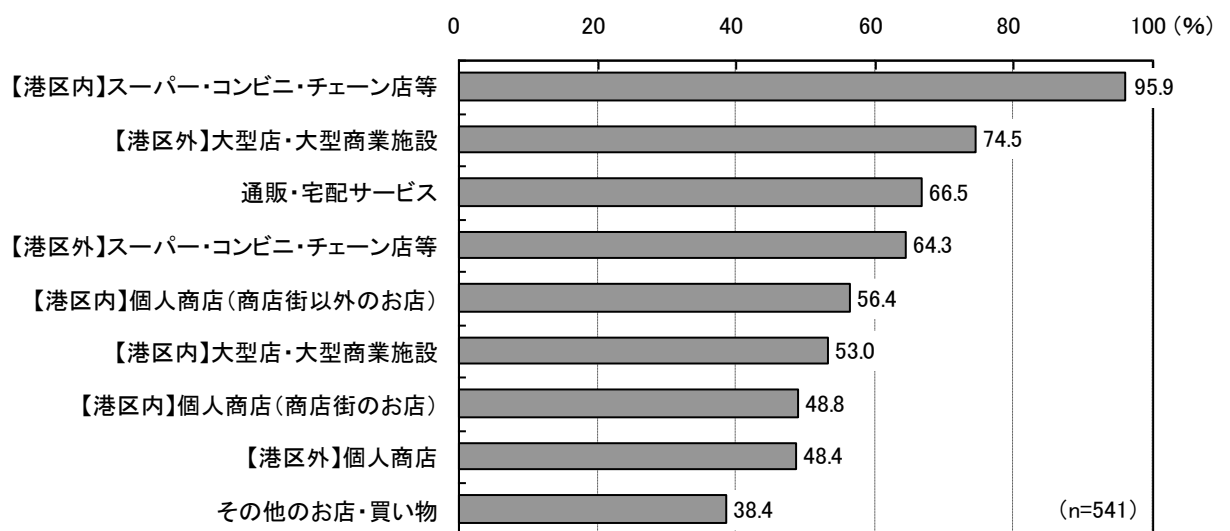
図表2-12 港区の小売吸引力の推移(「第3次港区産業振興プラン」P.60)



(資料) 経済産業省「商業統計調査」、総務省「平成24年経済センサス(活動調査)」、東京都「東京都の人口(推計)」

※小売吸引力=当該区の1人当たり年間商品販売額÷東京都の1人当たり年間商品販売額

図表2-13 日常の買い物における利用店舗<WEBモニター調査(区民対象)>(複数回答)



(資料) 港区産業・地域振興支援部産業振興課「港区商店街周辺市場志向調査報告書(平成23年度)」

2 調査対象集合住宅

(1) 調査対象集合住宅の選定

本調査では、区内の集合住宅の中から、近隣に立地する商店街又は商店（野菜、肉、鮮魚、医薬品、化粧品等を購入可能な店舗があること。）との関係等を考慮して、調査対象とする集合住宅を選定した。選定の主な基準は、次のとおりである。

ア 日常的な買い物が可能な商店街（商店）が近隣に存在する。

集合住宅から概ね徒歩5分圏内（分速80メートル×5分＝400メートル）に日常的な買い物が可能な商店街（商店）が立地している。

イ 日常的な買い物が可能な商店街（商店）が近隣に存在しない。

集合住宅から概ね徒歩5分圏内（分速80メートル×5分＝400メートル）に日常的な買い物が可能な商店街（商店）が立地していない。

なお、商店街に生鮮食品・日用品等の日常的な買い物が可能な店舗がない場合は、商店街が近隣に存在しないものとして扱っている。

(2) 調査対象集合住宅と所在地域

調査対象とした集合住宅は、所在地域、住宅戸数等は、図表2-14のとおりである。

全17集合住宅（26棟）、住宅戸数は合計約9,000戸である。民間住宅は14集合住宅（17棟）、公営住宅は3集合住宅（9棟）である。

A集合住宅からO集合住宅までが「商店街（商店）が近隣に存在する」（2(1)ア）に該当し、P集合住宅及びQ集合住宅が「商店街（商店）が近隣に存在しない」（2(1)イ）に該当する。

図表 2-14 調査対象集合住宅一覧

集合住宅 (所在地域)	住宅 戸数	民間 公営	建 物 築年数	住民登録		調査票 配布数 (通)	調査票 回収数 (通)	回収率 (回収数/ 配布数)
				世帯数 (世帯)	人口 (人)			
A (芝)	④	公営	31年以上	741	1,197	709	298	42.0%
B (麻布)	①	民間	31年以上	67	120	71	17	23.9%
C (麻布)	②	民間	11～20年	183	394	144	35	24.3%
D (麻布)	①	民間	11～20年	91	162	95	30	31.6%
E (赤坂・青山)	③	民間	0～10年	424	793	511	127	24.9%
F (赤坂・青山)	③	民間	0～10年	427	816	507	123	24.3%
G (赤坂・青山)	④	公営	11～20年	727	1,462	587	258	44.0%
H (高輪・白金)	③	民間	0～10年	489	928	570	170	29.8%
I (高輪・白金)	②	民間	0～10年	220	518	215	87	40.5%
J (高輪・白金)	②	民間	11～20年	109	228	110	43	39.1%
K (高輪・白金)	③	公営	11～20年 21年～30年	426	835	399	157	39.3%

L (芝浦)	⑤	民間	0～10年	1,102	2,677	1,090	409	37.5%
M (芝浦)	⑤	民間	0～10年	809	1,406	912	179	19.6%
N (芝浦)	④	民間	0～10年	808	1,865	823	329	40.0%
O (芝浦)	④	民間	0～10年	729	1,276	834	159	19.1%
P (港南)	③	民間	0～10年	583	1,367	588	199	33.8%
Q (台場)	③	民間	0～10年	455	949	500	134	26.8%
合計	約9,300			8,390	16,993	8,665	2,757	31.8%

※住宅戸数及び建物築年数は、不動産情報関連のホームページ等をもとに記載

【住宅戸数の区分】

	住宅戸数
①	～ 100戸
②	101戸 ～ 400戸
③	401戸 ～ 700戸
④	701戸 ～1,000戸
⑤	1,001戸 ～

※住民登録世帯数・人口は、平成27年7月1日現在。人口は外国人を含む。世帯数は外国人のみの世帯を除く。

※住民基本台帳上は別世帯の親世帯と子世帯が同一の住戸に同居する場合等があるため、住宅戸数よりも住民登録世帯数が多い住宅がある。

※回収数合計2,757通には、集合住宅が不明（無回答）の3通を含む。

（3）調査対象集合住宅の概況

ア 調査対象集合住宅の住民登録状況

調査対象とした集合住宅の住民登録状況は、図表2-14のとおりである。

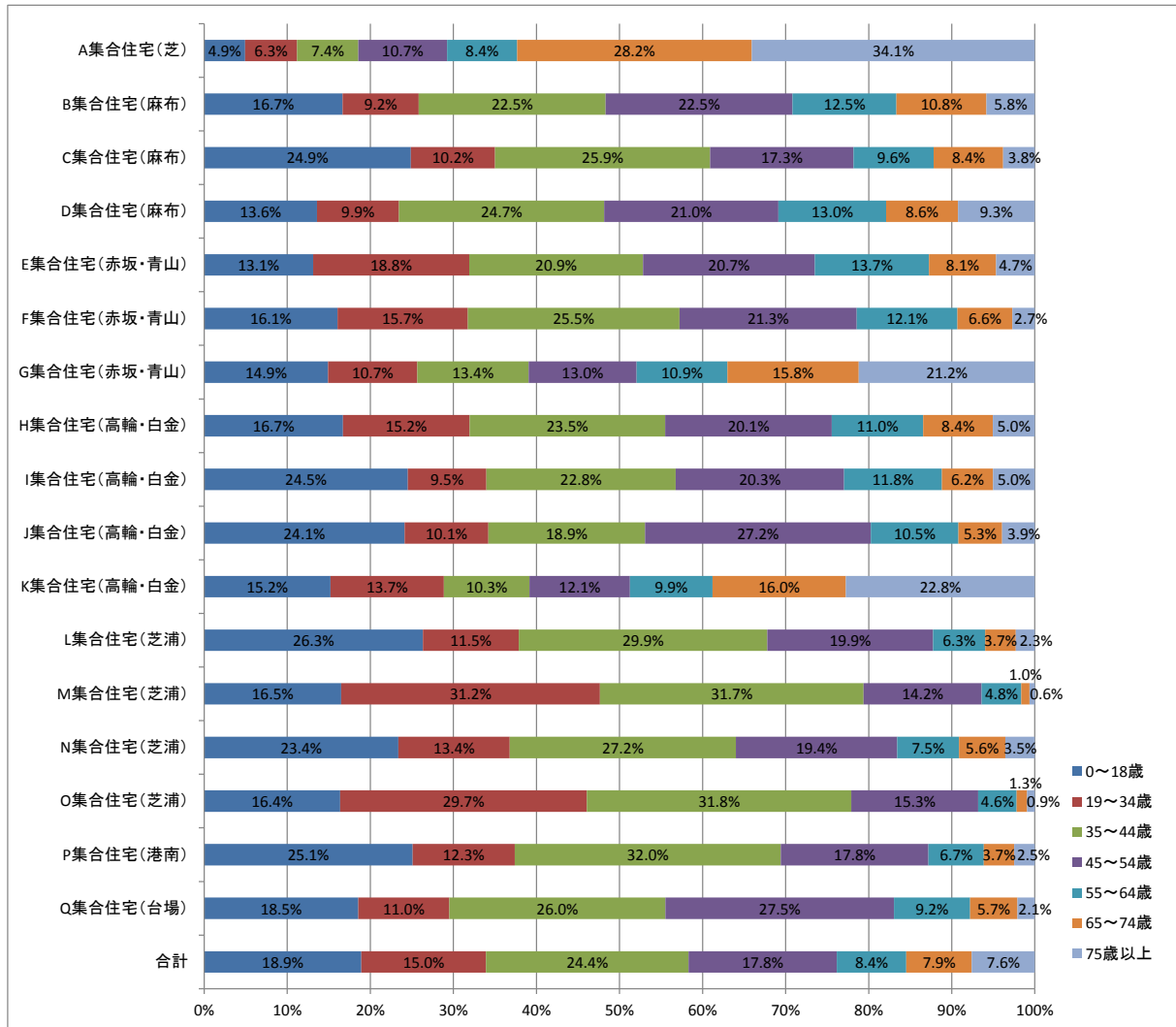
住民登録世帯数は8,390世帯、住民登録人口は16,993人である。これは、平成27年7月1日現在の港区総世帯数（125,721世帯）の6.7%、港区総人口（243,094人）の7.0%に相当する（総人口は外国人を含む。総世帯数は日本人のみの世帯数）。

イ 調査対象集合住宅の年齢構成

調査対象とした集合住宅の住民登録人口の年齢構成は、図表2-15のとおりである。

集合住宅によって年齢構成は大きく異なっている。

図表 2-15 調査対象集合住宅の住民登録人口の年齢構成



ウ 調査対象集合住宅と近隣商店街との関係

調査対象とした集合住宅と近隣の商店街との関係は、概ね図表 2-16 のとおりである。

調査対象とした集合住宅の近隣商店街は 16 か所、商店街加盟商店会員数は 1,196 店である。これは、平成 27 年 3 月 31 日現在の港区商店街連合会の加盟商店会数（57 団体）の約 28.1%、加盟商店会員数（3,028 店）の約 39.5%に相当する。

P 集合住宅（港南）及び Q 集合住宅（台場）には近隣商店街はないが、集合住宅に生鮮食品を扱う店舗が併設されている。公営住宅（A・G・K）では、移動販売車による野菜販売がなされている。G 集合住宅（赤坂・青山）には、週 2 回（火・木曜日）、午前中に大田市場で仕入れた野菜等を販売する車両がきている。閉店時刻は午後 6～7 時ごろ、昭和 48 年から継続している。

図表 2-16 調査対象集合住宅と近隣商店街

集合住宅(所在地域)	近隣商店街	
	名 称	加盟商店会員 (店)
A集合住宅(芝)	1 慶応仲通り商店会	85
B集合住宅(麻布)	2 麻布十番商店街振興組合	346
C集合住宅(麻布)	3 仙台坂商店睦会	34
D集合住宅(麻布)		
E集合住宅(赤坂・青山)	4 赤坂通り商店会	60
F集合住宅(赤坂・青山)	5 赤坂第一商店会	23
	6 赤坂一ツ木通り商店街振興組合	100
	7 赤坂みすじ通り会	45
	8 エスプラナード赤坂商店街振興組合	90
G集合住宅(赤坂・青山)	9 青山一・二丁目商栄会	30
H集合住宅(高輪・白金)	10 白金商店会	60
I集合住宅(高輪・白金)	11 白金プラザ会	30
J集合住宅(高輪・白金)	12 魚らん銀座商店会協同組合	54
K集合住宅(高輪・白金)	13 メリーロード高輪	56
L集合住宅(芝浦)	14 芝浦商店会	147
M集合住宅(芝浦)	15 芝浦一丁目商店会	13
N集合住宅(芝浦)	16 芝浦二丁目商店会	23
O集合住宅(芝浦)		
P集合住宅(港南)	—	—
Q集合住宅(台場)	—	—
	(合計) 16 商店会	(合計) 1,196

※近隣商店街の考え方については、2(1)及び(2)で述べたとおり。400メートル圏内の商店街でも、交通量の多い国道・都道等を横断する場合、相当な高低差がある場合、駅等からの位置関係、店舗の種類・販売品目(居住者向け、在勤者向け、観光客向け)等を考慮して、「近隣商店街」に含めていない場合がある。

(4) 調査対象集合住宅ごとの調査票配布数、回収数及び回収率

調査対象とした集合住宅ごとの調査票の配布数、回収数及び回収率は、図表 2-14 のとおりである。集合住宅の郵便ポスト1箱につき調査票1通を投函したが、空き家等の事情から郵便ポストが閉鎖されている場合等は投函していないため、配布数は戸数を下回っている。

また、郵便ポストの外見上から空き家等であることがわからない場合は、調査票を投函しているので、実際の回収率はより高いと思われる。

Ⅲ 基本集計結果

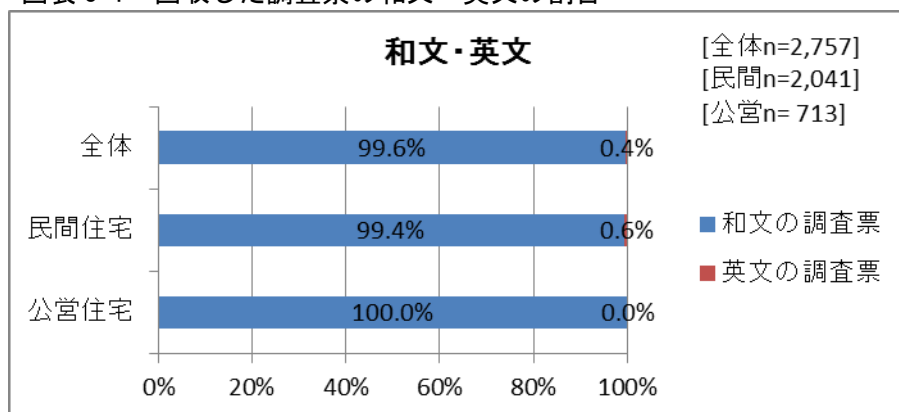
本調査の基本集計結果は、調査全体の集計結果（図表で「全体」と表記）のほか、民間住宅居住者のみの集計結果（図表で「民間住宅」と表記）及び公営住宅居住者のみの集計結果（図表で「公営住宅」と表記）を掲載した。民間住宅と公営住宅では、居住者の年齢層、世帯構成、居住年数等といった属性が大きく異なることから、区民の消費動向をより正確に分析するため、各々の集計結果をあわせて示すこととしたものである。

1 世帯

(1) 回収した調査票の和文・英文の割合

本調査では、和文と英文で調査票を用意し、麻布地域及び赤坂・青山地域の民間集合住宅には和英両方の調査票を、その他の地域には和文の調査票のみを配布した。回収した調査票の和文・英文の割合は、図表 3-1 のとおりである。全体では、和文は 99.6%、英文は 0.4% である。公営住宅は、英文の調査票を配布していないため、和文が 100.0% である。

図表 3-1 回収した調査票の和文・英文の割合

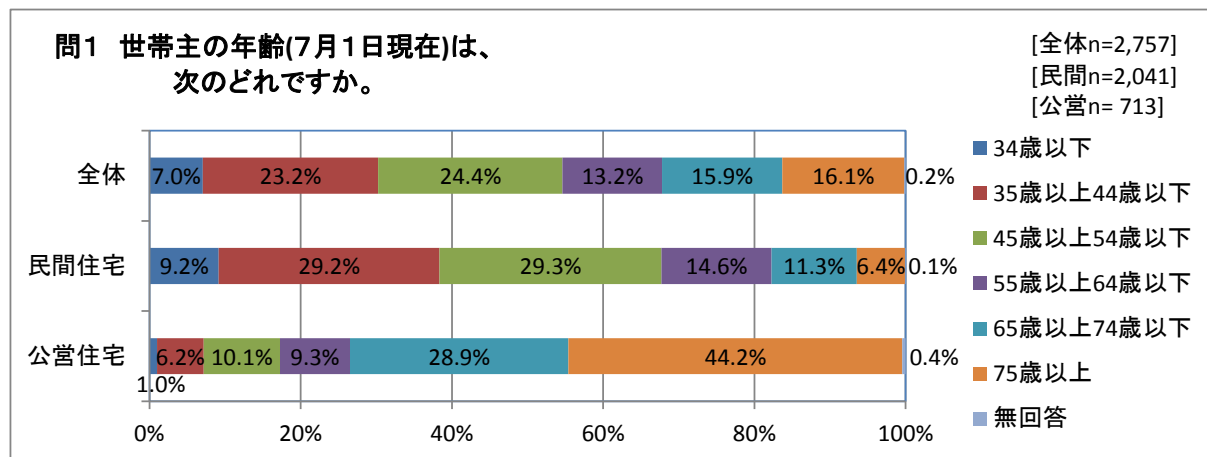


(2) 世帯主の年齢

世帯主の年齢（平成 27 年 7 月 1 日現在）は、図表 3-2 のとおりである。

世帯主の年齢が 54 歳以下の世帯が、全体では 54.6%、民間住宅では 67.7% を占めている。公営住宅では、世帯主の年齢が 65 歳以上の世帯が 73.1% を占めている。

図表 3-2 世帯主の年齢（平成 27 年 7 月 1 日現在）（問 1 関係）

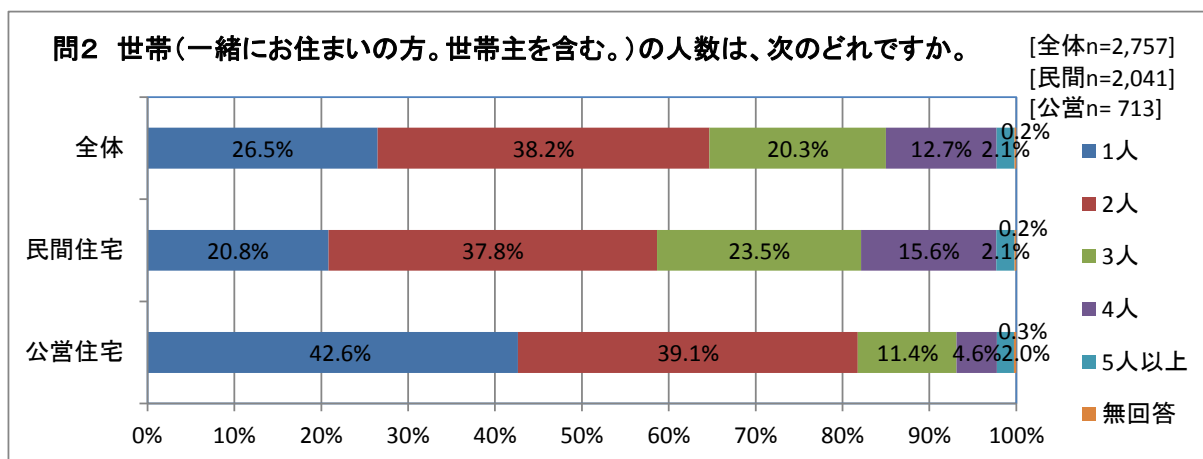


(3) 世帯人員数

世帯人員数（同一の住戸に居住する人数。住民基本台帳上は別世帯の親世帯と子世帯が同居する場合、複数世帯が同居する場合は、同居者全員の人数）は、図表 3-3 のとおりである。

全体では、1人世帯が 26.5%、2人世帯が 38.2%を占めている。民間住宅では、1人世帯が 20.8%、2人世帯が 37.8%を占めている。公営住宅では、1人世帯が 42.6%、2人世帯が 39.1%を占めている。

図表 3-3 世帯人員数（問 2 関係）

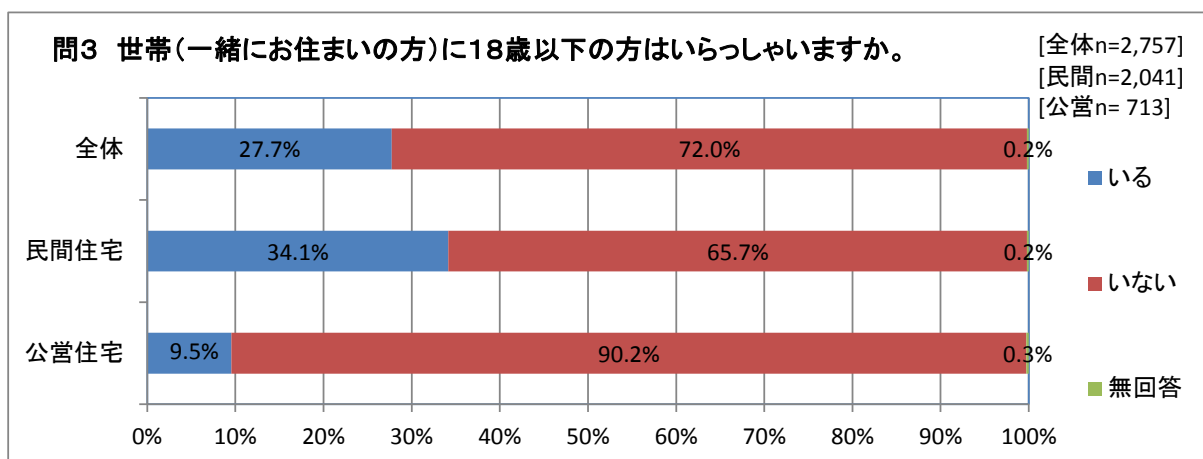


(4) 18歳以下がいる世帯

18歳以下がいる世帯は、図表 3-4 のとおりである。

18歳以下がいる世帯は、全体では 27.7%、民間住宅では 34.1%、公営住宅では 9.5%である。

図表 3-4 18歳以下がいる世帯（問 3 関係）

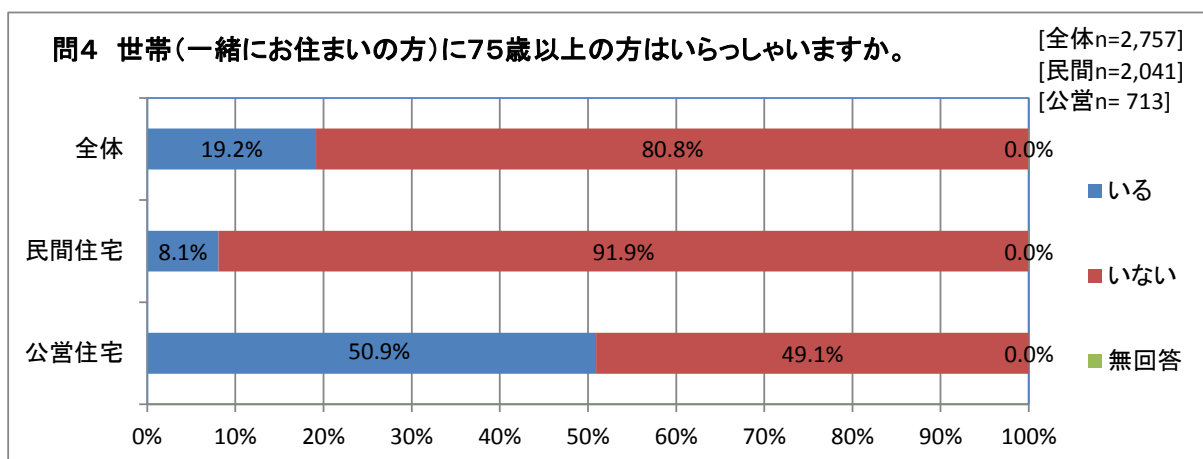


(5) 75歳以上がいる世帯

75歳以上がいる世帯は、図表 3-5 のとおりである。

75歳以上がいる世帯は、全体では 19.2%、民間住宅では 8.1%、公営住宅では 50.9%である。

図表 3-5 75 歳以上がいる世帯（問 4 関係）



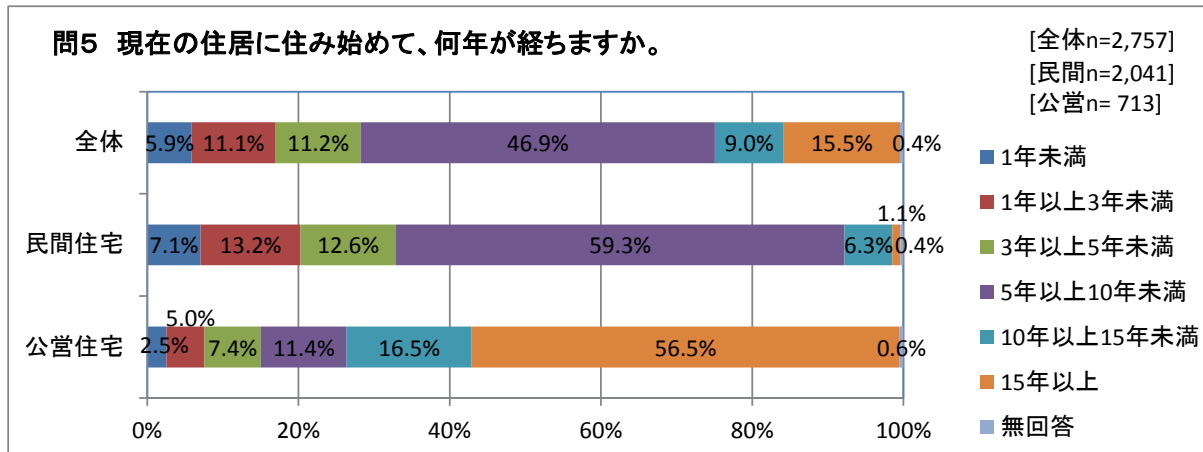
(6) 居住年数

現在の住居での居住年数は、図表 3-6 のとおりである。

5年以上10年未満が、全体では46.9%、民間住宅では59.3%である。公営住宅では、「15年以上」が56.5%である。

図表 2-14 で示したように、民間住宅と比べて公営住宅の築年数は古く、居住年数は居住する集合住宅の築年数に概ね応じていることがわかる。

図表 3-6 居住年数（問 5 関係）



(7) 居住階

居住階（居住する集合住宅の全体の階数ではなく、回答者が居住する階を指す。）は、図表 3-7 のとおりである。

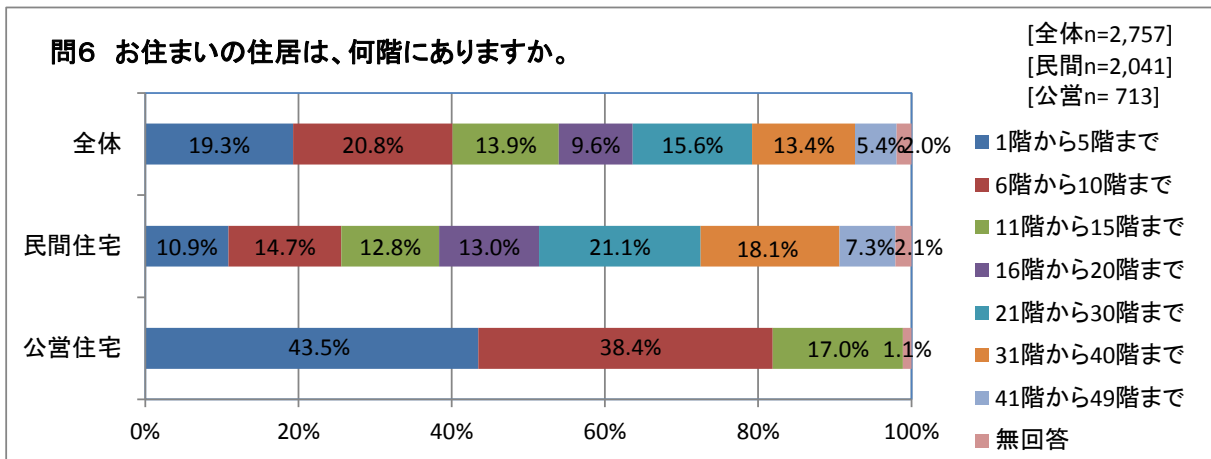
全体では、居住階は1階～49階に分布し、平均値は17.3階、中央値は14階である。

1階～10階が、全体では40.1%、民間住宅では25.6%、公営住宅では81.9%である。

11階～20階が、全体では23.5%、民間住宅では25.8%、公営住宅では17.0%である。

21階～49階が、全体では34.4%、民間住宅では46.5%で、公営住宅では該当がない。

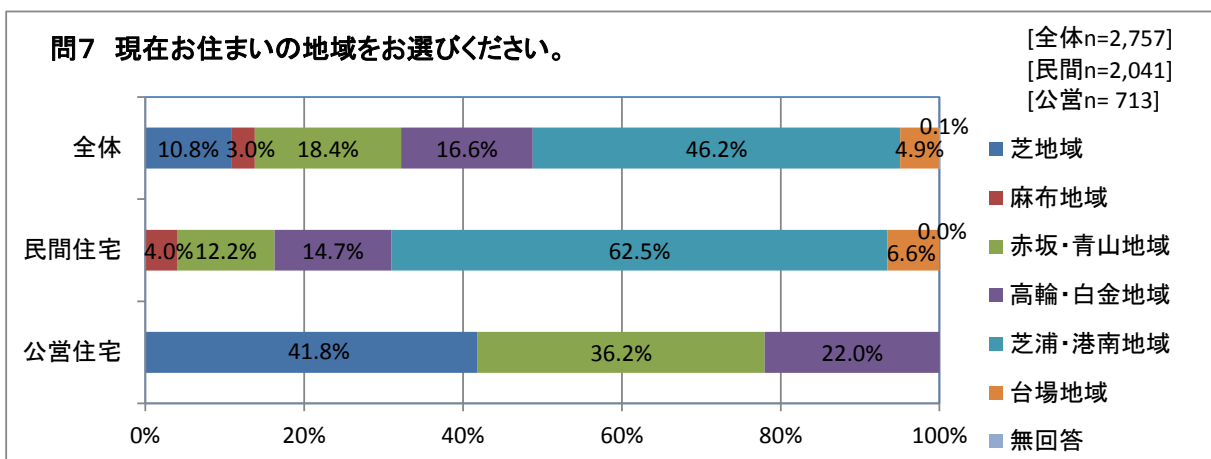
図表 3-7 居住階（問 6 関係）



(8) 居住地域

居住地域は、図表 3-8 のとおりである。調査対象集合住宅一覧は、図表 2-14 のとおりである。

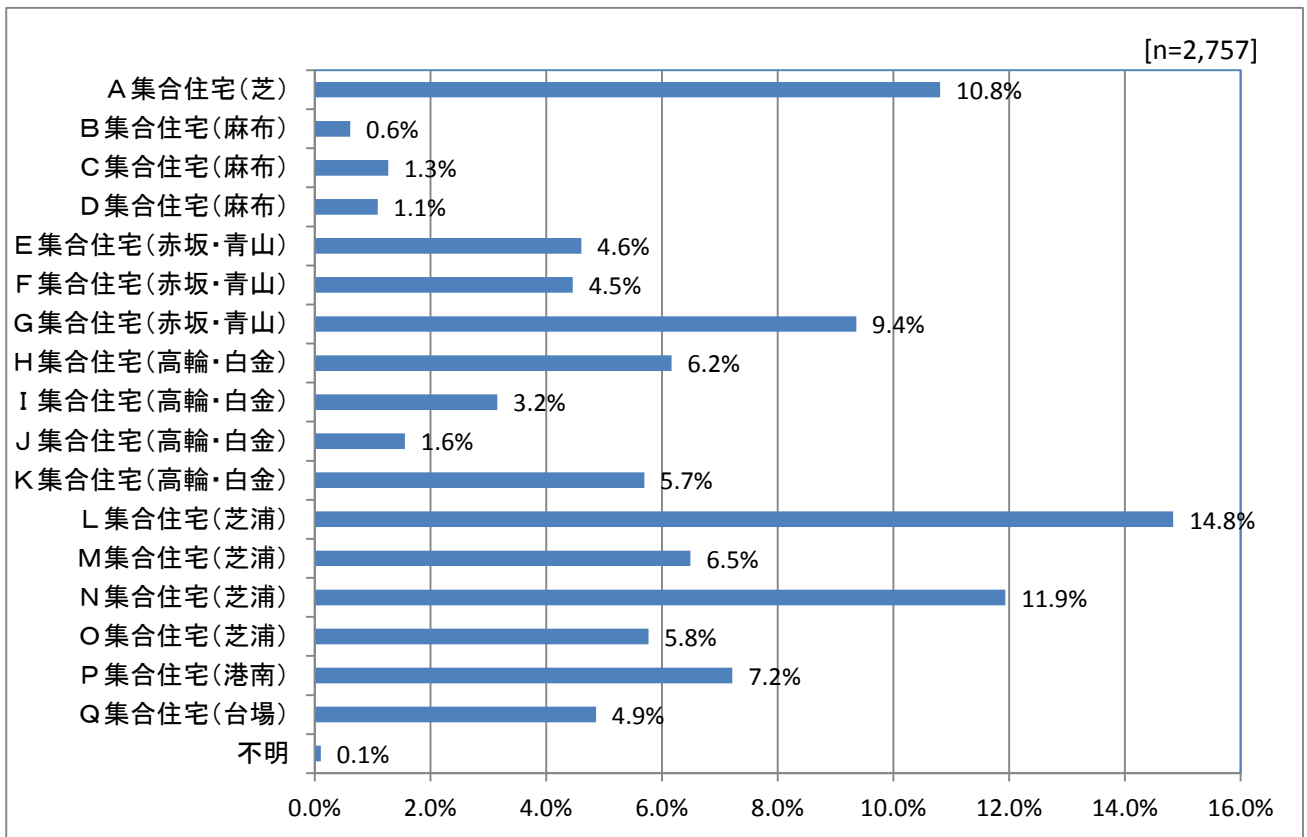
図表 3-8 居住地域（問 7 関係）



(9) 居住する集合住宅

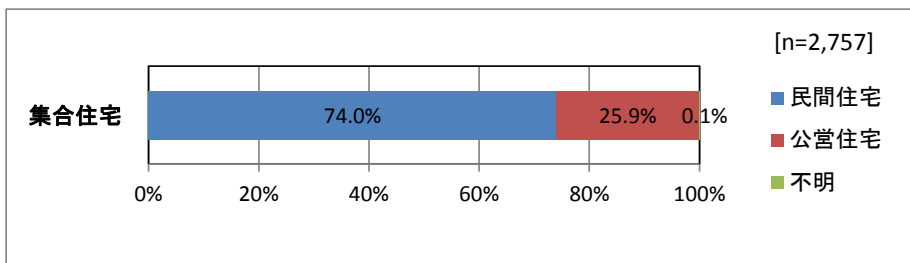
居住する集合住宅の内訳は、図表 3-9 のとおりである。

図表 3-9 居住する集合住宅



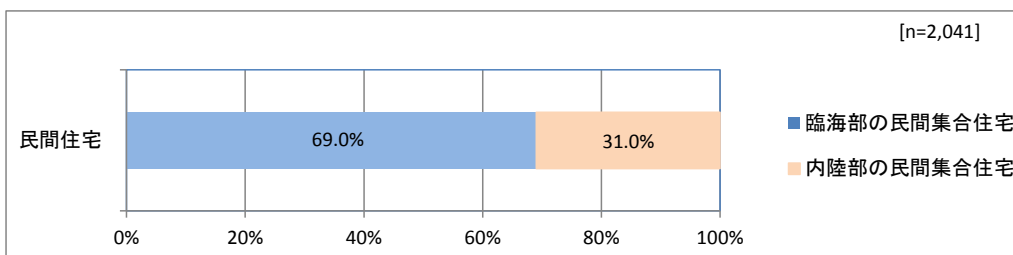
居住する集合住宅についての民間住宅と公営住宅の割合は、図表 3-10 のとおりである。

図表 3-10 居住する集合住宅の民間住宅・公営住宅の割合



民間住宅について、臨海部（芝浦・港南地域、台場地域）と内陸部（麻布地域、赤坂・青山地域、高輪・白金地域）に分類すると、図表 3-11 のとおりである。

図表 3-11 臨海部と内陸部の民間集合住宅

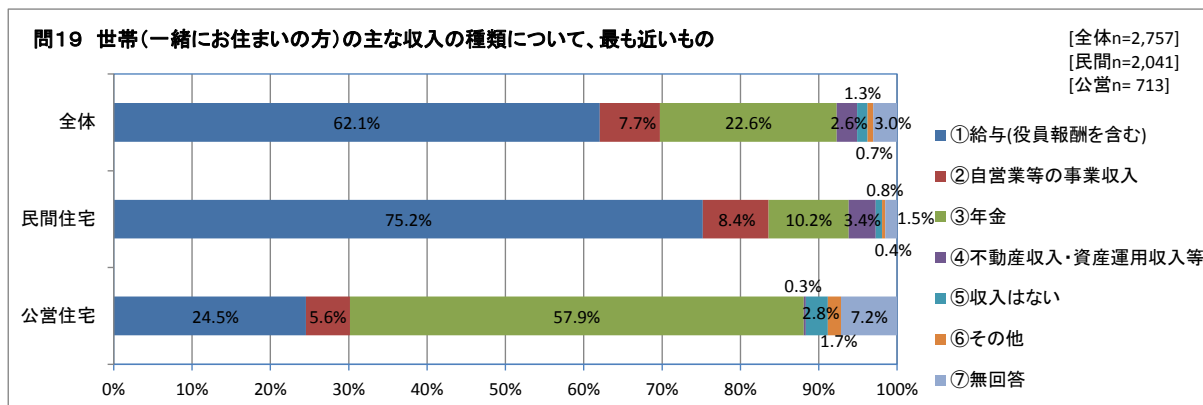


(10) 収入の種類

回答者の世帯の主な収入の種類は、図表 3-12 のとおりである。

全体では、給与（役員報酬を含む。）が 62.1%、自営業等の事業収入が 7.7%、年金が 22.6% である。民間住宅では、給与（役員報酬を含む。）が 75.2%、年金が 10.2% である。公営住宅では、給与（役員報酬を含む。）が 24.5%、年金が 57.9% である。

図表 3-12 世帯の主な収入の種類（最も近いものを一つ）（問 19 関係）

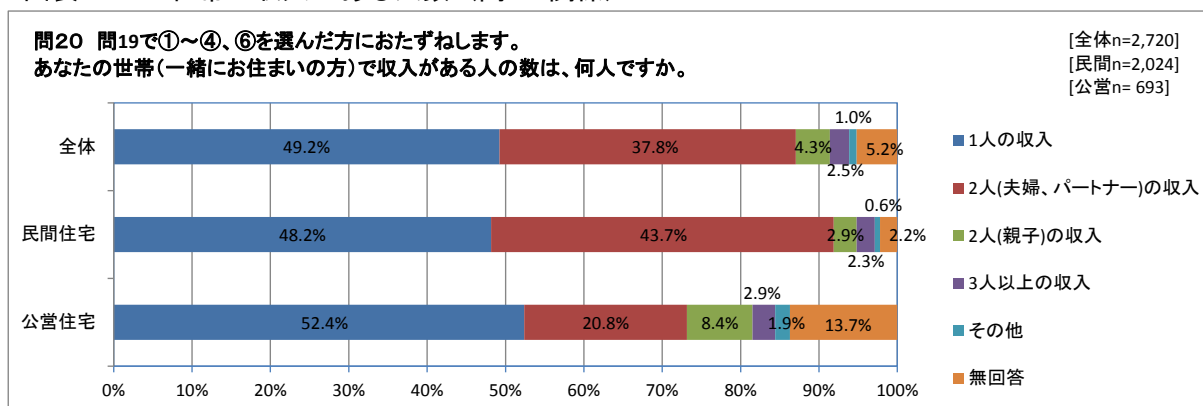


(11) 収入稼得者

収入がある世帯（問 19 で①～④、⑥を選択した世帯）における収入がある人の数は、図表 3-13 のとおりである。

全体では、1 人が 49.2%、2 人（夫婦、パートナー）が 37.8% である。民間住宅では、1 人が 48.2%、2 人（夫婦、パートナー）が 43.7% である。公営住宅では、1 人が 52.4%、2 人（夫婦、パートナー）が 20.8% である。

図表 3-13 世帯で収入がある人数（問 20 関係）

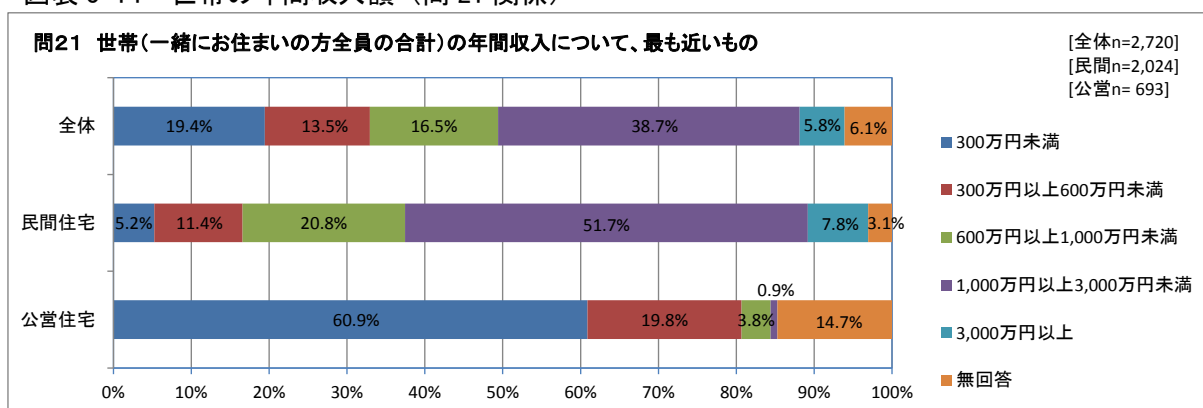


(12) 年間収入額

世帯の年間収入額の合計は、図表 3-14 のとおりである。

全体では、300 万円未満が 19.4%、300 万円以上 600 万円未満が 13.5%、600 万円以上 1,000 万円未満が 16.5%、1,000 万円以上 3,000 万円未満が 38.7% である。民間住宅では、1,000 万円以上 3,000 万円未満が 51.7%、3,000 万円以上が 7.8% である。公営住宅では、300 万円未満が 60.9%、300 万円以上 600 万円未満が 19.8% である。

図表 3-14 世帯の年間収入額（問 21 関係）

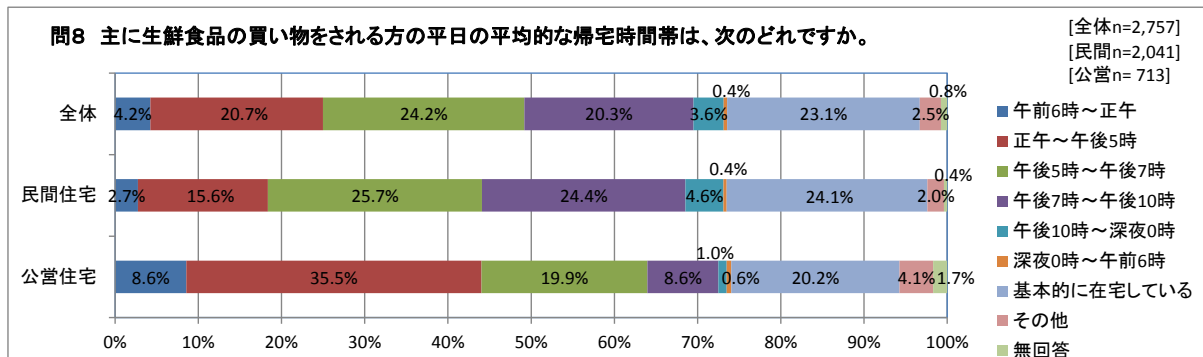


2 生鮮食品を中心とした買い物行動

（1）主に生鮮食品の買い物をする人の平日の平均的帰宅時間帯

主に生鮮食品の買い物をする人の平日の平均的な帰宅時間帯は、図表 3-15 のとおりである。全体では、「正午～午後 5 時」が 20.7%、「午後 5 時～午後 7 時」が 24.2%、「午後 7 時～午後 10 時」が 20.3%、「基本的に在宅している」が 23.1%である。民間住宅では、「午後 5 時～午後 7 時」が 25.7%、「午後 7 時～午後 10 時」が 24.4%、「基本的に在宅している」が 24.1%である。公営住宅では、「正午～午後 5 時」が 35.5%、「午後 5 時～午後 7 時」が 19.9%、「基本的に在宅している」が 20.2%である。

図表 3-15 主に生鮮食品の買い物をする人の平日の平均的帰宅時間帯（問 8 関係）



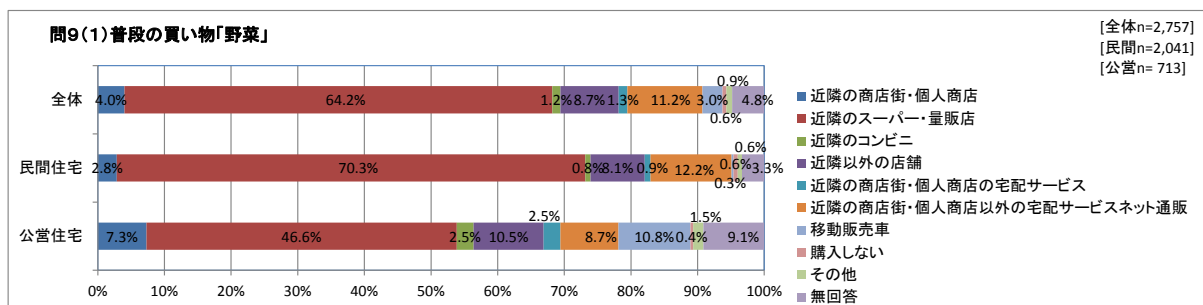
（2）商品別の購入先

ア 野菜

野菜の購入先は、図表 3-16 のとおりである。

全体では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 64.2%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 11.2%である。民間住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 70.3%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 12.2%である。公営住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 46.6%、「移動販売車」が 10.8%、「近隣以外の店舗」が 10.5%となっている。調査対象の公営住宅では、いずれも移動販売車が野菜販売を行っている。

図表 3-16 野菜の主な購入先（問 9（1）関係）

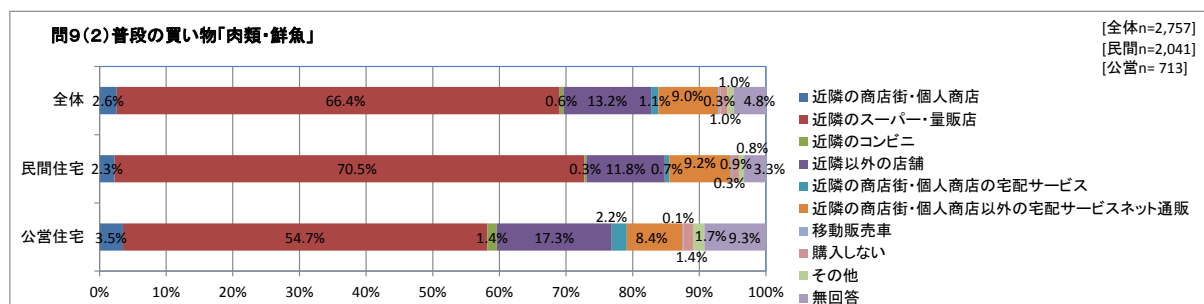


イ 肉類・鮮魚

肉類・鮮魚の購入先は、図表 3-17 のとおりである。

全体では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 66.4%、「近隣以外の店舗」が 13.2%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 9.0%である。民間住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 70.5%、「近隣以外の店舗」が 11.8%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 9.2%である。公営住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 54.7%、「近隣以外の店舗」が 17.3%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 8.4%となっている。

図表 3-17 肉類・鮮魚の主な購入先（問 9（2）関係）

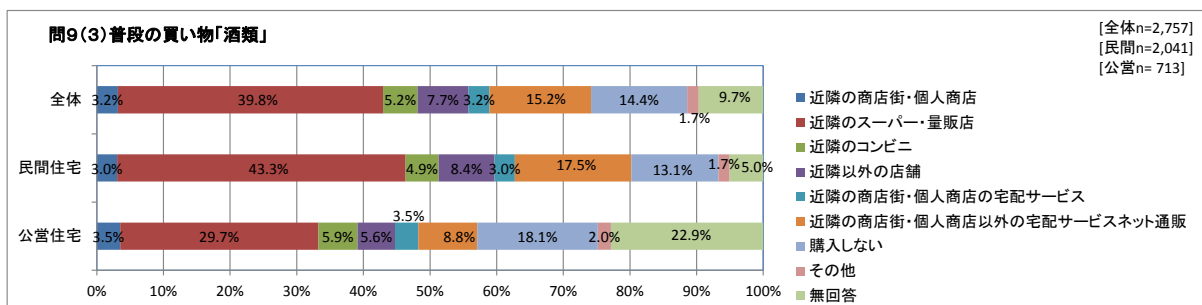


ウ 酒類

酒類の購入先は、図表 3-18 のとおりである。

全体では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 39.8%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 15.2%である。民間住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 43.3%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 17.5%である。公営住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 29.7%、「近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 8.8%となっている。「移動販売車」の回答はなかった。

図表 3-18 酒類の主な購入先（問 9（3）関係）

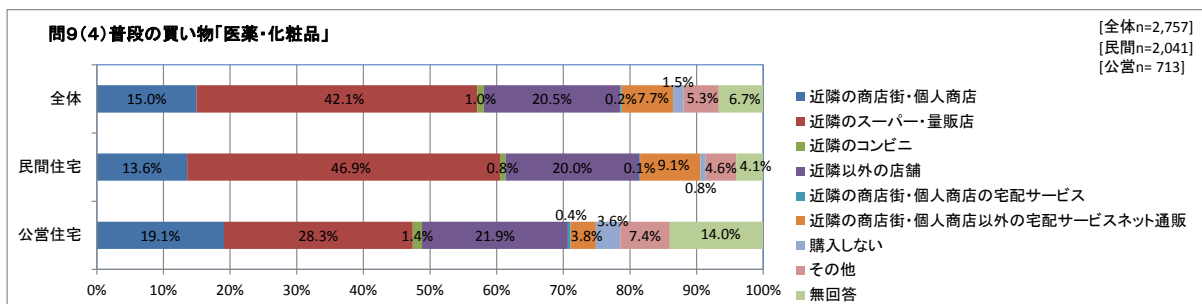


エ 医薬・化粧品

医薬・化粧品の購入先は、図表 3-19 のとおりである。

全体では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 42.1%、「近隣以外の店舗」が 20.5%、「近隣の商店街・個人商店」が 15.0%である。民間住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 46.9%、「近隣以外の店舗」が 20.0%、「近隣の商店街・個人商店」が 13.6%である。公営住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 28.3%、「近隣以外の店舗」が 21.9%、「近隣の商店街・個人商店」が 19.1%である。「移動販売車」の回答はなかった。

図表 3-19 医薬・化粧品の主な購入先（問 9（4）関係）

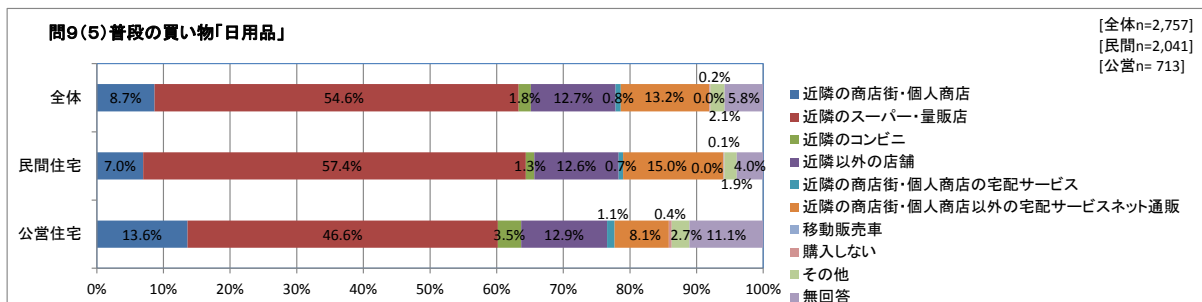


オ 日用品

日用品の購入先は、図表 3-20 のとおりである。

全体では、「近隣のスーパー・量販店」が最も多く 54.6%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 13.2%、「近隣以外の店舗」が 12.7%である。民間住宅では、「近隣のスーパー・量販店」が 57.4%、「(近隣の商店街・個人商店以外の) 宅配サービス・ネット通販」が 15.0%、「近隣以外の店舗」が 12.6%である。公営住宅では、傾向がやや異なり、「近隣のスーパー・量販店」が 46.6%、「近隣の商店街・個人商店」が 13.6%、「近隣以外の店舗」が 12.9%となっている。

図表 3-20 日用品の主な購入先（問 9（5）関係）

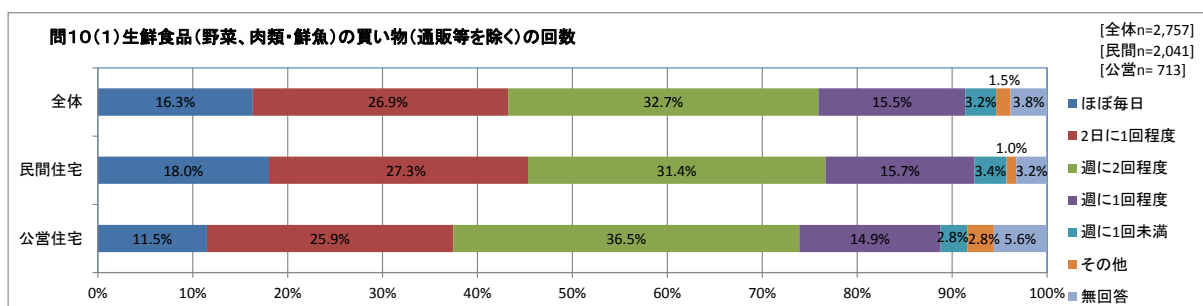


(3) 生鮮食品の買い物回数

生鮮食品（野菜、肉類・鮮魚）の買い物（通販等を除く。）の回数は、図表 3-21 のとおりである。

全体では、「ほぼ毎日」が 16.3%、「2日に1回程度」が 26.9%、「週に2回程度」が 32.7%、「週に1回程度」が 15.5%である。民間住宅では、「ほぼ毎日」が 18.0%、「2日に1回程度」が 27.3%、「週に2回程度」が 31.4%、「週に1回程度」が 15.7%である。公営住宅では、「ほぼ毎日」が 11.5%、「2日に1回程度」が 25.9%、「週に2回程度」が 36.5%、「週に1回程度」が 14.9%である。

図表 3-21 生鮮食品（野菜、肉類・鮮魚）の買い物（通販等を除く。）の回数（問 10（1）関係）

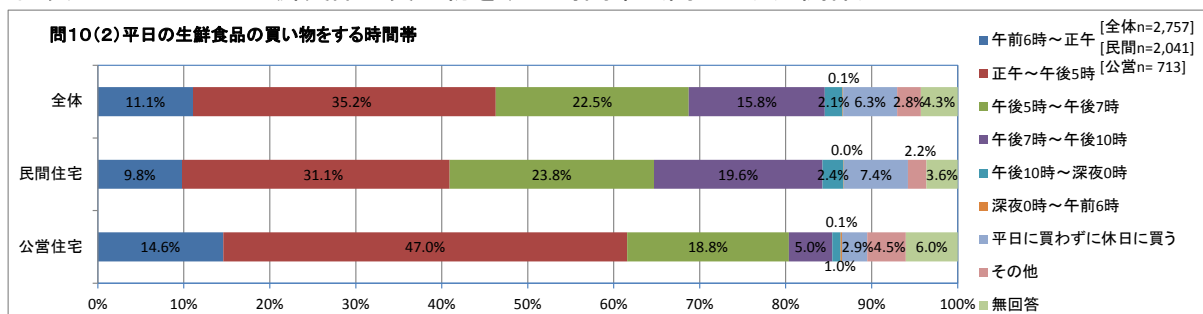


(4) 平日の生鮮食品の買い物時間帯

平日に生鮮食品の買い物をする時間帯は、図表 3-22 のとおりである。

全体では、「午前6時～正午」が 11.1%、「正午～午後5時」が 35.2%、「午後5時～午後7時」が 22.5%、「午後7時～午後10時」が 15.8%である。民間住宅では、「午前6時～正午」が 9.8%、「正午～午後5時」が 31.1%、「午後5時～午後7時」が 23.8%、「午後7時～午後10時」が 19.6%である。公営住宅では、「午前6時～正午」が 14.6%、「正午～午後5時」が非常に多く 47.0%、「午後5時～午後7時」が 18.8%、「午後7時～午後10時」がわずかに 5.0%である。

図表 3-22 平日の生鮮食品の買い物をする時間帯（問 10（2）関係）



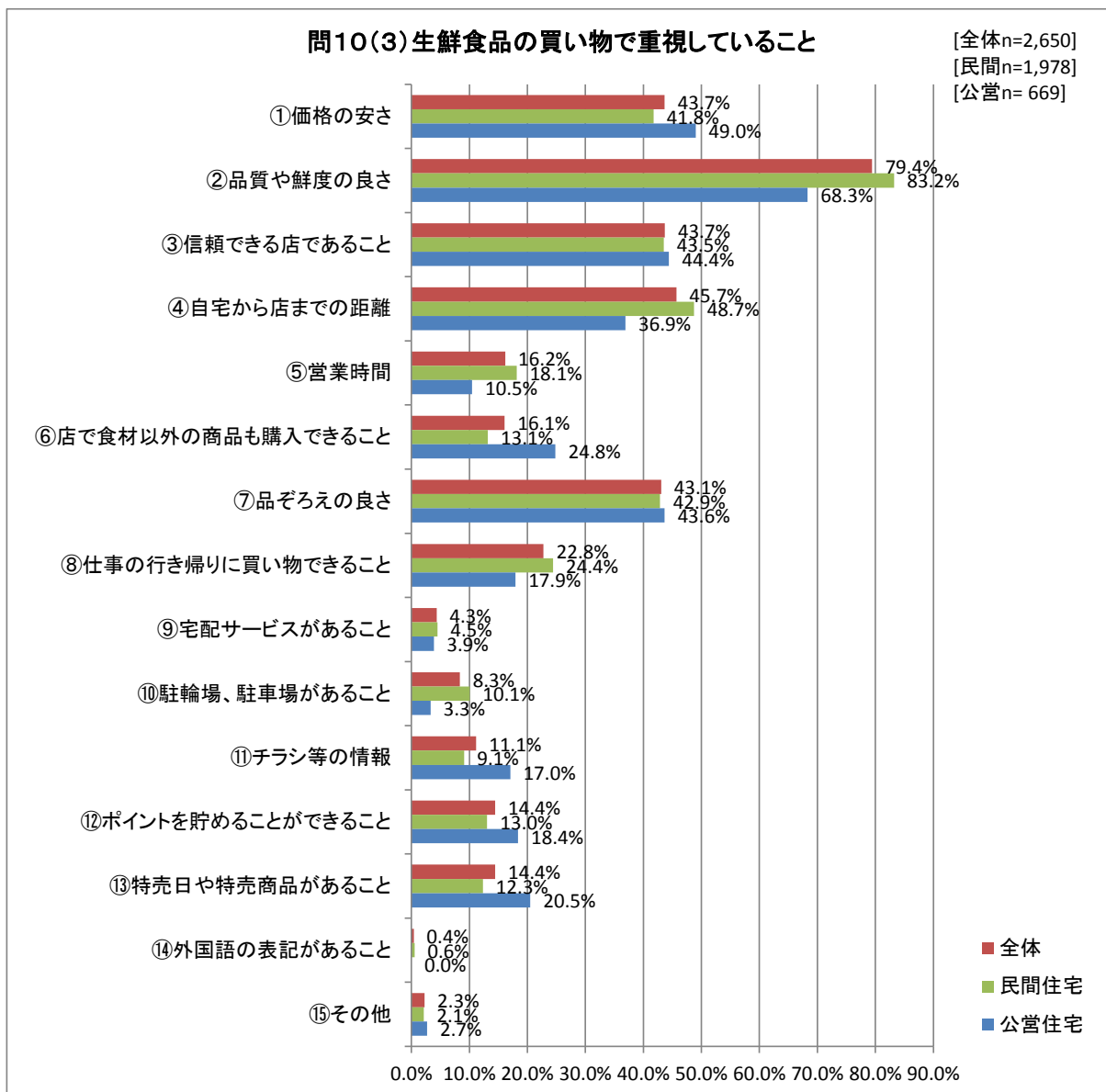
(5) 生鮮食品の買い物の際に重視していること（複数回答）

生鮮食品の買い物の際に重視していることは、図表 3-23 のとおりである。

全体、民間住宅及び公営住宅のいずれも、「品質や鮮度の良さ」が最も多く、次に「価格の安さ」、「信頼できる店であること」、「自宅から店までの距離」及び「品ぞろえの良さ」がほぼ拮抗している。民間住宅と公営住宅で差が見られた項目は、「営業時間」（民間住宅 18.1%、公営住宅 10.5%）、「店で食材以外の商品も購入できること」（民間住宅 13.1%、公営住宅 24.8%）、「チラシ等の情報」（民間住宅 9.1%、公営住宅 17.0%）、「特売日や特売商品がある

こと」(民間住宅 12.3%、公営住宅 20.5%)である。

図表 3-23 生鮮食品の買い物で重視していること(複数回答)(問10(3)関係)

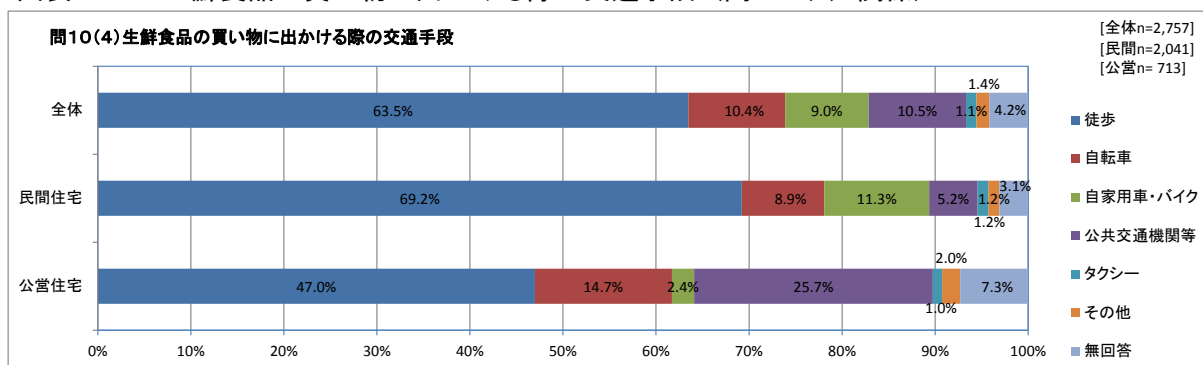


(6) 生鮮食品の買い物に出かける際の交通手段

生鮮食品の買い物に出かける際の交通手段は、図表 3-24 のとおりである。

全体では、「徒歩」が最も多く 63.5%、「公共交通機関等」が 10.5%、「自転車」が 10.4%、「自家用車・バイク」が 9.0%である。民間住宅では、「徒歩」が 69.2%、「自家用車・バイク」が 11.3%、「自転車」が 8.9%である。公営住宅では、「徒歩」が 47.0%、「公共交通機関等」が民間住宅の約 5 倍の 25.7%、「自転車」も多く 14.7%である。

図表 3-24 生鮮食品の買い物に出かける際の交通手段（問 10（4）関係）



3 近隣商店街

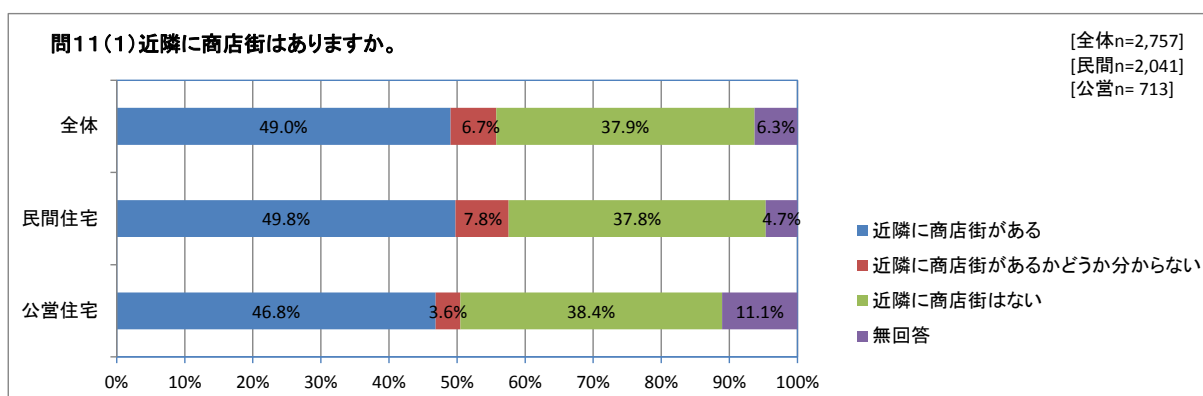
(1) 近隣商店街の認識

近隣（徒歩または自転車で10分程度の範囲）に商店街が存在するかどうかの認識は、図表3-25のとおりである。

全体では、「近隣に商店街がある」が49.0%、「近隣に商店街があるかどうか分からない」が6.7%、「近隣に商店街はない」が37.9%である。

実際に、集合住宅の近隣に商店街がある場合とない場合があるが、居住地域ごとに集計すると、実際の商店街の存在の有無とほぼ一致している（図表2-16、図表5-5-1参照）。

図表 3-25 近隣商店街の認識（問 11（1）関係）

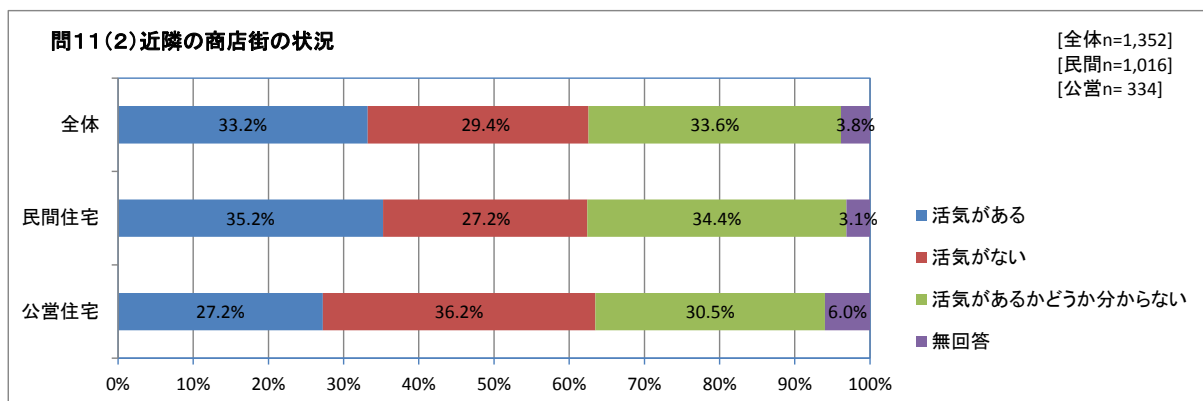


(2) 近隣商店街の状況

近隣に商店街があると回答した世帯（問11（1）で「近隣に商店街がある」を選択した世帯）の近隣の商店街の状況についての認識は、図表3-26のとおりである。

全体では、「活気がある」が33.2%、「活気がない」が29.4%、「活気があるかどうか分からない」が33.6%である。「活気がある」が民間住宅では35.2%、公営住宅では27.2%である。麻布地域の集合住宅（B・C・D集合住宅。いずれも民間住宅）で「活気がある」と回答した割合が高いことがこの差の要因の一つである（B87.5%、C78.1%、D85.2%）。

図表 3-26 近隣商店街の状況の認識（問 11（2）関係）

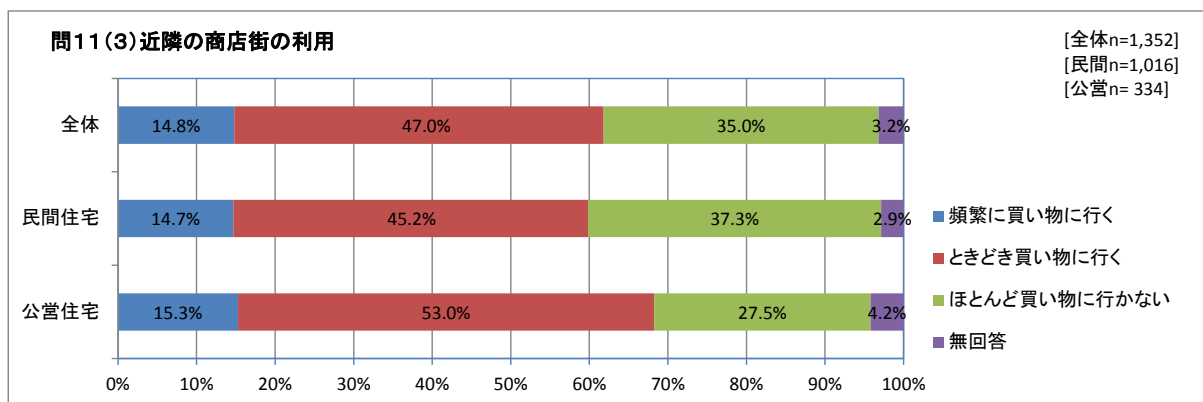


（3）近隣商店街の利用状況

近隣に商店街があると回答した世帯（問 11（1）で「近隣に商店街がある」を選択した世帯）の近隣の商店街の利用状況は、図表 3-27 のとおりである。

全体では、「頻繁に買い物に行く」が 14.8%、「ときどき買い物に行く」が 47.0%、「ほとんど買い物に行かない」が 35.0%である。民間住宅では、「頻繁に買い物に行く」が 14.7%、「ときどき買い物に行く」が 45.2%、「ほとんど買い物に行かない」が 37.3%である。公営住宅では、「頻繁に買い物に行く」が 15.3%、「ときどき買い物に行く」が 53.0%、「ほとんど買い物に行かない」が 27.5%である。

図表 3-27 近隣商店街の利用状況（問 11（3）関係）



（4）近隣商店街または店・スーパー等への要望

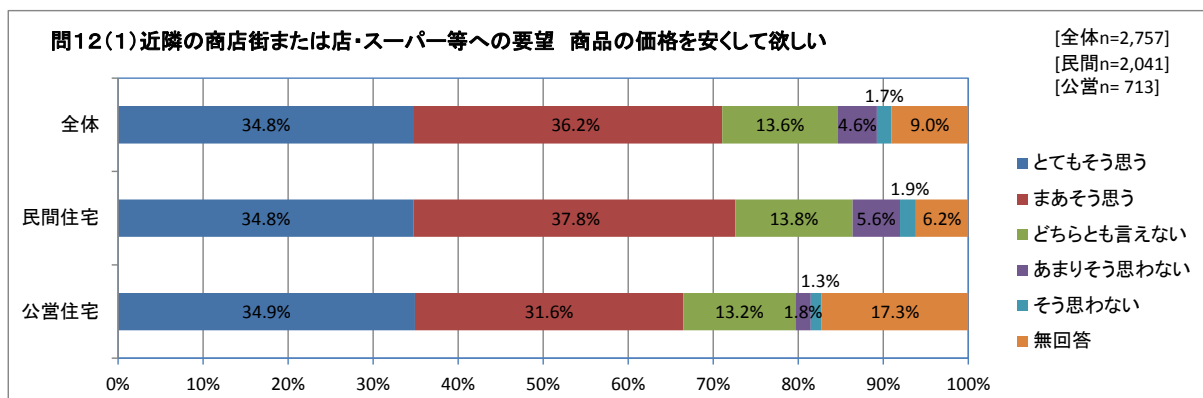
近隣の商店街または店・スーパー等への要望について、ア～サの項目ごとに「とてもそう思う」「まあそう思う」「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のいずれに当てはまるかをたずねた。結果は、次のとおりである。

ア 商品の価格の安さ

「商品の価格を安くして欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 71.0%、民間住宅も同じく 72.6%、公営住宅で 66.5%である。

近隣商店街または店・スーパー等への要望全 11 項目の中で、全体、民間住宅、公営住宅のいずれにおいても「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が「商品の品質や鮮度の良さ」に次いで 2 番目に高い要望である。

図表 3-28 商品の価格の安さ（問 12（1）関係）

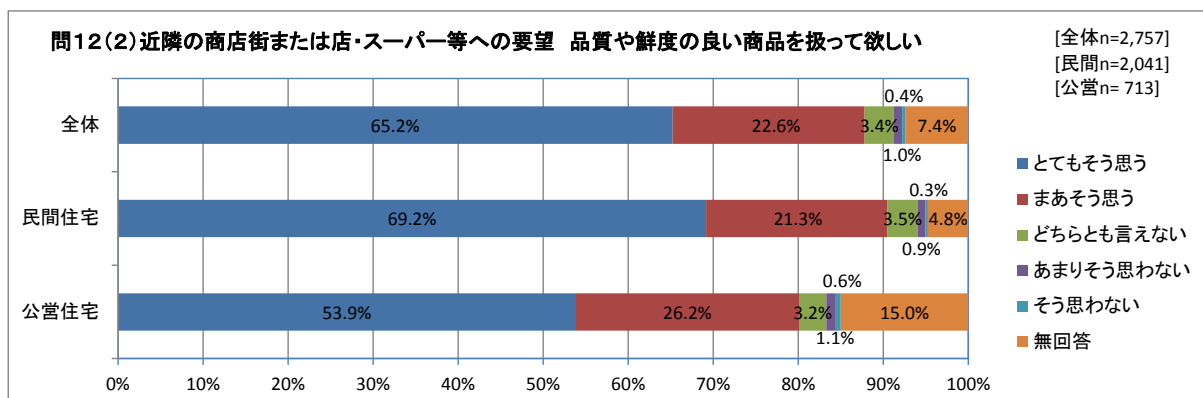


イ 商品の品質や鮮度の良さ

「品質や鮮度の良い商品を扱って欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 87.8%、民間住宅で 90.5%、公営住宅で 80.1%である。

近隣商店街または店・スーパー等への要望全 11 項目の中で、全体、民間住宅、公営住宅のいずれにおいても「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が最も高い要望である。

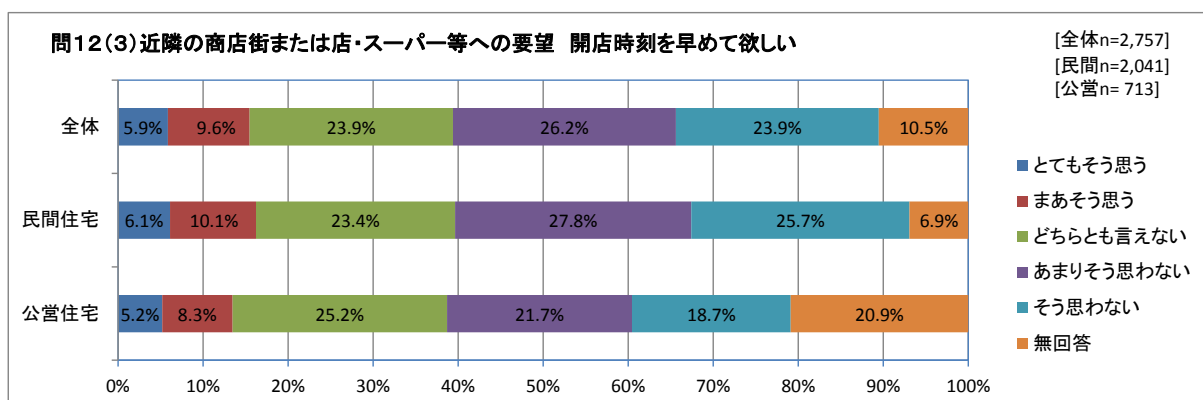
図表 3-29 商品の品質や鮮度の良さ（問 12（2）関係）



ウ 開店時刻

「開店時刻を早めて欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 15.5%、民間住宅で 16.2%、公営住宅で 13.5%である。「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した割合は、全体で 50.1%、民間住宅で 53.5%、公営住宅で 40.4%である。

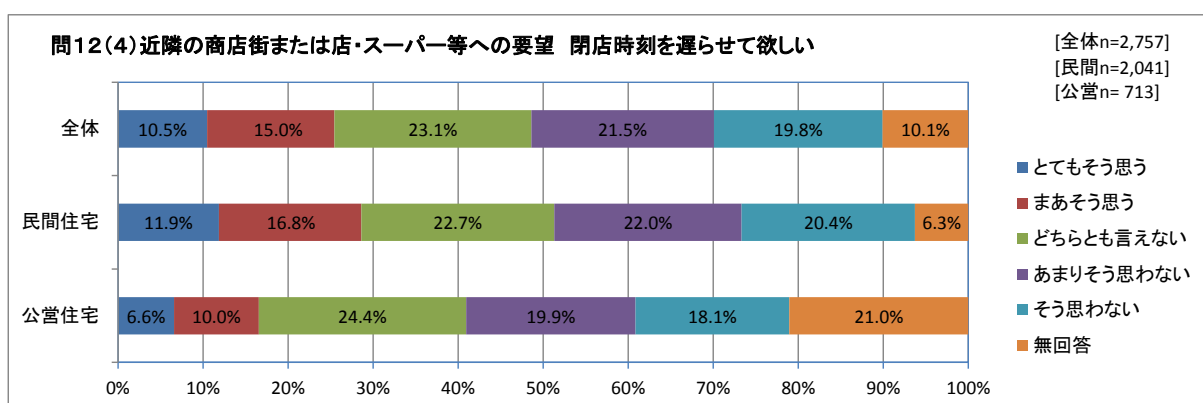
図表 3-30 開店時刻を早めること（問 12（3）関係）



エ 閉店時刻

「閉店時刻を遅らせて欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で25.5%、民間住宅で28.7%、公営住宅で16.6%である。「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した割合は、全体で41.3%、民間住宅で42.4%、公営住宅で38.0%である。

図表 3-31 閉店時刻を遅らせること（問 12（4）関係）

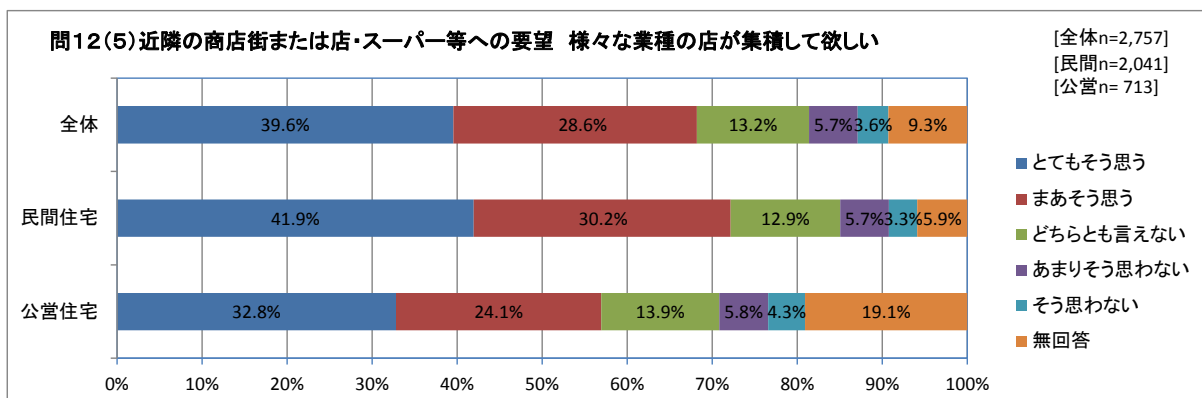


オ 様々な業種の店の集積

「様々な業種の店が集積して欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で68.2%、民間住宅で72.1%、公営住宅で56.9%である。

近隣商店街または店・スーパー等への要望全11項目の中で、全体、民間住宅、公営住宅のいずれにおいても「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が「商品の品質や鮮度の良さ」「商品の価格の安さ」に次いで3番目に高い要望である。

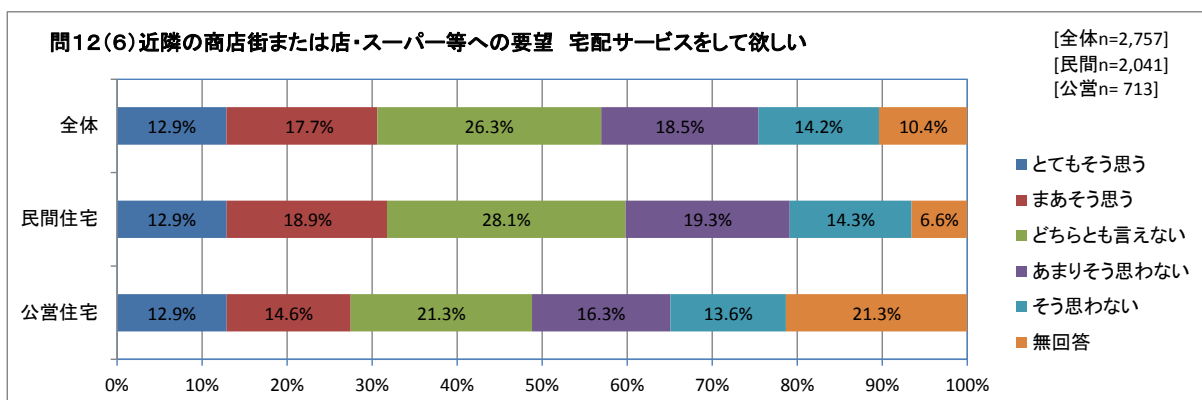
図表 3-32 様々な業種の店の集積（問 12（5）関係）



カ 宅配サービス

「宅配サービスをして欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 30.6%、民間住宅で 31.8%、公営住宅で 17.1%である。「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した割合は、全体で 32.7%、民間住宅で 33.6%、公営住宅で 29.9%である。

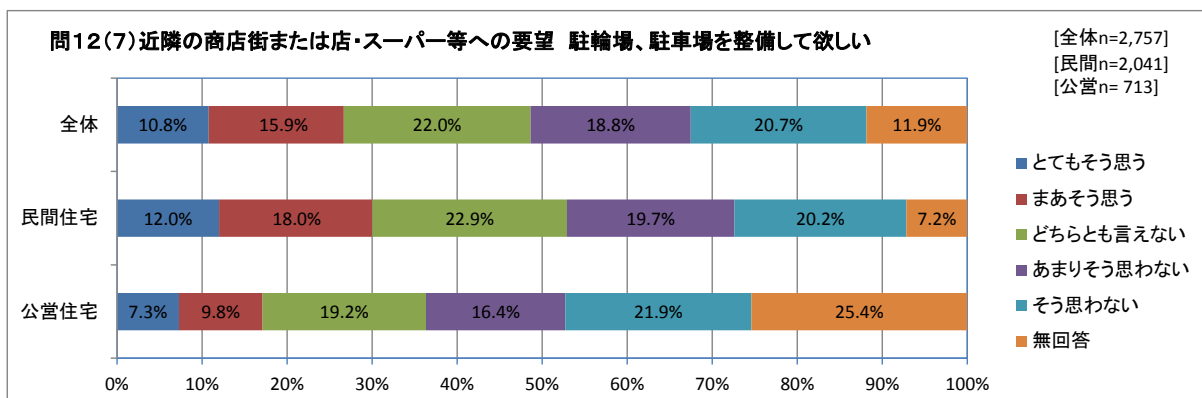
図表 3-33 宅配サービス（問 12（6）関係）



キ 駐輪場、駐車場の整備

「駐輪場、駐車場を整備して欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 26.7%、民間住宅で 30.0%、公営住宅で 17.1%である。「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した割合は、全体で 39.5%、民間住宅で 39.9%、公営住宅で 38.3%である。

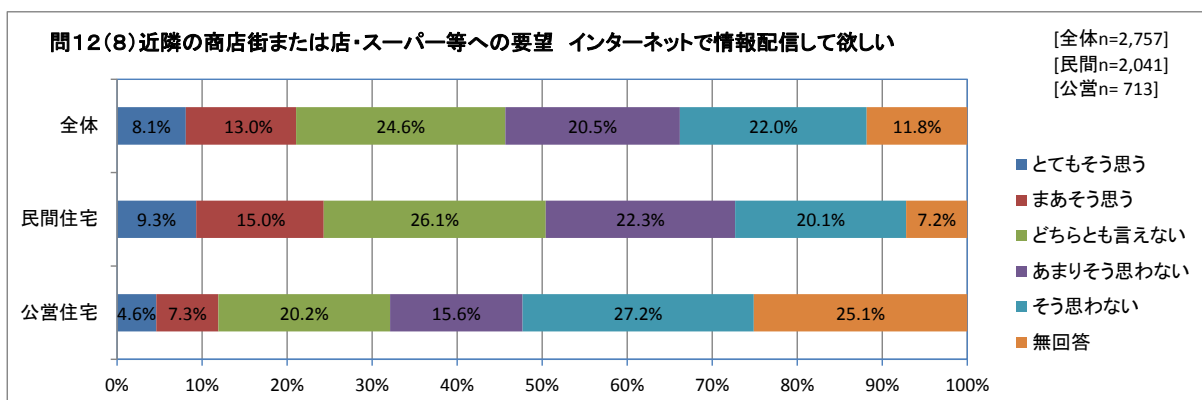
図表 3-34 駐輪場、駐車場の整備（問 12（7）関係）



ク インターネット情報配信

「インターネットで情報配信して欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 21.1%、民間住宅で 24.3%、公営住宅で 11.9%である。「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した割合は、全体で 42.5%、民間住宅で 42.4%、公営住宅で 42.8%である。

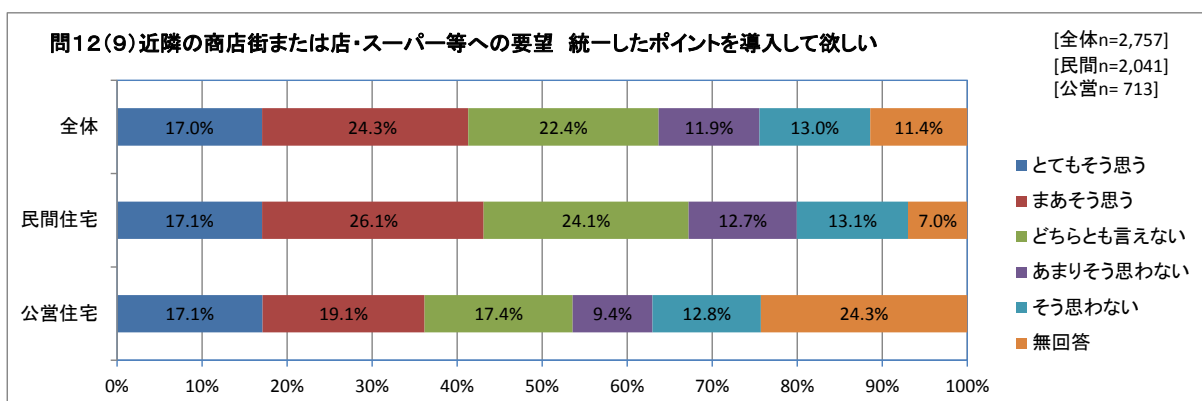
図表 3-35 インターネット情報配信（問 12（8）関係）



ケ 統一ポイントの導入

「統一したポイントを導入して欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 41.3%、民間住宅で 43.2%、公営住宅で 36.2%である。

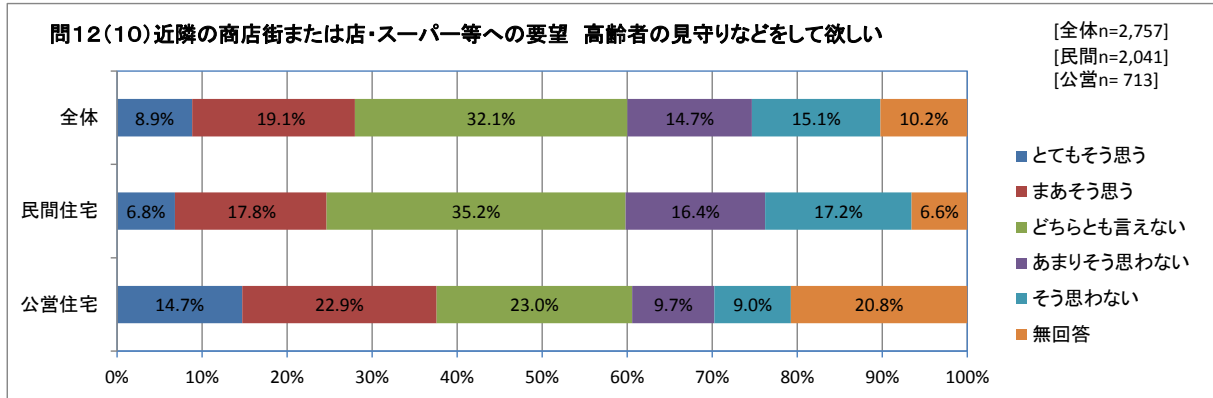
図表 3-36 統一ポイントの導入（問 12（9）関係）



コ 高齢者の見守り

「高齢者の見守りなどをして欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で28.0%、民間住宅で24.6%、公営住宅で37.6%である。

図表 3-37 高齢者の見守り（問 12（10）関係）

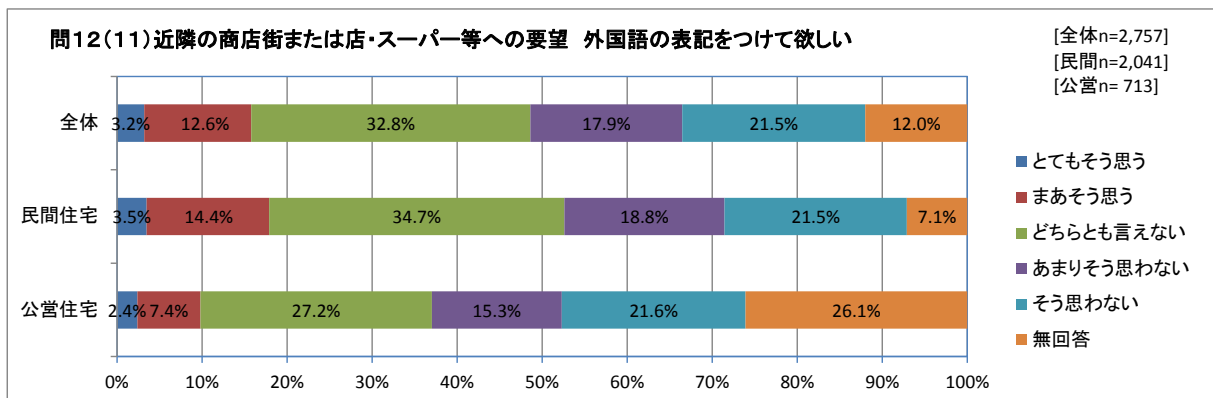


サ 外国語表記

「外国語の表記をつけて欲しい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で15.8%、民間住宅で17.9%、公営住宅で9.8%である。

割合が低いのは、英文の調査票での回答が全体の0.4%であったこと（図表 3-1）が影響していると考えられる。

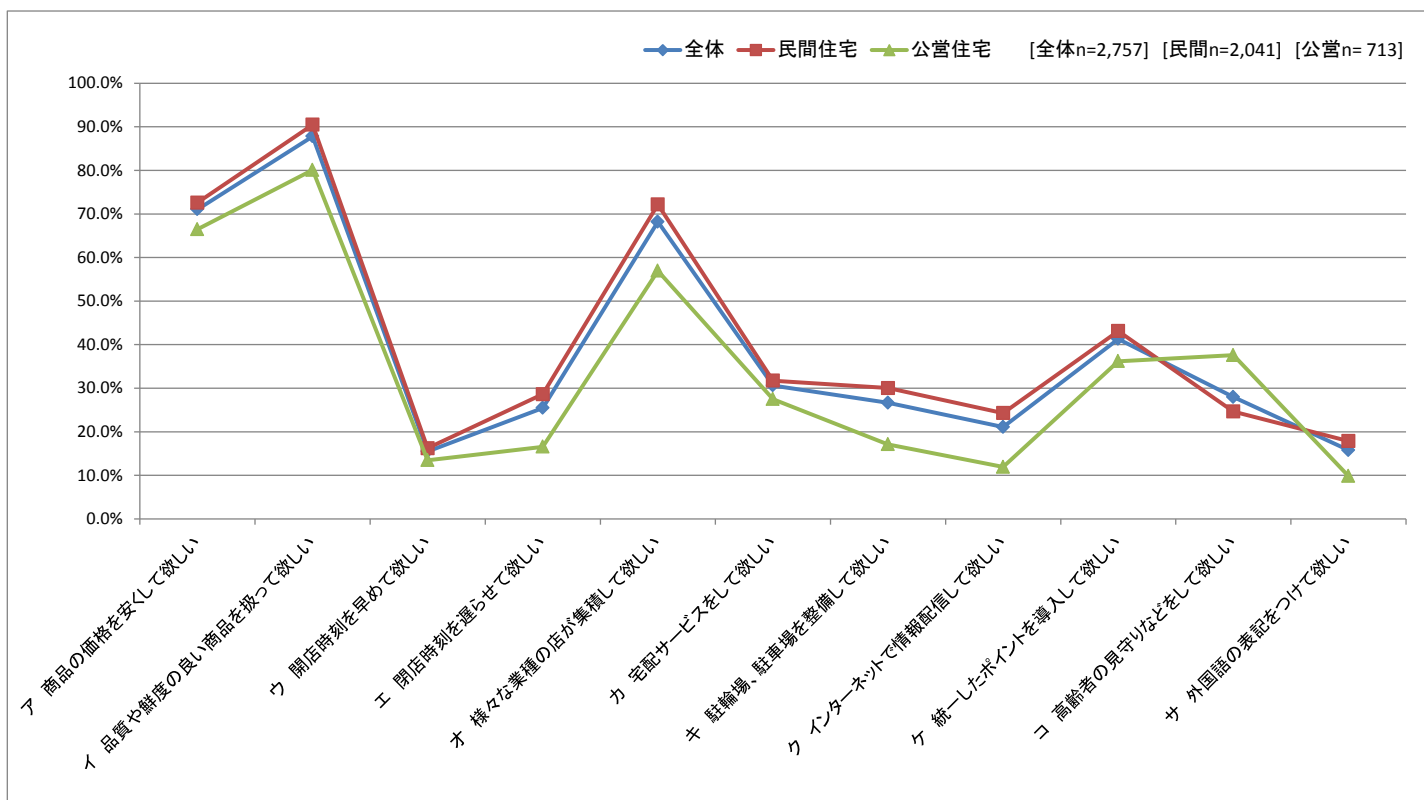
図表 3-38 外国語表記（問 12（11）関係）



シ 近隣商店街または店・スーパー等への要望の一覧

近隣商店街または店・スーパー等への要望全11項目（ア～サ）について、「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合を一覧化すると図表 3-39 のとおりとなる。

図表 3-39 近隣商店街または店・スーパー等への要望の一覧
 (「とてもそう思う」「まあそう思う」と回答した割合) (問 12 関係)

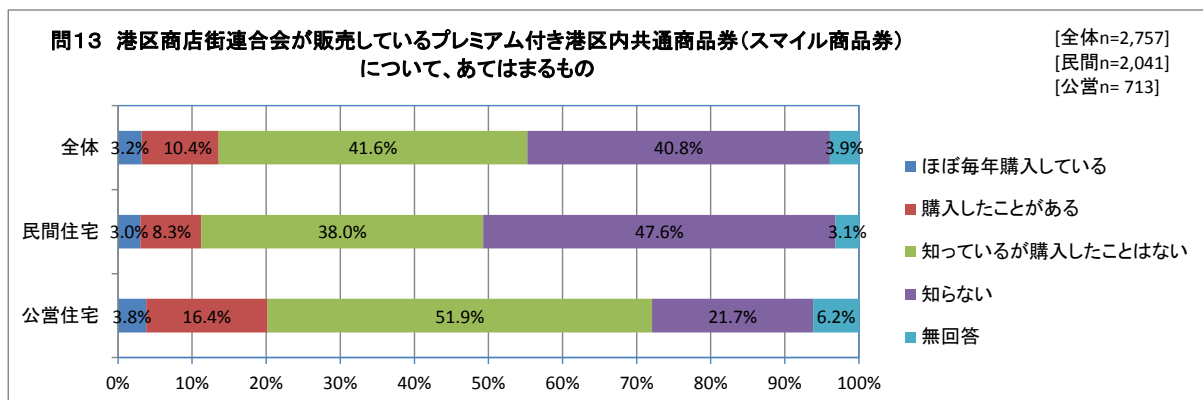


(5) プレミアム付き港区内共通商品券 (スマイル商品券)

港区商店街連合会が販売しているプレミアム付き港区内共通商品券 (販売価格に 10% の上乗せを付けた商品券。「スマイル商品券」) の利用状況は、図表 3-40 のとおりである。

「ほぼ毎年購入している」は、全体で 3.2%、民間住宅で 3.0%、公営住宅で 3.8% である。「知っているが購入したことはない」は、全体で 41.6%、民間住宅で 38.0%、公営住宅で 51.9% である。「知らない」は、全体で 40.8%、民間住宅で 47.6%、公営住宅で 21.7% である。

図表 3-40 プレミアム付き港区内共通商品券 (スマイル商品券) (問 13 関係)

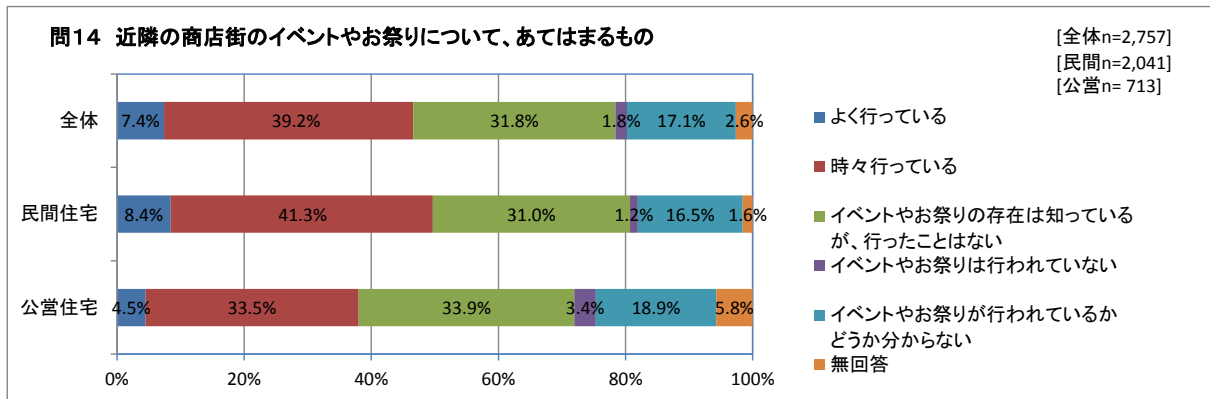


(6) 商店街のイベントやお祭り

近隣商店会のイベントやお祭りについての状況は、図表 3-41 のとおりである。

「よく行っている」または「時々行っている」と回答した割合は、全体で46.6%、民間住宅で49.7%、公営住宅で38.0%である。「イベントやお祭りの存在は知っているが、行ったことはない」は、全体で31.8%、民間住宅で31.0%、公営住宅で33.9%である。

図表 3-41 商店街のイベントやお祭り（問 14 関係）



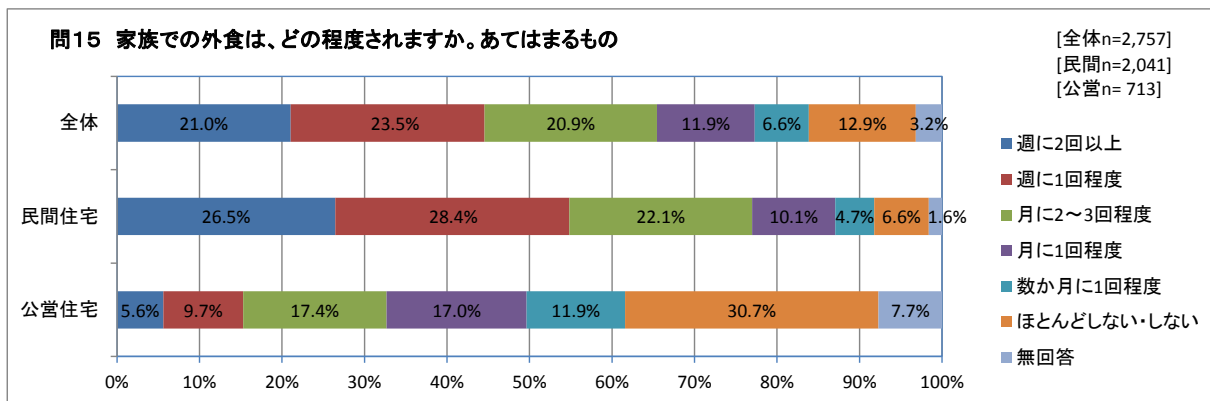
4 家族での外食

(1) 家族での外食の頻度

家族での外食の頻度は、図表 3-42 のとおりである。

「週に2回以上」は、全体で21.0%、民間住宅で26.5%、公営住宅で5.6%である。「週に1回程度」は、全体で23.5%、民間住宅で28.4%、公営住宅で9.7%である。「月に2~3回程度」は、全体で20.9%、民間住宅で22.1%、公営住宅で17.4%である。「ほとんどしない・しない」は、全体で12.9%、民間住宅で6.6%、公営住宅で30.7%である。

図表 3-42 家族での外食の頻度（問 15 関係）



(2) 家族での外食で重視していること

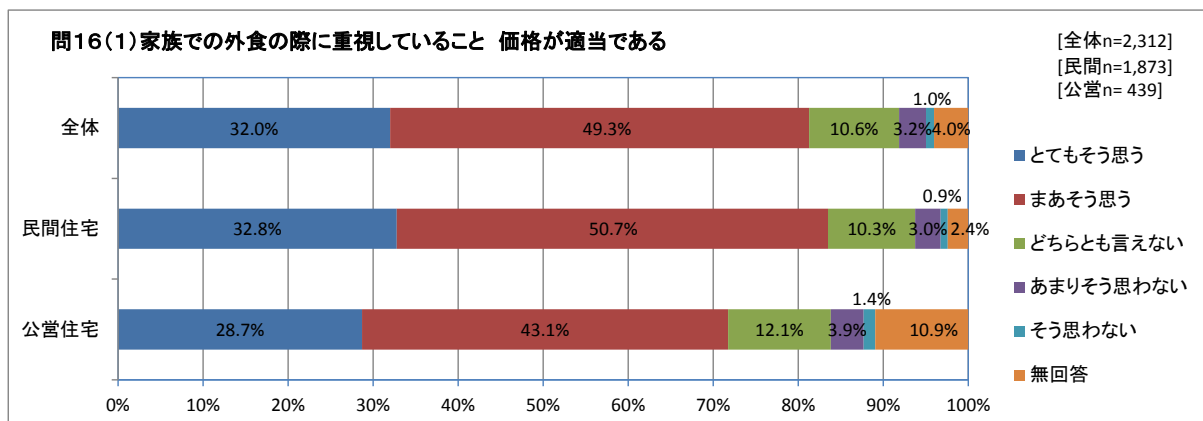
家族での外食で重視していることについて、ア～セの項目ごとに「とてもそう思う」「まあそう思う」「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のいずれに当てはまるかをたずねた。結果は、次のとおりである。

ア 価格

「価格が適当である」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で81.3%、民間住宅で83.5%、公営住宅で71.8%である。

外食の際に重視していることの設定全 14 項目の中で、公営住宅において「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が「料理の味」「場所の利用しやすさ」に次いで 3 番目に高い項目である。

図表 3-43 価格が適当であること（問 16（1）関係）

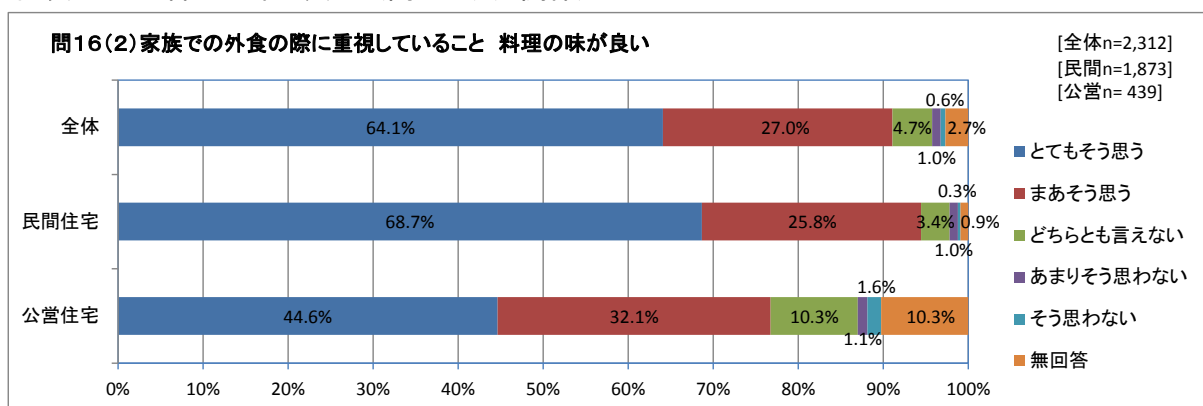


イ 料理の味

「料理の味がよい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 91.1%、民間住宅で 94.5%、公営住宅で 76.7%である。

外食の際に重視していることの設定全 14 項目の中で、全体、民間住宅、公営住宅のいずれにおいても「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が最も高い項目である。

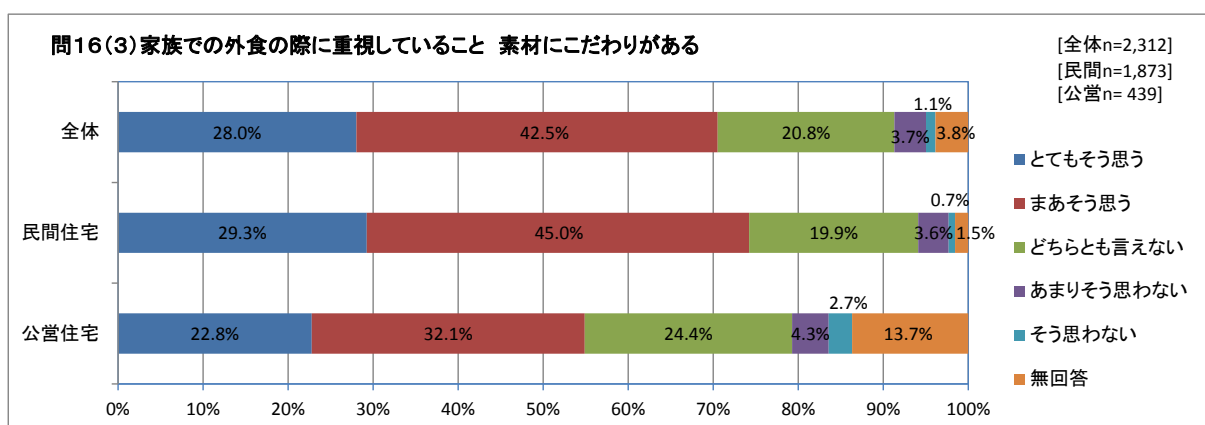
図表 3-44 料理の味が良い（問 16（2）関係）



ウ 素材

「素材にこだわりがある」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 70.5%、民間住宅で 74.3%、公営住宅で 54.9%である。

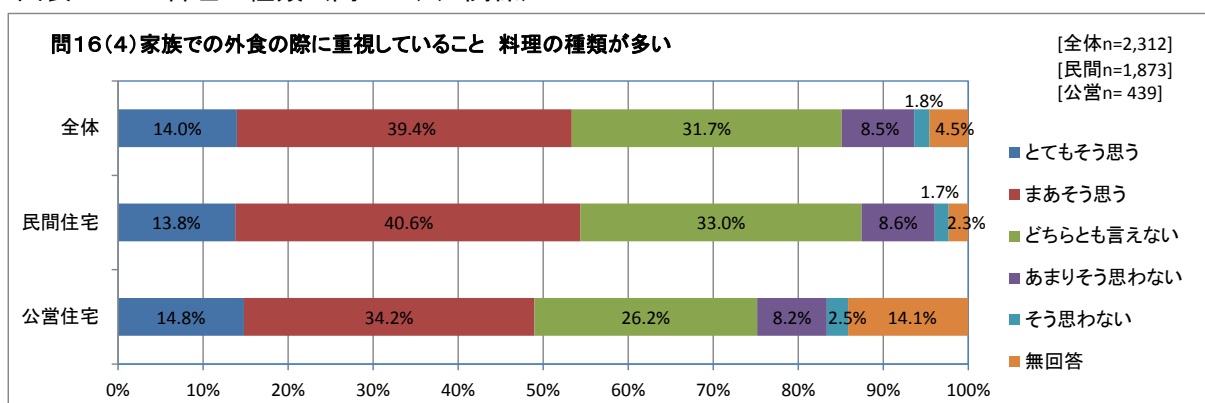
図表 3-45 素材にこだわりがあること（問 16（3）関係）



エ 料理の種類

「料理の種類が多い」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 53.4%、民間住宅で 54.4%、公営住宅で 49.0%である。

図表 3-46 料理の種類（問 16（4）関係）

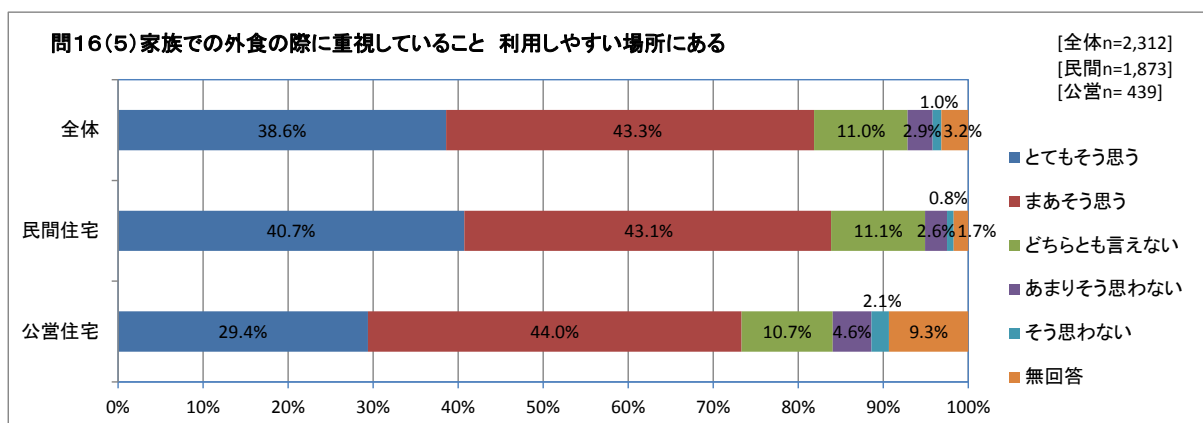


オ 場所の利用しやすさ

「利用しやすい場所にある」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 81.9%、民間住宅で 83.8%、公営住宅で 73.4%である。

外食の際に重視していることの設定全 14 項目の中で、全体、民間住宅において「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が「料理の味」「雰囲気」に次いで 3 番目に高く、公営住宅において「料理の味」に次いで 2 番目に高い項目である。

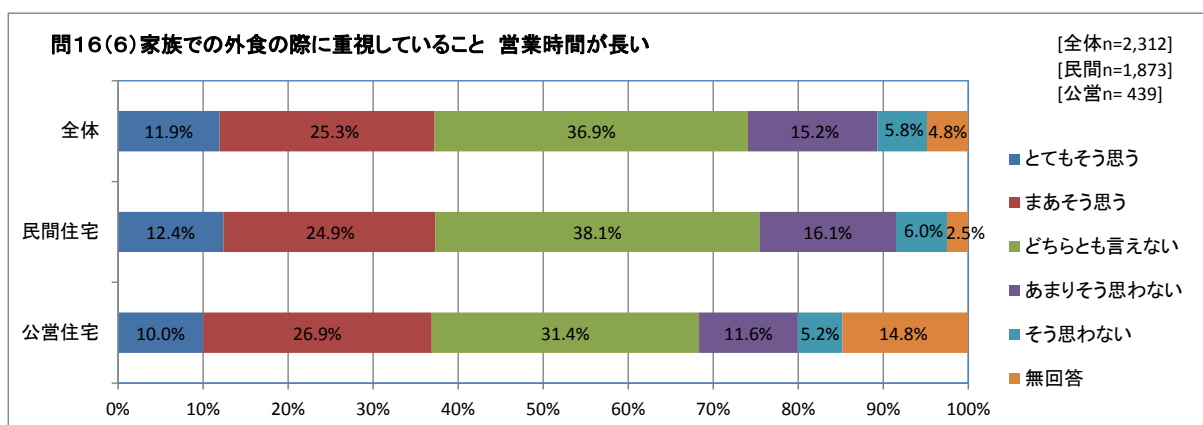
図表 3-47 場所の利用しやすさ（問 16（5）関係）



カ 営業時間

「営業時間が長い」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 37.2%、民間住宅で 37.3%、公営住宅で 36.9%である。

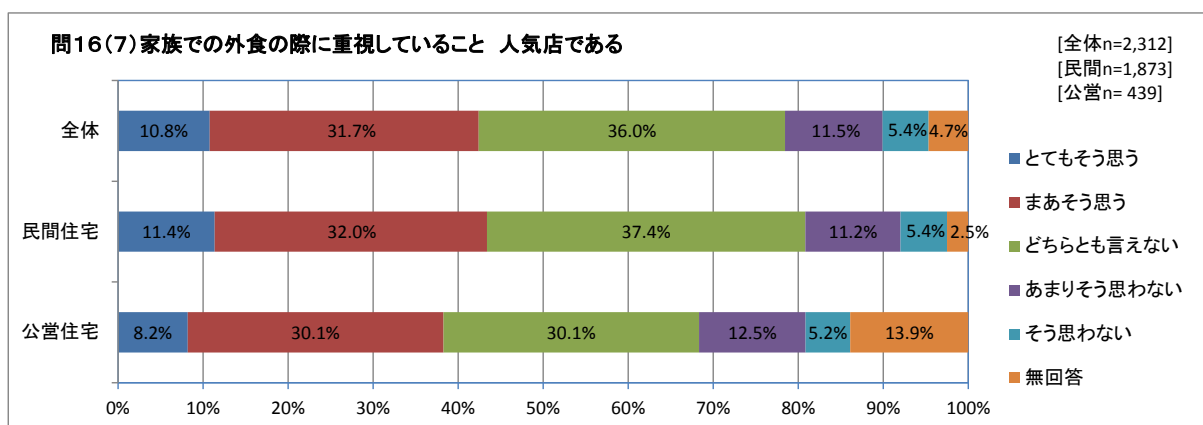
図表 3-48 営業時間（問 16（6）関係）



キ 人気店

「人気店である」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 42.5%、民間住宅で 43.4%、公営住宅で 38.3%である。

図表 3-49 人気店（問 16（7）関係）

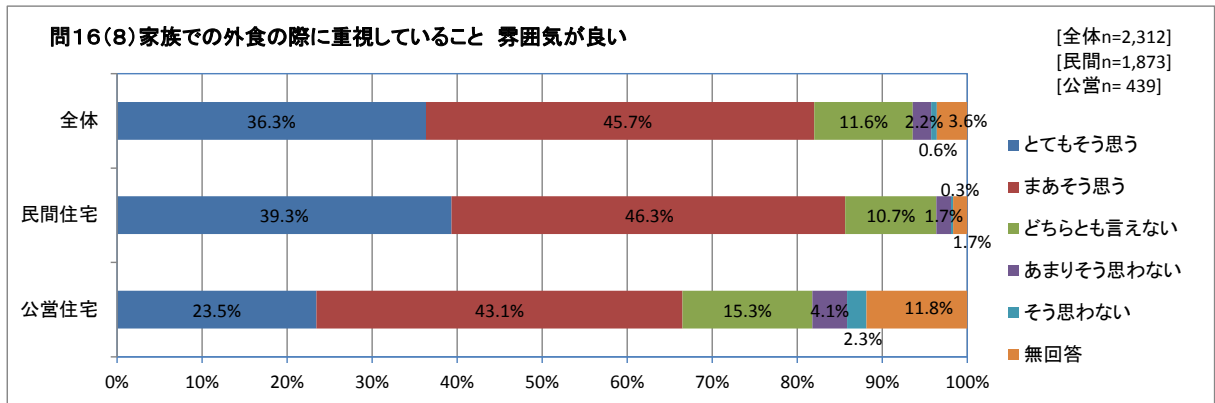


ク 雰囲気

「雰囲気が良い」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で82.0%、民間住宅で85.6%、公営住宅で66.6%である。

外食の際に重視していることの設定全14項目の中で、全体、民間住宅において「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合が「料理の味」に次いで2番目に高い項目である。

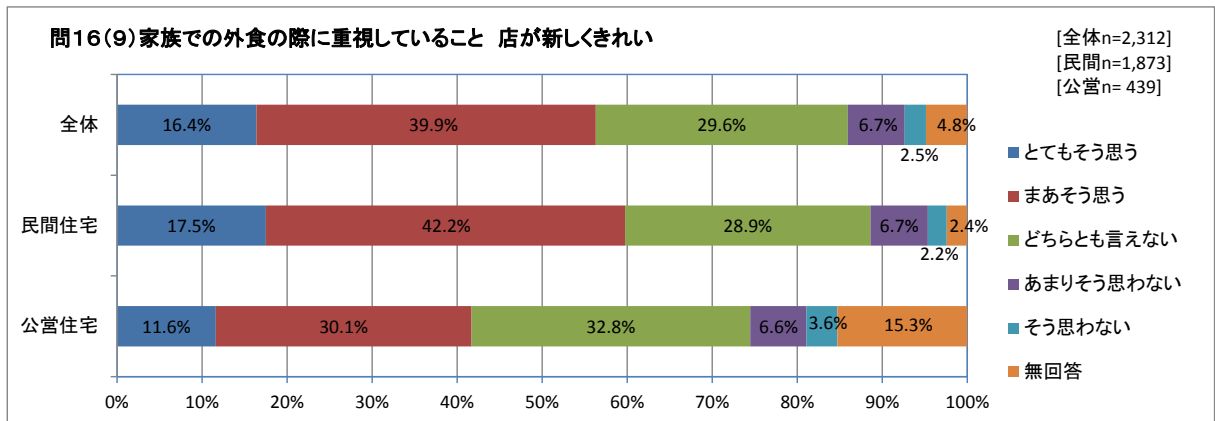
図表 3-50 雰囲気（問 16（8）関係）



ケ 店の新しさ、きれいさ

「店が新しくきれい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で56.3%、民間住宅で59.7%、公営住宅で41.7%である。

図表 3-51 店の新しさ、きれいさ（問 16（9）関係）

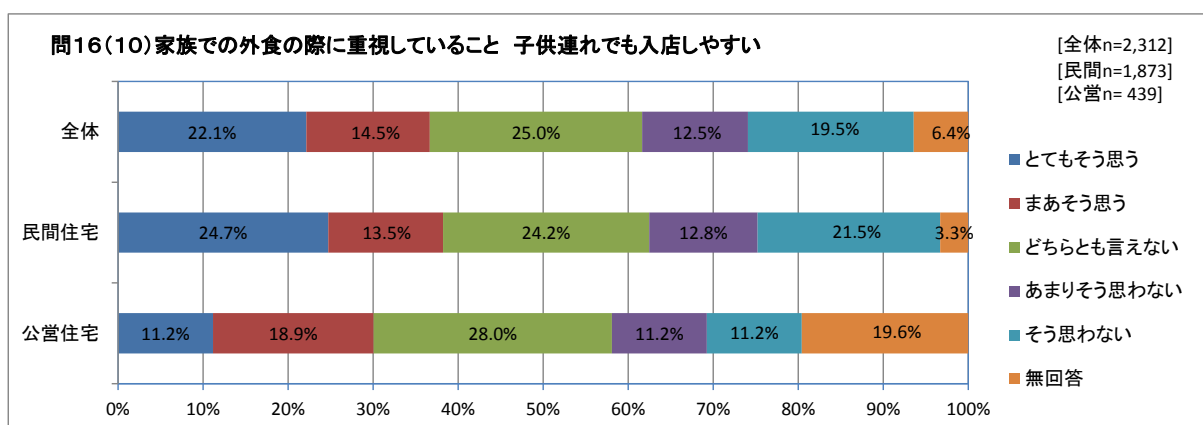


コ 子供連れでの入店のしやすさ

「子供連れでも入店しやすい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で36.6%、民間住宅で38.2%、公営住宅で30.1%である。

民間住宅の割合が高いのは、民間住宅の34.1%が「18歳以下がいる」と回答していることが影響していると考えられる（図表 3-4）。

図表 3-52 子供連れでの入店のしやすさ（問 16（10）関係）

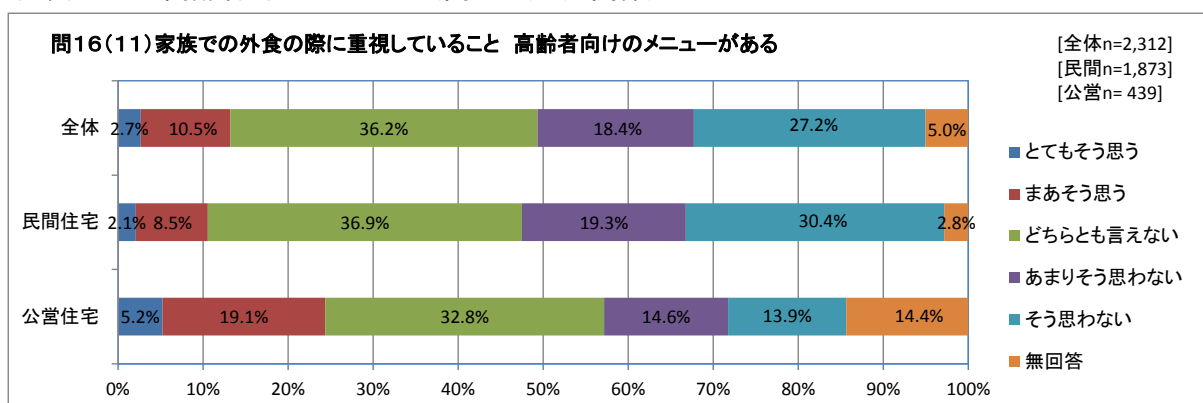


サ 高齢者向けメニュー

「高齢者向けのメニューがある」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 13.2%、民間住宅で 10.6%、公営住宅で 24.3%である。

公営住宅の割合が高いのは、公営住宅の 50.9%が「75 歳以上がいる」と回答していることが影響していると考えられる（図表 3-5）。

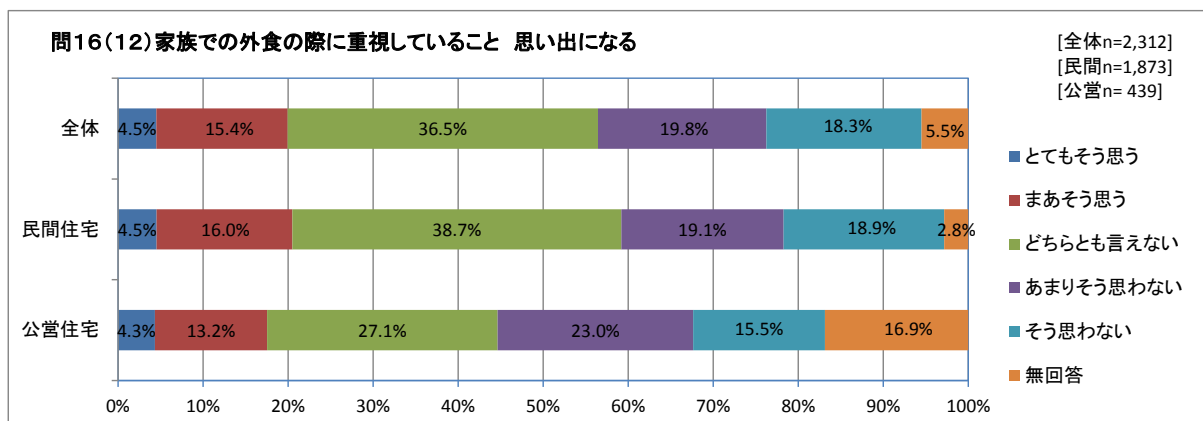
図表 3-53 高齢者向けメニュー（問 16（11）関係）



シ 思い出になること

「思い出になる」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 19.9%、民間住宅で 20.5%、公営住宅で 17.5%である。

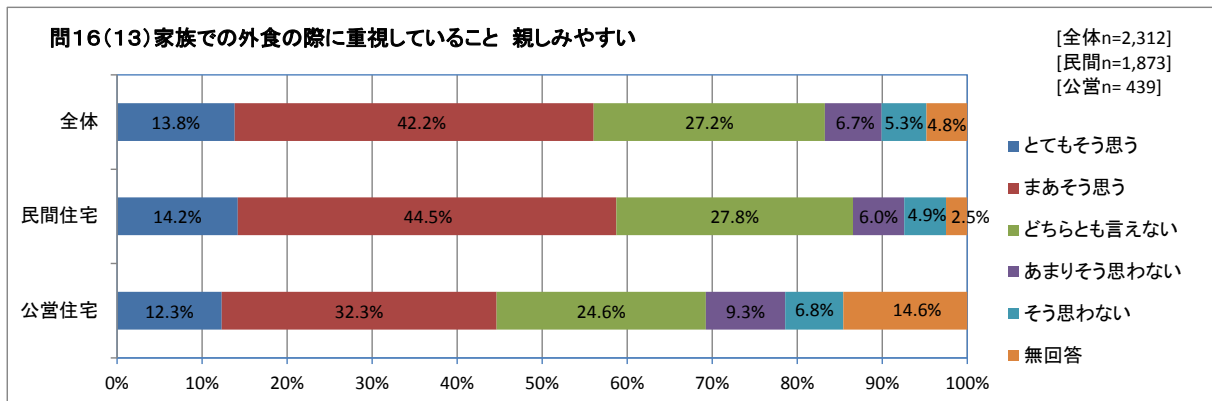
図表 3-54 思い出になること（問 16（12）関係）



ス 親しみやすさ

「親しみやすい」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 56.0%、民間住宅で 58.7%、公営住宅で 44.6%である。

図表 3-55 親しみやすさ（問 16（13）関係）

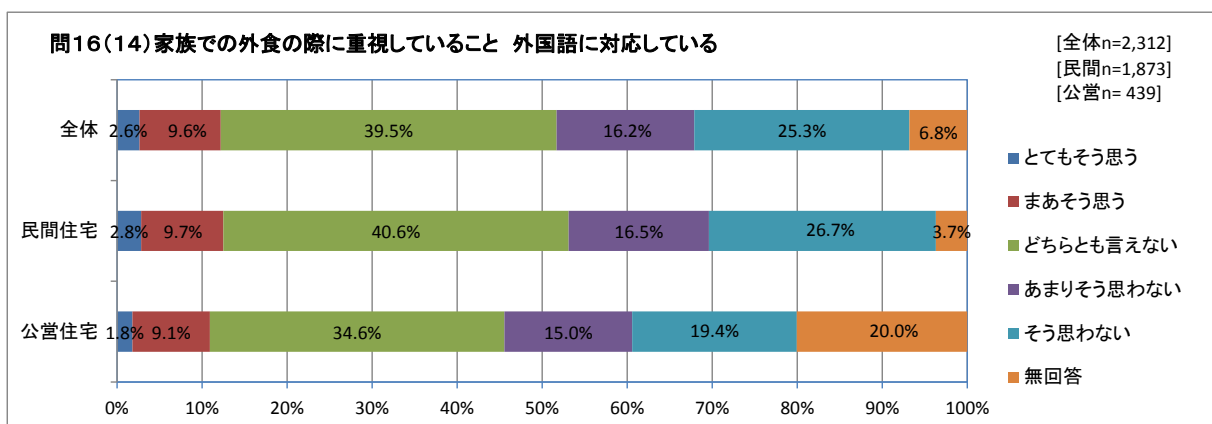


セ 外国語対応

「外国語に対応している」について「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合は、全体で 12.2%、民間住宅で 12.5%、公営住宅で 10.9%である。

割合が低いのは、英文の調査票での回答が全体の 0.4%であったこと（図表 3-1）から推測して、回答者に占める外国人の割合が少ないことが影響していると考えられる。

図表 3-56 外国語対応（問 16（14）関係）

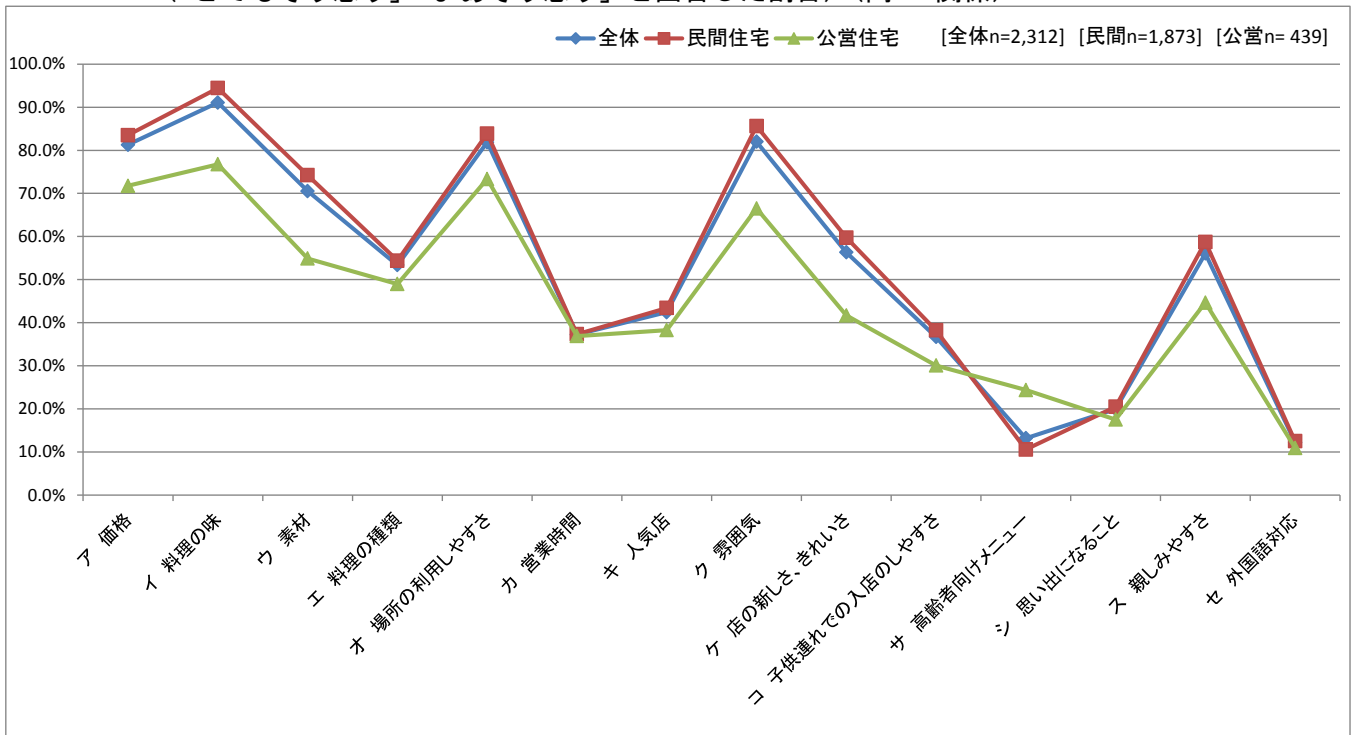


ソ 家族での外食で重視していることの一覧

家族での外食で重視していること全 14 項目（ア～セ）について、「とてもそう思う」または「まあそう思う」と回答した割合を一覧化すると図表 3-57 のとおりとなる。

図表 3-57 家族での外食で重視していることの一覧

(「とてもそう思う」「まあそう思う」と回答した割合) (問 16 関係)



5 インターネットを利用した買い物

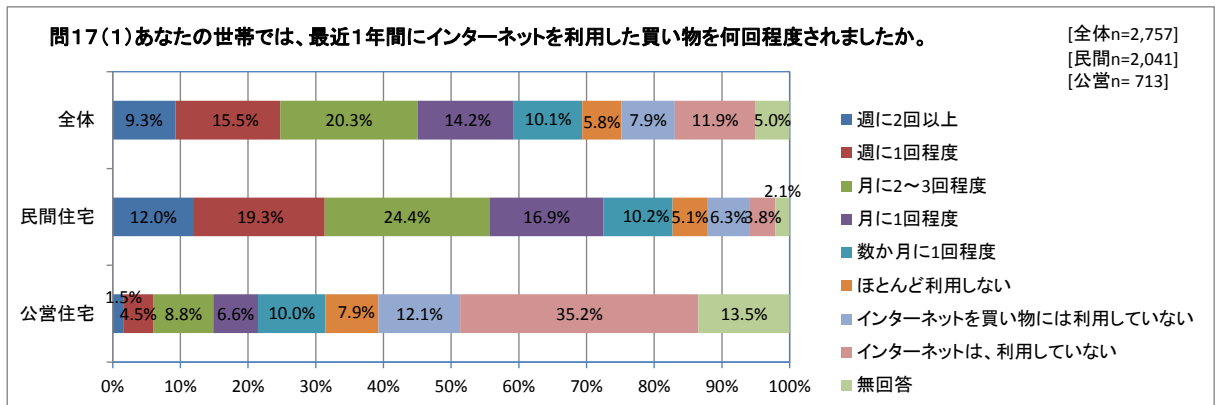
(1) 最近1年間のインターネットを利用した買い物の頻度

最近1年間のインターネットを利用した買い物の頻度は、図表 3-58 のとおりである。

「週に2回以上」及び「週に1回程度」を合わせた割合は、全体で24.8%、民間住宅で31.3%、公営住宅で6.0%である。

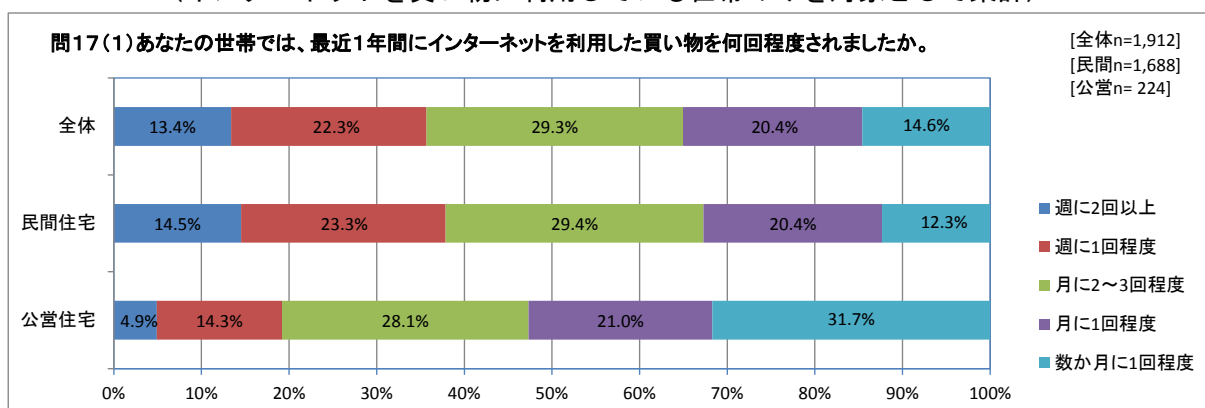
「ほとんど利用しない」、「インターネットを買い物には利用していない」及び「インターネットは利用していない」を合わせた割合は、全体で25.6%、民間住宅で15.2%、公営住宅で55.2%である。民間住宅と公営住宅では、インターネットの買い物への利用状況に大きな差異があることがわかる。

図表 3-58 最近1年間のインターネットを利用した買い物の頻度 (問 17 (1) 関係)



インターネットを買い物に利用している世帯（「ほとんど利用しない」、「インターネットを買い物には利用していない」及び「インターネットは利用していない」を除いた世帯）のみのインターネットを利用した買い物の頻度は、図表 3-59 のとおりである。「週に 2 回以上」と回答した割合は、民間住宅で 14.5%、公営住宅で 4.9%である。「週に 1 回程度」と回答した割合は、民間住宅で 23.3%、公営住宅で 14.3%である。「月に 2～3 回程度」と回答した割合は、民間住宅で 29.4%、公営住宅で 28.1%である。「月に 1 回程度」と回答した割合は、民間住宅で 20.4%、公営住宅で 21.0%である。「数か月に 1 回程度」と回答した割合は、民間住宅で 12.3%、公営住宅で 31.7%である。インターネットを買い物に利用している世帯に限っても、公営住宅ではインターネットの利用回数が少ないことがわかる。

図表 3-59 最近 1 年間のインターネットを利用した買い物の頻度（問 17（1）関係）
（インターネットを買い物に利用している世帯のみを対象として集計）



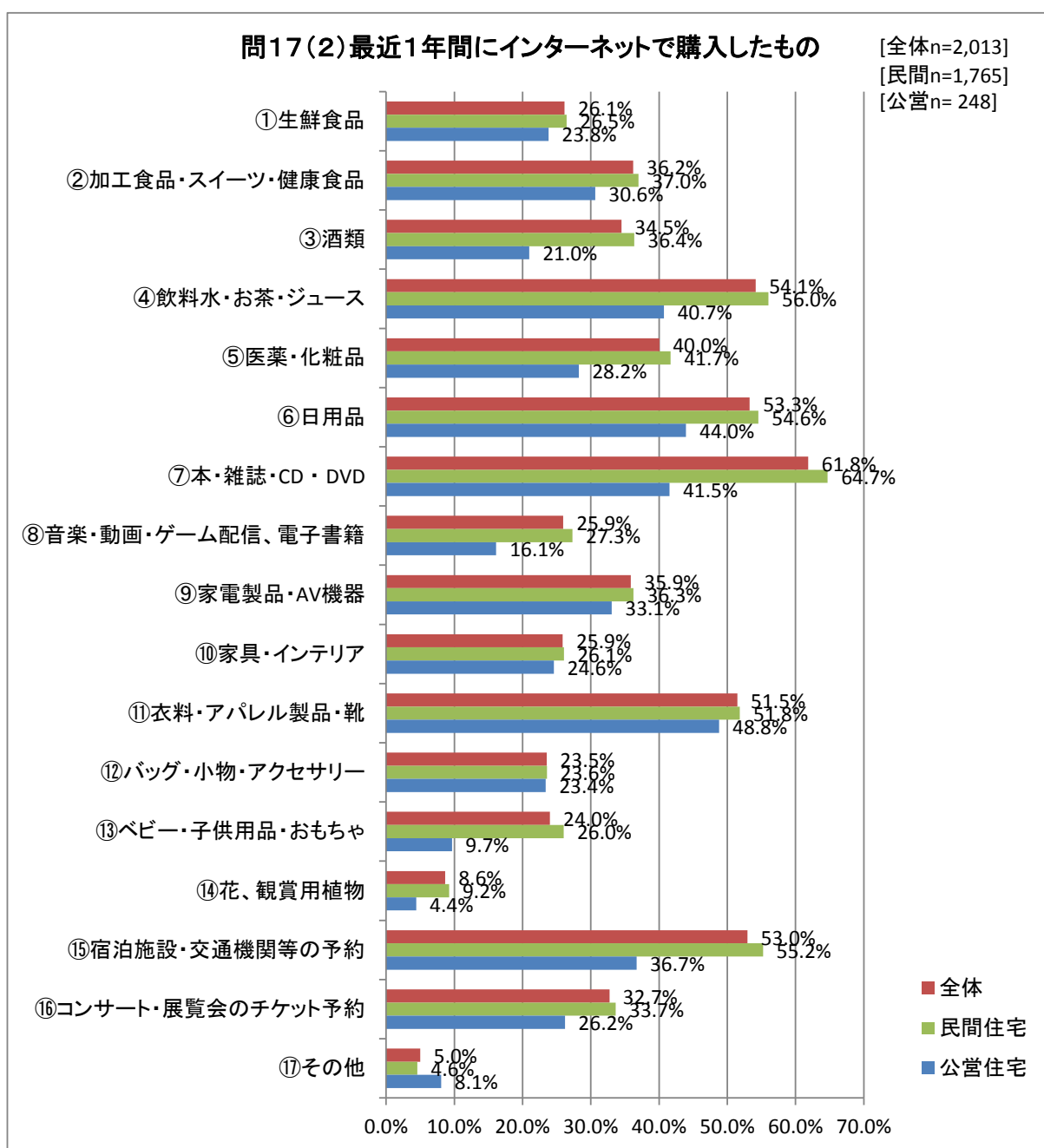
（2）最近 1 年間にインターネットで購入したもの（複数回答）

最近 1 年間にインターネットで購入したものは、図表 3-60 のとおりである。

全体では、「本・雑誌・CD・DVD」が最も多く 61.8%、「飲料水・お茶・ジュース」が 54.1%、「日用品」が 53.3%、「宿泊施設・交通機関等の予約」が 53.0%、「衣料・アパレル製品・靴」が 51.5%である。民間住宅でも「本・雑誌・CD・DVD」が最も多く 64.7%、「飲料水・お茶・ジュース」が 56.0%、「宿泊施設・交通機関等の予約」が 55.2%、「日用品」が 54.6%、「衣料・アパレル製品・靴」が 51.8%である。公営住宅では、「衣料・アパレル製品・靴」が 48.8%、「日用品」が 44.0%、「本・雑誌・CD・DVD」が 41.5%、「飲料水・お茶・ジュース」が 40.7%である。

「その他」に記載があった回答は 97 件あり、主な品目はペット関連用品が 38 件、米が 9 件、贈答品が 6 件であった。

図表 3-60 最近1年間にインターネットで購入したもの（複数回答）（問17（2）関係）

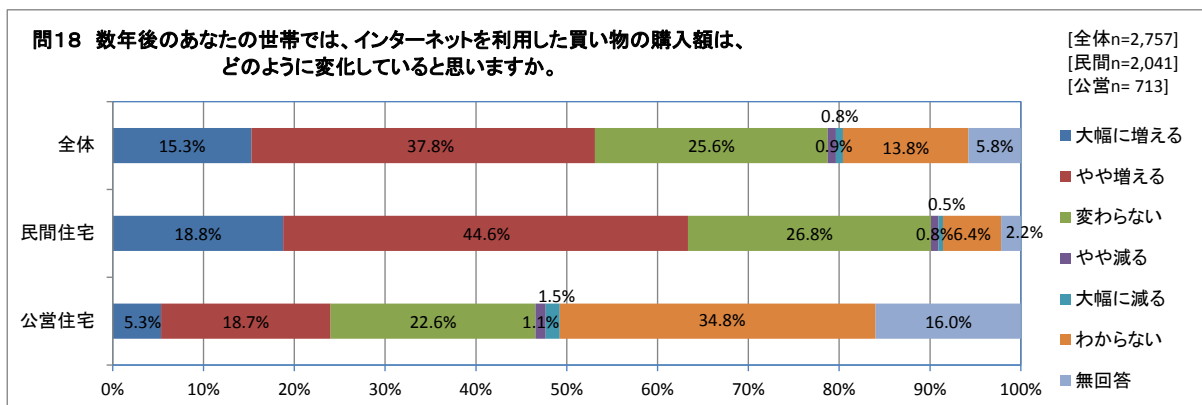


（3）数年後のインターネットを利用した買い物の購入額

数年後のインターネットを利用した買い物の購入額についての意識は、図表 3-61 のとおりである。

全体では「大幅に増える」が15.3%、「やや増える」が37.8%、「変わらない」が25.6%である。民間住宅では「大幅に増える」が18.8%、「やや増える」が44.6%、「変わらない」が26.8%である。公営住宅では「大幅に増える」が5.3%、「やや増える」が18.7%、「変わらない」が22.6%、「わからない」が34.8%である。

図表 3-61 数年後のインターネットを利用した買い物の購入額（問 18 関係）



IV 自由回答の分析

1 自由回答への回答状況

問 22 で、買い物について困っていることを自由に記入する欄を設けた（「問 22 買い物について、あなたの生活でお困りのことがあれば、御自由に記入してください。」）。この自由回答への回答世帯数は 1,312 世帯で、全回答数の 47.6%を占めている。

図表 4-1 は、自由回答を項目ごとに分類し、回答数を示したものである。項目は、自由回答を全て一読した上で、分析上適切なものを設定した。

分類項目ごとの回答数を見る際は、一つの分類項目に肯定的な意見も否定的な意見も含まれていることに留意する必要がある。例えば、「G 宅配・ネット・通販について」の場合、宅配・ネット・通販を“便利に利用している”という肯定的な意見もあれば、“利用の方法がわからない”“利用したくない”という否定的な意見も含まれた回答数となっている。

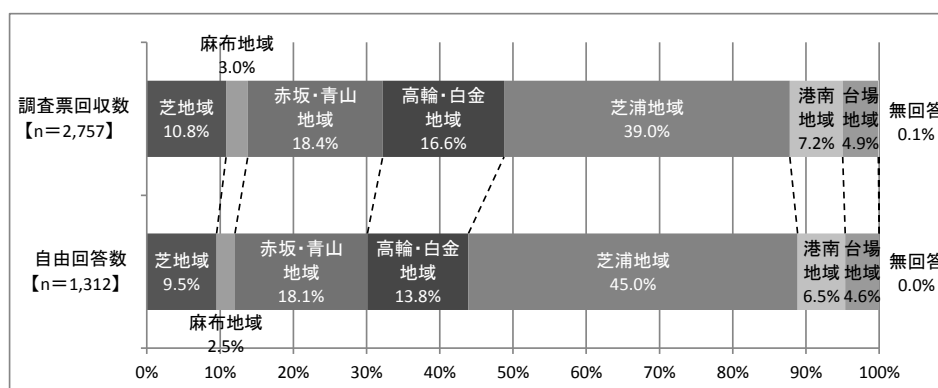
なお、項目ごとの回答数の合計は、1 つの回答が複数の項目に分類されて集計されている場合があるため、回答世帯数の 1,312 世帯と一致しない。

図表 4-1 自由回答の分類項目別回答数と割合

分類項目	分類項目別回答数	割合
A 商品についての不満	276	13.6%
B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	333	16.5%
C 買い物先へのアクセスについて	141	7.0%
D スーパー・ショッピングセンター等の希望について	309	15.3%
E 特定スーパーへの苦情	77	3.8%
F 個人商店・商店街について	99	4.9%
G 宅配・ネット・通販について	107	5.3%
H 外食について	77	3.8%
I プレミアム商品券について	36	1.8%
J 子どもに関することについて	77	3.8%
K 高齢・健康・バリアフリーについて	101	5.0%
L 区の施策について	26	1.3%
M その他	280	13.8%
N 特になし	84	4.2%
合計	2,023	100.0%

図表 4-2 は、調査票回収数 2,757 に占める居住地域の割合と自由回答数 1,312 に占める居住地域の割合を比較したものである。居住地域別に見ると、芝浦地域は調査票回収数に占める割合に比べ自由回答数に占める割合が 6.0%高いことがわかる。

図表 4-2 調査票回収数に占める居住地域の割合と自由回答数に占める居住地域の割合



2 属性別の意見の有無の割合

図表 4-1 で示した A～L の自由回答の分類項目について、「居住地域」「世帯主年齢」「民間住宅・公営住宅」の属性別に集計した。

自由回答に記述したケースのうち、A～L の分類項目についての記述があった場合は意見「あり」とし、記述がなかった場合は意見「なし」とした。

(1) 居住地域別の意見の有無の割合

A～L の分類項目ごとの居住地域別の意見の有無の割合は、図表 4-3～4-14 のとおりである。以下、特徴的な傾向がある部分について見ていくが、居住地域によって調査対象数、民間住宅・公営住宅の割合等が大きく異なることに留意する必要がある。

「A 商品についての不満」の意見（図表 4-3）は、芝浦地域が 3 割であり他地域より高い傾向を示している。次いで、高輪・白金地域、麻布地域と続き 2 割となっている。

「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見（図表 4-4）は、港南地域が 4 割半と最も高く、芝浦地域、台場地域が 3 割、高輪・白金地域が 2 割となっている。

「C 買い物先へのアクセスについて」の意見（図表 4-5）は、芝地域、赤坂・青山地域が 1 割以上で、他地域より高い傾向を示している。

「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見（図表 4-6）では、赤坂・青山地域、芝浦地域が 3 割となっており、麻布地域は「スーパー・ショッピングセンター等への希望について」の意見はなかった。

「E 特定スーパーへの苦情」の意見（図表 4-7）については、芝浦地域のみ 1 割を超え、他の地域は 5%未満であった。

「F 個人商店・商店街について」の意見（図表 4-8）では、高輪・白金地域が 1 割であり、その他の地域が 1 割に満たなかった。

「G 宅配・ネット・通販について」の意見（図表 4-9）は、芝地域、麻布地域、高輪・白金地域、港南地域で 1 割を超え、赤坂・青山地域、芝浦地域、台場地域で 1 割未満であった。

「H 外食について」の意見（図表 4-10）は、麻布地域、芝浦地域が 1 割前後と高く、芝地域、赤坂・青山地域、台場地域は 1%未満と低い結果となった。

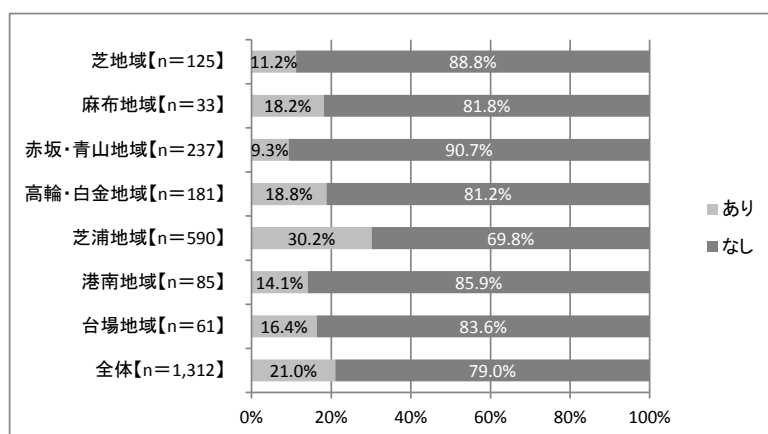
「I プレミアム商品券について」の意見（図表 4-11）については、全ての地域で 1 割以下であった。

「J 子どもに関することについて」の意見（図表 4-12）では、高輪・白金地域で 9.9%、芝浦地域で 7.6%であり、その他の地域で 5%以下であった。

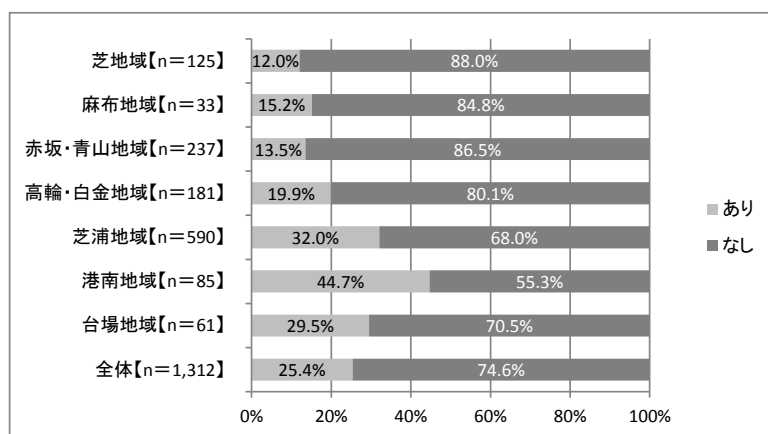
「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見（図表 4-13）では、芝地域が 2 割半と他の地域と比べ非常に高い結果となった。これは芝地域の調査対象集合住宅が公営住宅のみであり、居住者が高齢であることに大きく関係していると考えられる（図表 2-14、2-15）。

「L 区の施策について」の意見（図表 4-14）については、全地域で 5%に満たなかった。

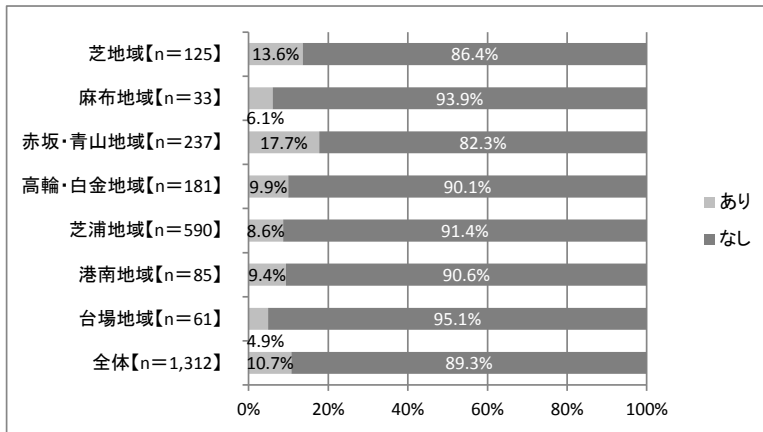
図表 4-3 「A 商品についての不満」の意見



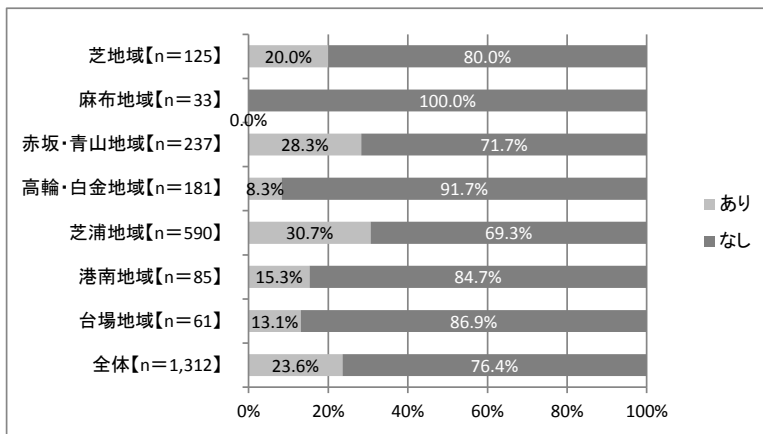
図表 4-4 「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見



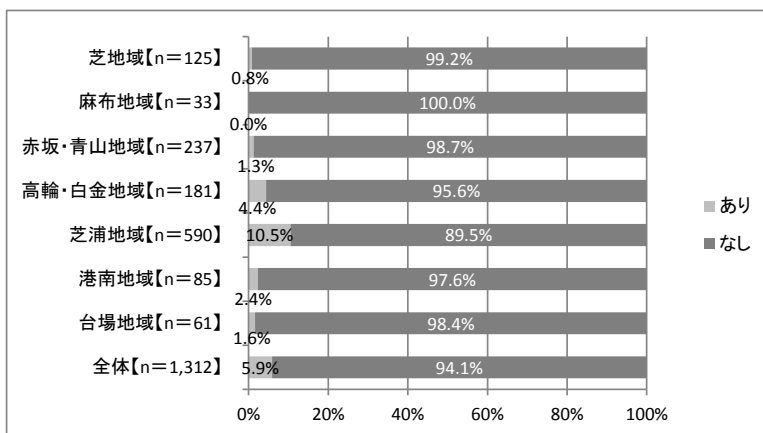
図表 4-5 「C 買い物先へのアクセスについて」の意見



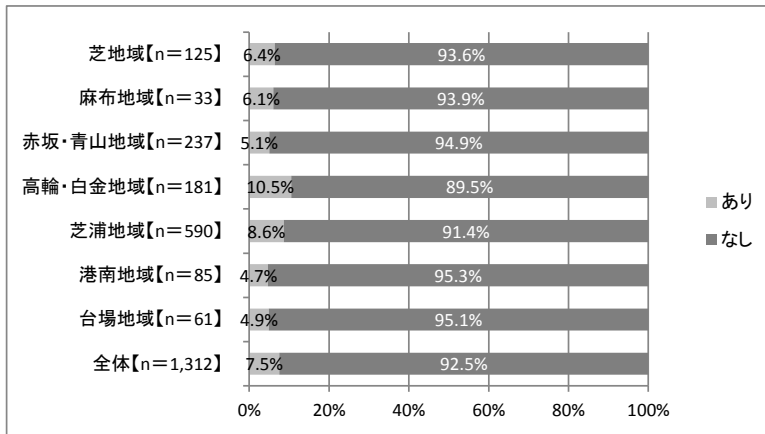
図表 4-6 「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見



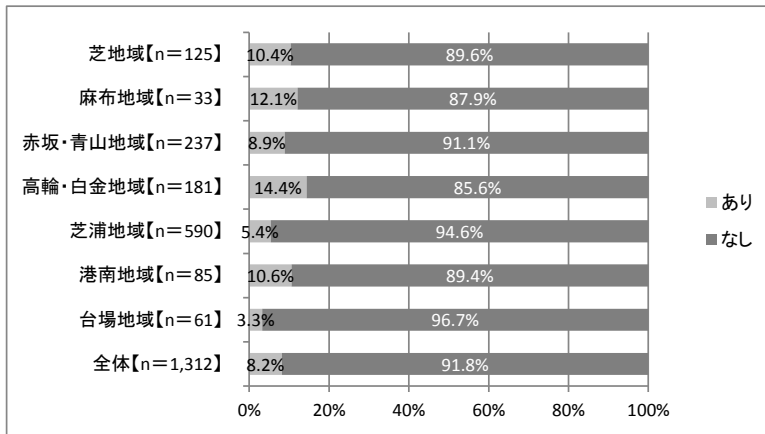
図表 4-7 「E 特定スーパーへの苦情」の意見



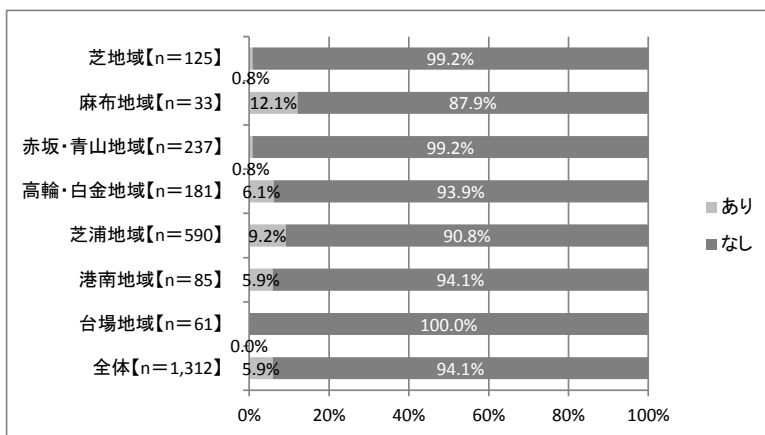
図表 4-8 「F 個人商店・商店街について」の意見



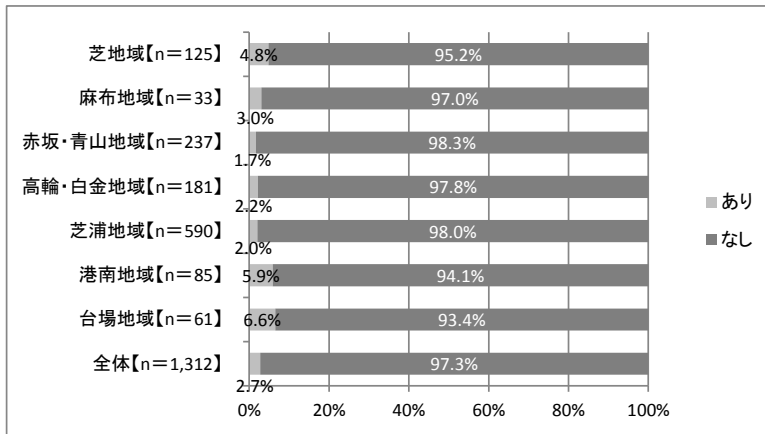
図表 4-9 「G 宅配・ネット・通販について」の意見



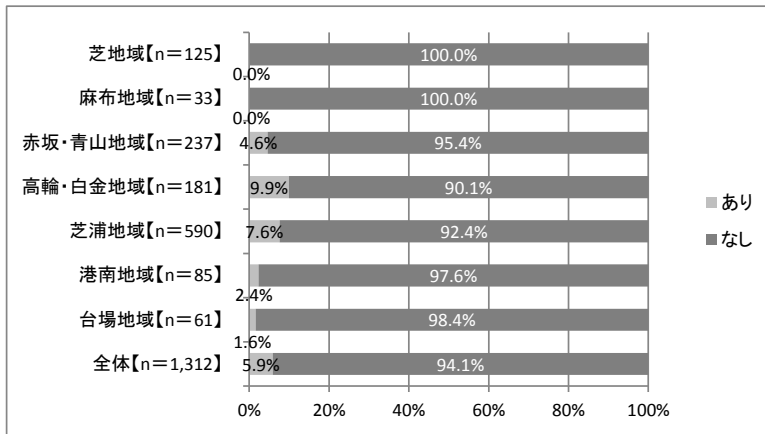
図表 4-10 「H 外食について」の意見



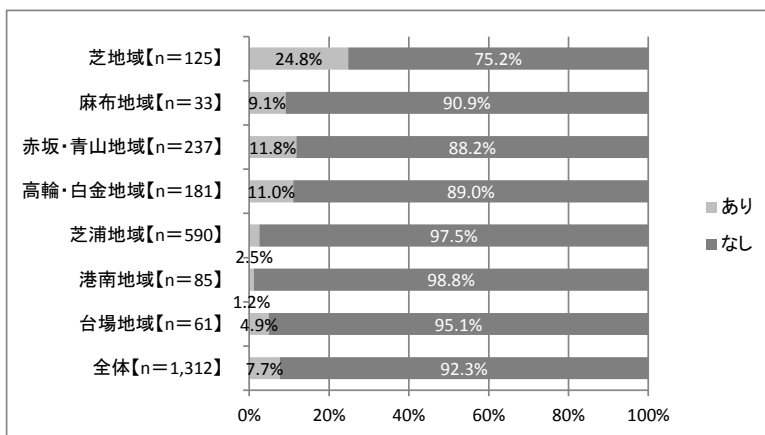
図表 4-11 「I プレミアム商品券について」の意見



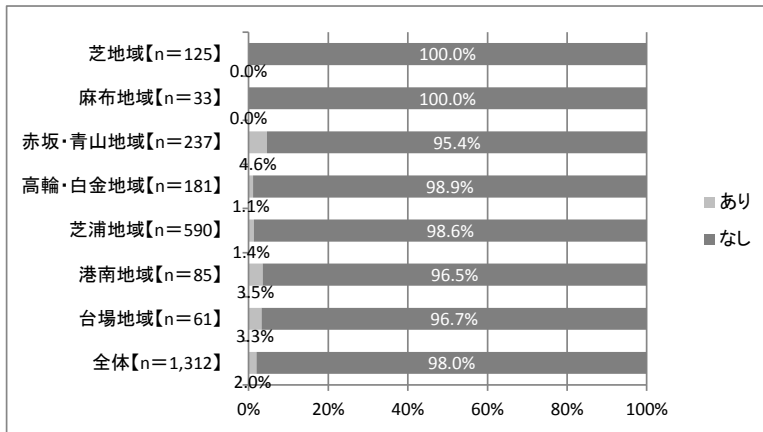
図表 4-12 「J 子どもに関することについて」の意見



図表 4-13 「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見

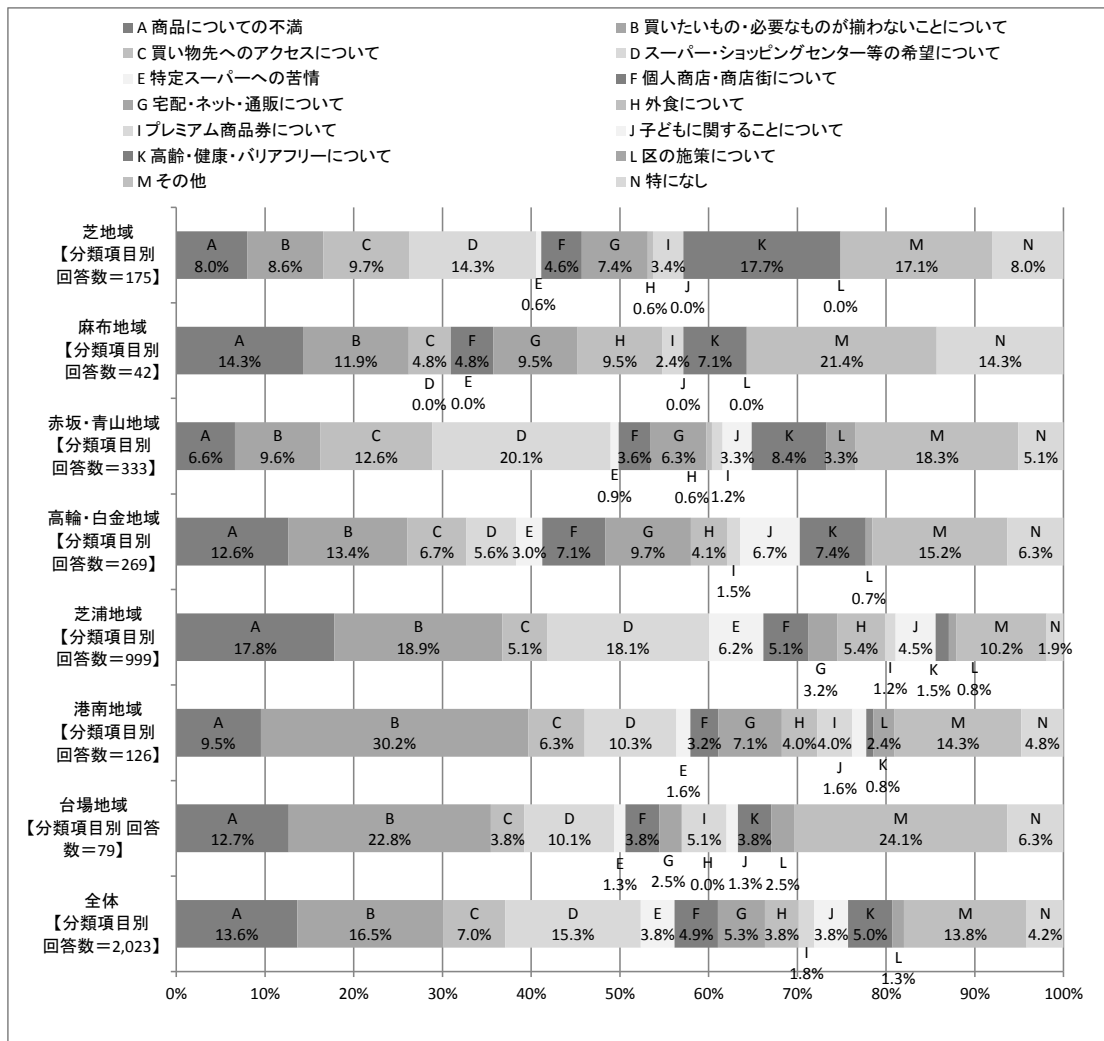


図表 4-14 「L 区の施策について」の意見



居住地域別の「自由回答の分類項目別の回答数（図表 4-1 参照）」の割合は、図表 4-15 である。居住地域によって、割合が大きく異なることがわかる。

図表 4-15 居住地域別の「自由回答の分類項目別回答数」の割合



(2) 世帯主の年齢別の意見の有無の割合

A～L の分類項目ごとの世帯主年齢別の意見の有無の割合は、図表 4-16～4-27 のとおりである。以下、特徴的な傾向がある部分について見ていく。なお、自由回答に回答した世帯のうち、世帯主年齢が無回答であったケースは 2 世帯あるが、僅少であるため分析から除外する。

「A 商品についての不満」の意見（図表 4-16）については、世帯主年齢が「34 歳以下」では 4 割に上り、年齢が高いほど割合が低くなる傾向がはっきりと出ている。

「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見（図表 4-17）は、世帯主年齢が 54 歳以下の場合には 2 割半から 3 割強であるが、55 歳以上になると年齢が高いほど割合が低くなる傾向を示している。

「C 買い物先へのアクセスについて」の意見（図表 4-18）は、世帯主年齢が 44 歳以下の場合には 1 割に満たないが、45 歳以上になると 1 割を超える。

「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見（図表 4-19）では、世帯主年齢が 74 歳以下の場合に 2 割から 2 割半と高い傾向を示している。

「E 特定スーパーへの苦情」の意見（図表 4-20）では、世帯主年齢が 64 歳以下の場合で 5%を超え、65 歳以上で 5%に満たなかった。

「F 個人商店・商店街について」の意見（図表 4-21）で最も高い割合を示したのが、世帯主年齢が「55 歳以上 64 歳以下」で 13.6%、次いで「65 歳以上 74 歳以下」で 9.8%、「34 歳以下」で 8.3%であった。

「G 宅配・ネット・通販について」の意見（図表 4-22）は、世帯主年齢が 75 歳以上の場合のみ 1 割を超えている。実際の自由回答の記述にも、世帯主年齢が高いほど否定的な回答が多く、宅配・ネット・通販による購入の困難さが伺えた。

「H 外食について」の意見（図表 4-23）では、世帯主年齢が 44 歳以下で 1 割弱と比較的高く、45 歳以上では年齢が高いほど割合が低い傾向を示している。

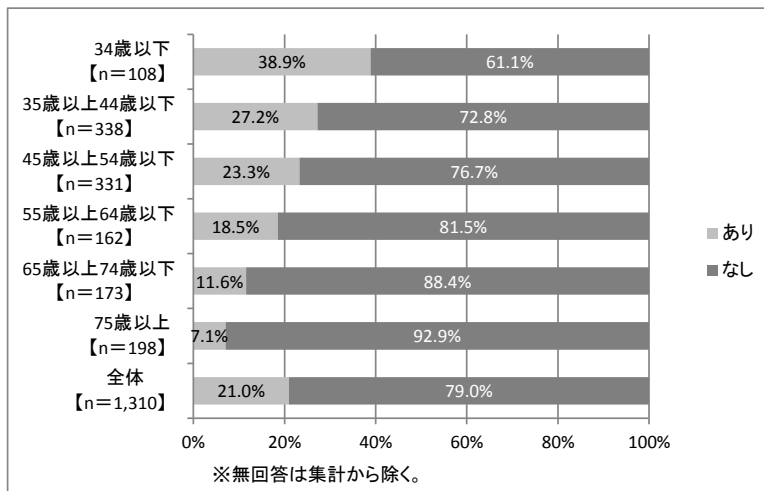
「I プレミアム商品券について」の意見（図表 4-24）については、世帯主年齢がどの年齢でも 5%未満であった。

「J 子どもに関することについて」の意見（図表 4-25）では、世帯主年齢が低いほど割合が高い傾向であった。

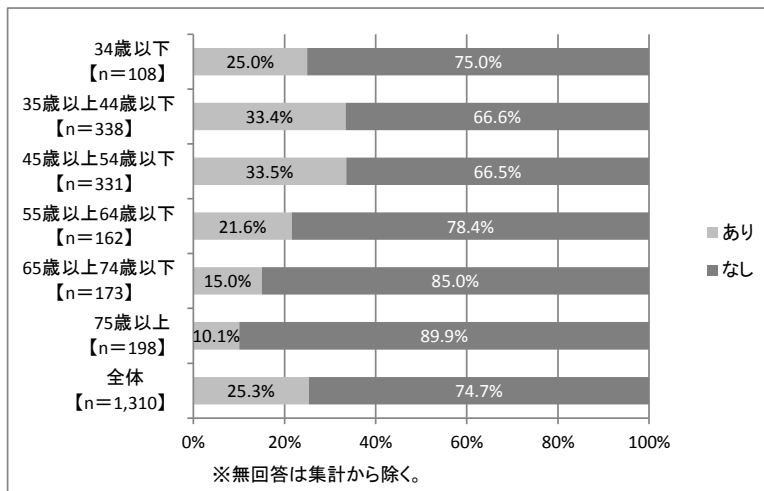
逆に「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見（図表 4-26）では、世帯主年齢が高いほど割合が高い傾向であった。

「L 区の施策について」の意見（図表 4-27）については、世帯主年齢がどの年齢でも 5%未満であった。

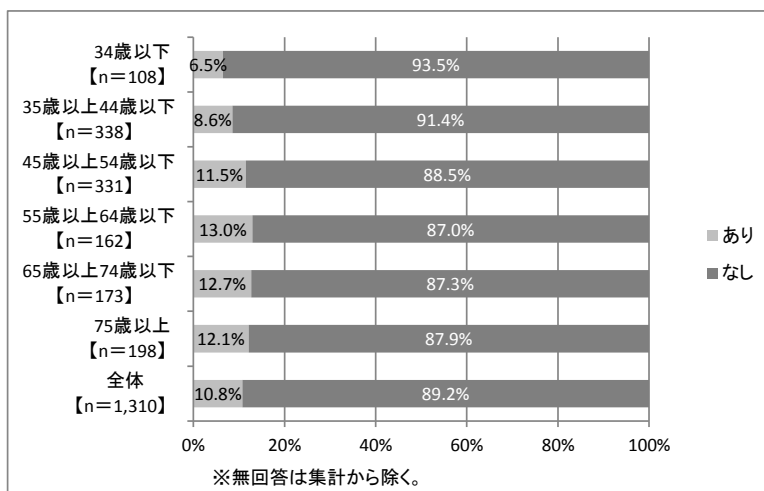
図表 4-16 「A 商品についての不満」の意見



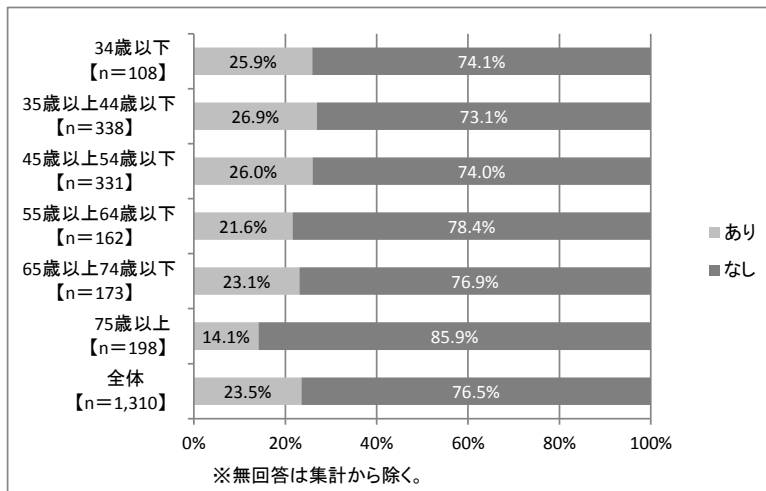
図表 4-17 「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見



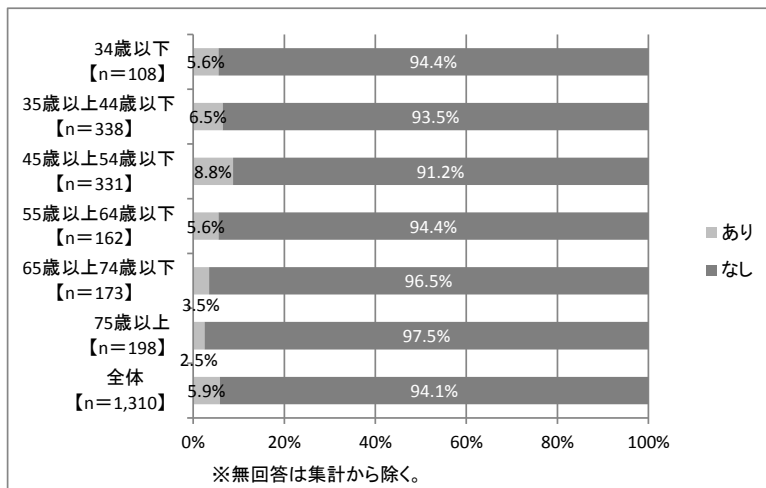
図表 4-18 「C 買い物先へのアクセスについて」の意見



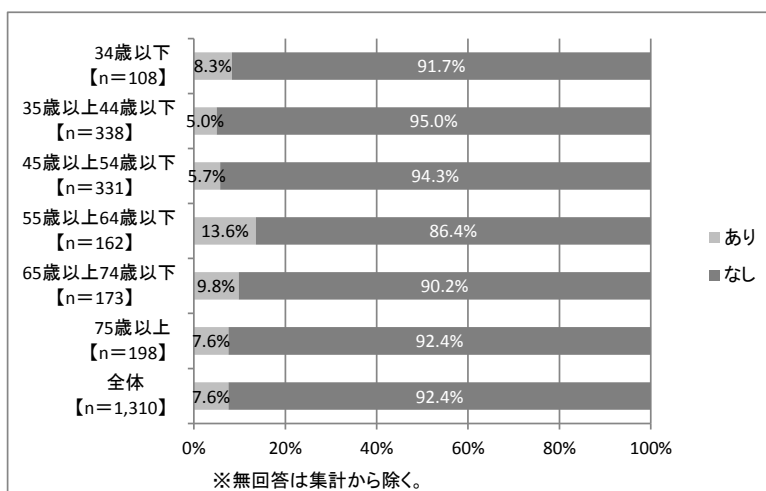
図表 4-19 「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見



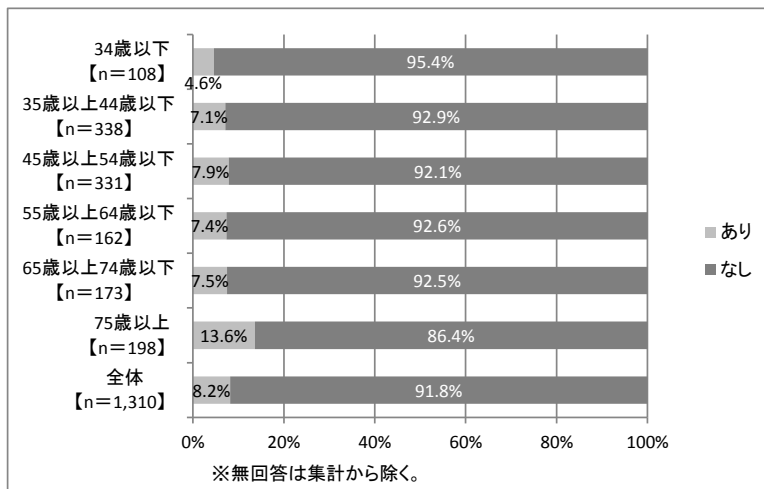
図表 4-20 「E 特定スーパーへの苦情」の意見



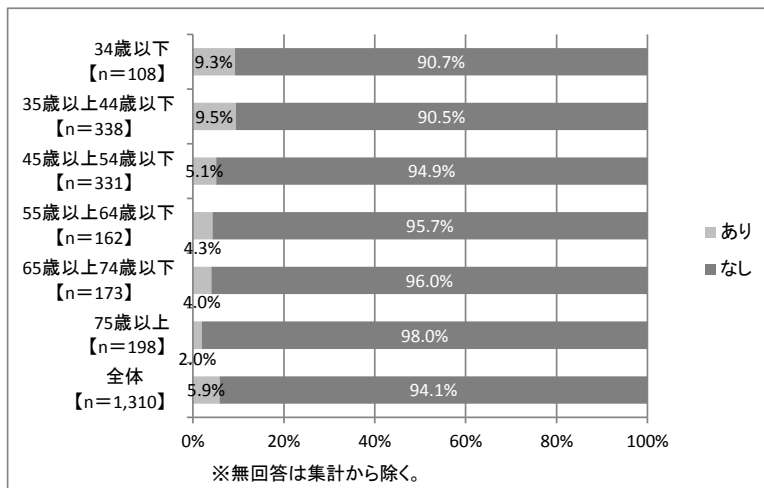
図表 4-21 「F 個人商店・商店街について」の意見



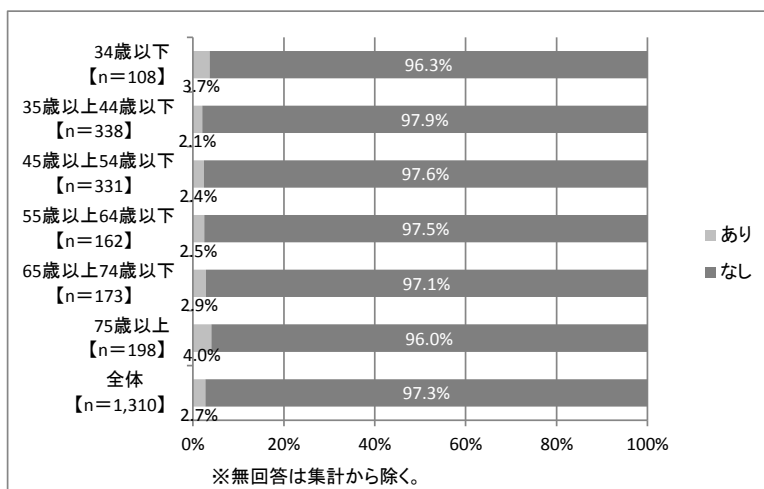
図表 4-22 「G 宅配・ネット・通販について」の意見



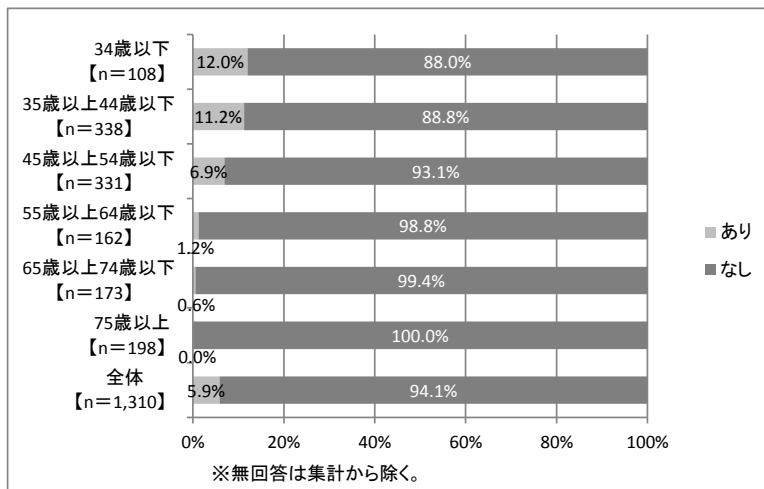
図表 4-23 「H 外食について」の意見



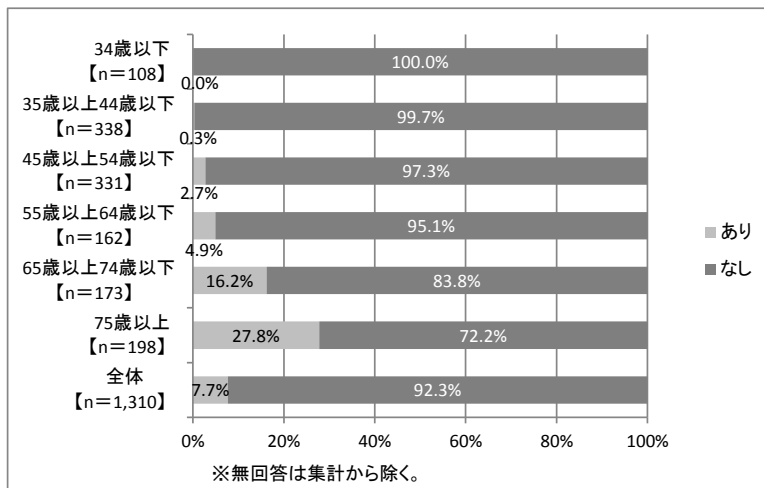
図表 4-24 「I プレミアム商品券について」の意見



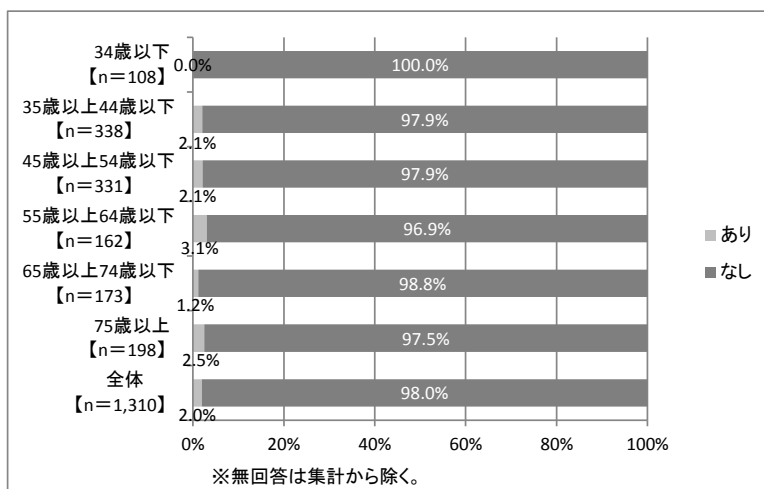
図表 4-25 「J 子どもに関することについて」の意見



図表 4-26 「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見

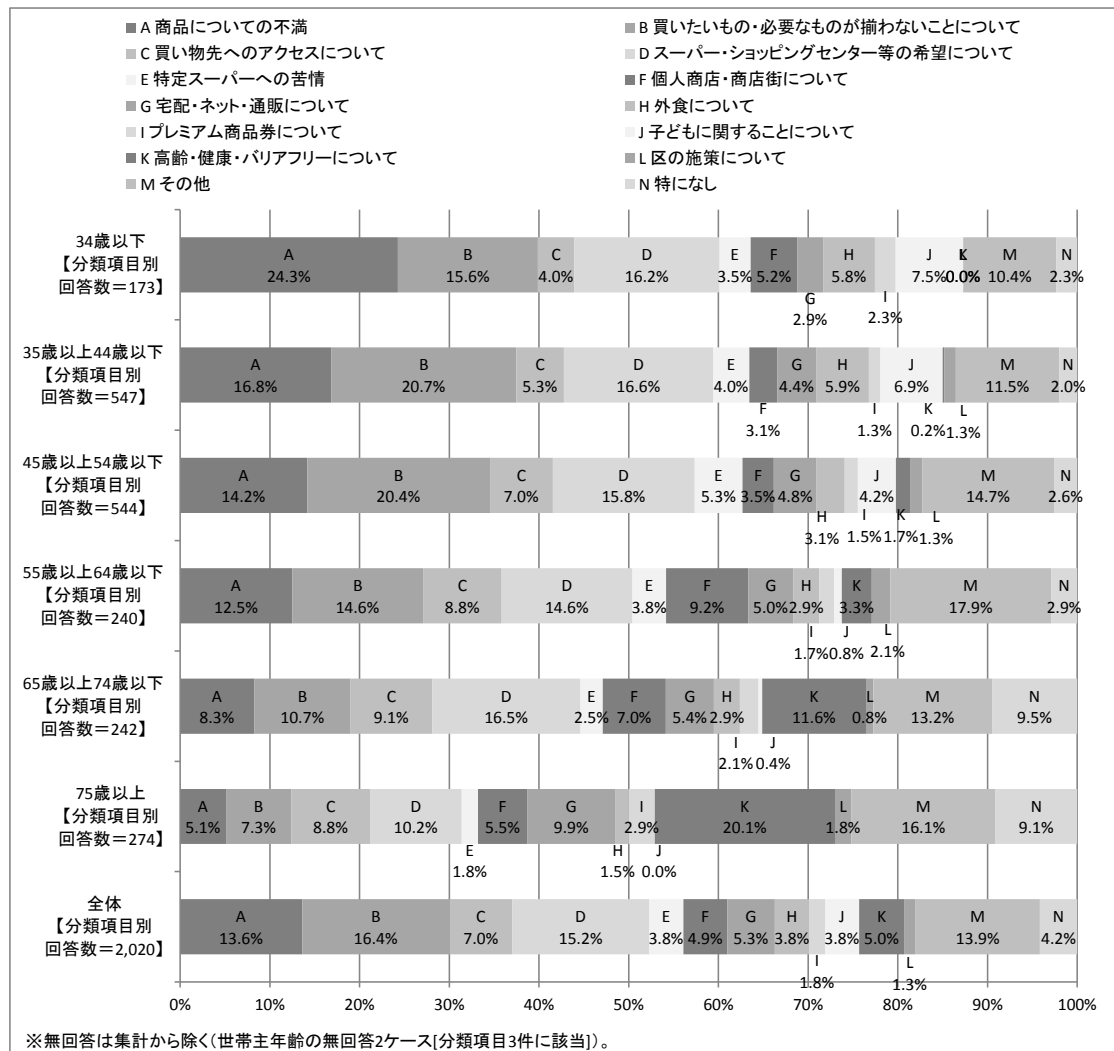


図表 4-27 「L 区の施策について」の意見



世帯主年齢別の「自由回答の分類項目別の回答数（図表 4-1 参照）」の割合は、図表 4-28 である。世帯主年齢によって、割合が大きく異なることがわかる。

図表 4-28 世帯主年齢別の「自由回答の分類項目別回答数」の割合



(3) 民間住宅・公営住宅別の意見の有無の割合

A～L の分類項目ごとの民間住宅・公営住宅別の意見の有無の割合は、図表 4-29～4-40 のとおりである。以下、特徴的な傾向がある部分について見ていく。なお、調査対象については麻布地域、芝浦地域、港南地域、台場地域は民間住宅のみ、芝地域は公営住宅のみ、赤坂・青山地域、高輪・白金地域は民間住宅・公営住宅の両方となっている。

「A 商品についての不満」の意見（図表 4-29）は、公営住宅が 1 割であるのに対して、民間住宅は 2 割半であり 2 倍以上高い結果となった。

「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見（図表 4-30）でも民間住宅では 3 割を超え、公営住宅の 3 倍となっている。

「C 買い物先へのアクセスについて」の意見（図表 4-31）は、公営住宅の方が高い傾向であった。この要因は図表 3-2、3-5 にあるように、公営住宅の居住者の年齢が高いことに

起因していると考えられる。

「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見（図表 4-32）では、民間住宅で 24.8%、公営住宅で 19.7%とともに高い傾向を示している。

「E 特定スーパーへの苦情」の意見（図表 4-33）については、民間住宅の方が高い傾向を示している。これは民間住宅のみが対象の芝浦地域で、特定のスーパーに対する意見が多かったことが影響していると考えられる。

「F 個人商店・商店街について」の意見（図表 4-34）では、公営住宅の方がわずかに高い傾向を示している。

「G 宅配・ネット・通販について」の意見（図表 4-35）は、民間住宅が 7.4%に対して公営住宅が 10.3%であった。ともに 1 割程度だが、図表 3-2、3-5 にあるように民間住宅と公営住宅では居住者の年齢層が大きく違うため、自由意見の内容も民間住宅では“利用している”等の意見が多かったが、公営住宅では“利用方法がわからない”等の意見が多かった。

「H 外出について」の意見（図表 4-36）では、公営住宅がわずか 0.9%であるのに対して、民間住宅は 7.5%と高い傾向を示している。

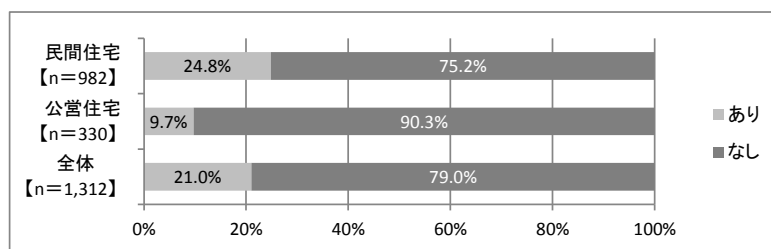
「I プレミアム商品券について」の意見（図表 4-37）については、民間・公営住宅ともに 5%未満であった。

「J 子どもに関することについて」の意見（図表 4-38）では、民間住宅が 7.2%、公営住宅が 1.8%であった。これは図表 3-4 にあるように、民間住宅の方が 18 歳以下の世帯員がいる割合が高いことに起因していると考えられる。

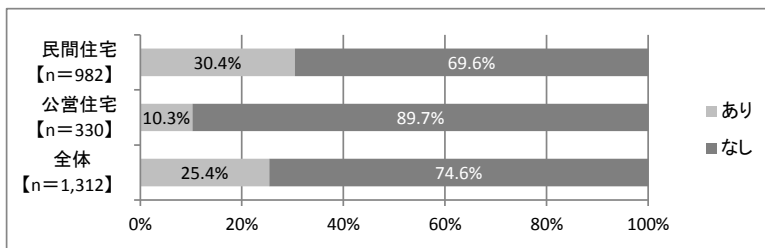
「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見（図表 4-39）は、民間住宅が 5%未満のところ、公営住宅は 2 割を超えている。前述の「C 買い物先へのアクセスについて」と同様に、公営住宅の居住者の年齢が高いことが要因と考えられる。

「L 区の施策について」の意見（図表 4-40）については、民間・公営住宅ともに 5%未満であった。

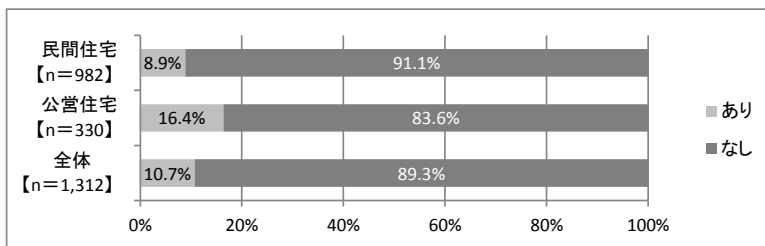
図表 4-29 「A 商品についての不満」の意見



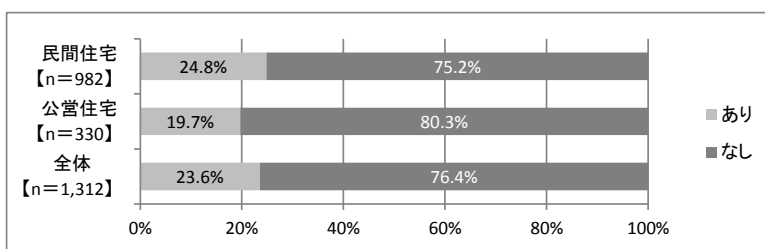
図表 4-30 「B 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて」の意見



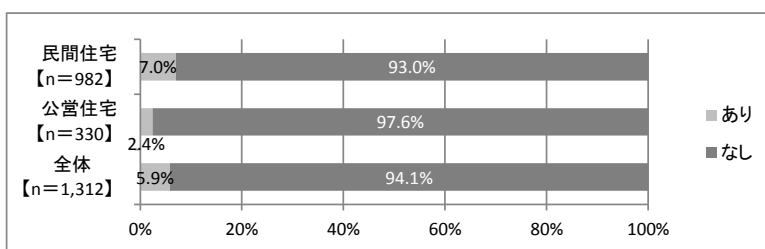
図表 4-31 「C 買い物先へのアクセスについて」の意見



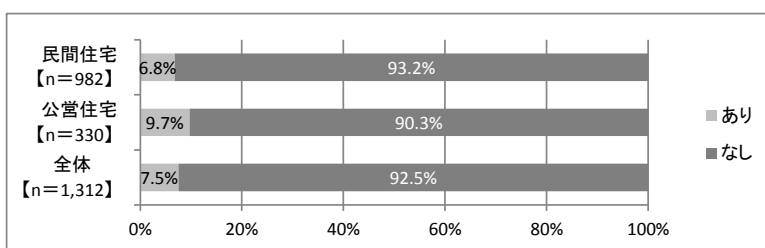
図表 4-32 「D スーパー・ショッピングセンター等の希望について」の意見



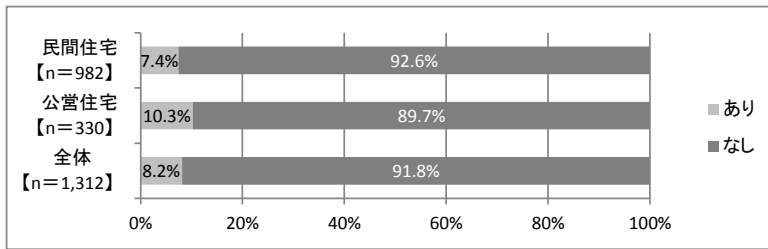
図表 4-33 「E 特定スーパーへの苦情」の意見



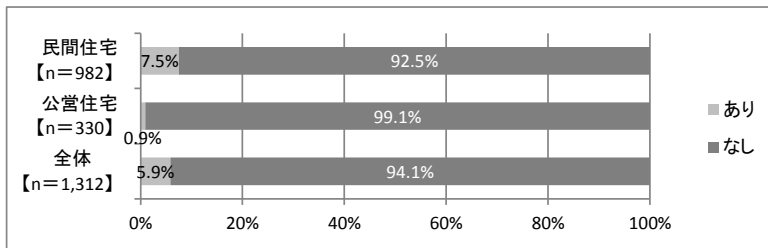
図表 4-34 「F 個人商店・商店街について」の意見



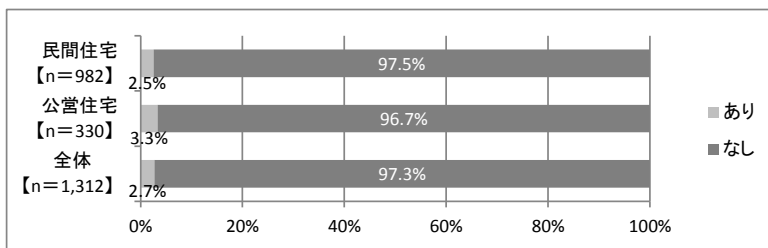
図表 4-35 「G 宅配・ネット・通販について」の意見



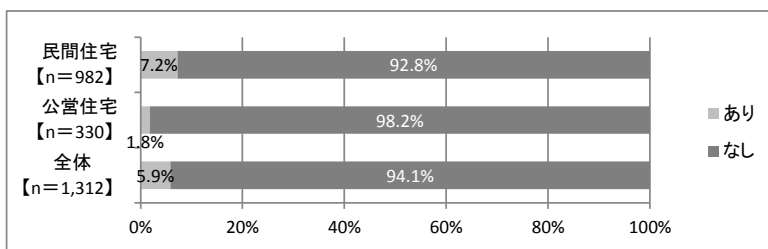
図表 4-36 「H 外食について」の意見



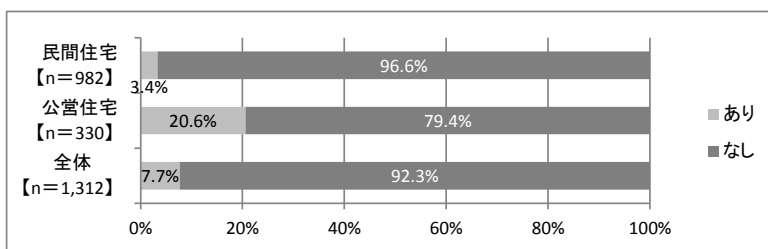
図表 4-37 「I プレミアム商品券について」の意見



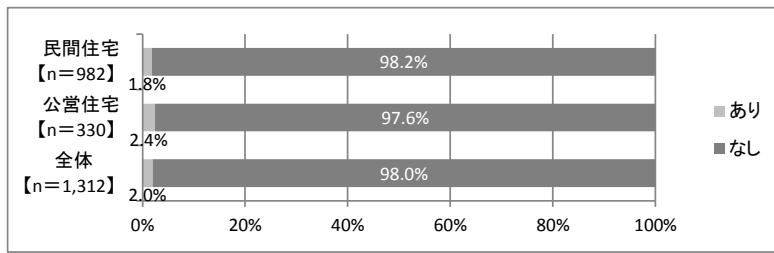
図表 4-38 「J 子どもに関することについて」の意見



図表 4-39 「K 高齢・健康・バリアフリーについて」の意見

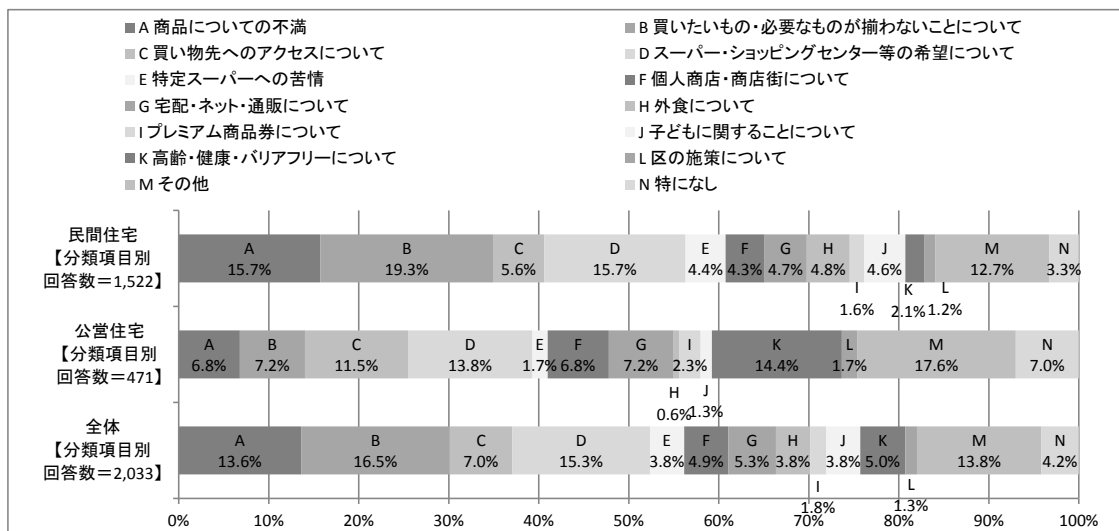


図表 4-40 「L 区の施策について」の意見



民間住宅・公営住宅別の「自由回答の分類項目別の回答数（図表 4-1 参照）」の割合は、図表 4-41 である。民間住宅・公営住宅によって、割合が大きく異なることがわかる。

図表 4-41 民間住宅・公営住宅別の「自由回答の分類項目別回答数」の割合



3 自由回答の具体的な内容

調査票の回収数 2,757 世帯のうち、自由回答(問 22)への回答は 1,312 世帯であった(47.6%)。全ての自由回答を掲載すべきところであるが、紙面の関係上、居住地域別に自由回答を抜粋して掲載することとした。

居住地域によって、調査対象集合住宅の居住者の年齢構成(図表 2-15)、民間住宅・公営住宅の割合(図表 2-14)が大きく異なっている。自由回答を読む際は、調査対象集合住宅の居住者の特性を十分に理解する必要がある。

自由回答の掲載に当たっては、回答者の意見を尊重するとともに、調査結果を区の具体的施策に役立て、事業者の商業活動にも生かしていくために、肯定的なものも否定的なものも偏りなく掲載することとした。

原則として回答者が記入した原文のまま掲載しているが、明らかな誤字脱字等は読みやすさを考慮して修正した。また、回答者、個人、店舗、地名等の特定を避ける必要がある場合は、趣旨を変えずに回答の一部を変更または削除して掲載した。

(1) 芝地域居住世帯の自由回答【調査回収数：298 自由回答数：125】

芝地域で調査対象となった集合住宅は公営住宅のみである（図表 2-14）。居住者の年齢構成は図表 2-15 のとおりであり、65 歳以上が 6 割を超え、調査対象集合住宅の中で最も高齢化が進んでいる。

芝地域の自由回答には、“重いものを持つのが大変（芝-29、36、41）”、“今後、年を取ったら買い物ができるか心配（芝-9、13、14、31、41）”等の年齢にかかわる内容が多く記述されていた。

年齢とも関係するが、“移動が大変なため、食料品以外も揃っている総合スーパーができてほしい（芝-8、9、10、15）”という記述が多くあった。

“宅配を活用している（芝-25）”という意見がある一方、“宅配・インターネットの利用方法がわからない（芝-29、30）”という記述も多く見られた。

また、公営住宅居住世帯の世帯年収は、民間住宅居住世帯より低い傾向であること（図表 3-14）も関係して、“物価が高い（芝-1、2、3、5）”という意見も多くあった。

商店街については、期待する意見があるのと同時に、“企業向けの飲食店ばかりでなく、地域住民のための商店街になってほしい（芝-12）”、“どこに何が売っているかわからないので、各地区の商店街の地図がほしい（芝-21）”という記述があった。

図表 4-42 芝地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
14	15	17	25	1	8	13	1	6	0	31	0	30	14

図表 4-43 芝地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主年齢	住宅種類	内容	分類項目
芝-1	45～54歳	公営	・鮮度が良くない。質の割に高価。それでも購入店舗は選べるほど立地していないので、我慢して買うしかない。品ぞろえも良いとは言えず、同じような商品を毎回買うしかないので、メニューがバラエティに富まない。	A
芝-2	35～44歳	公営	・他の地域に比べて、価格が高い。品質が良い物は、それなりに高額になるのでその中でも安い物を選んでいるが、安い物は品質が良くない。生活はしにくい。	A
芝-3	75歳～	公営	・商店が少なく、スーパーの商品は価格が高く、品物の良くない物が有る。	A
芝-4	～34歳	公営	・不思議とドラッグストアが多いけど、欲しいと思う物が無い事が多い。食料品を選んで買えるほど店が多くない。	A B
芝-5	75歳～	公営	・物価は高いし、物は悪いし、外国物も多いので困っている。もう少し収入にあった店（質の良い）があったらと思うし、店がほしいです。	A D
芝-6	55～64歳	公営	・安ければ安いだけの物で鮮度がおちる!!マーケットに日用品雑貨などが置いているから一つのお店で用がたりてしまう。 ・商店街があっても活気がなくなってしまう。人とのつながりは、やはり近所付き合いだと思います。隣の人がなにをしているのかわからない様では、この先1人住まいの方が多くなればなるほど心配である。個人情報重視するのか、人情を大切にするのか世の中が変わって来ている。	A F

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

芝-7	45～54歳	公営	・近隣に飲食店は多数ありますが、買物するスーパーは少し離れているので不便です。スーパーも小さいので全てがそろっていないので困ります。	B C
芝-8	35～44歳	公営	・近くには居酒屋ばかりで、洋服とか（下着も）販売していないため、大井町の総合スーパーまで行かなくてはならない。お年寄りが多いので、都心の一等地であります。何でも買える大型スーパーが田町にあると助かる。 ・公民館などの公共の場所では65才以上の1人者に、量の少ない手軽な安い食事を食べられる制度があると嬉しい。今、人数の制限があって予約がいつも取れないので困っている。老人が多いのに10名までとなっていて、いつも購入できないのが残念。3月に引っ越しして来て、以前から「港区は年寄りにやさしい町」と聞いていて、とても楽しみにしていました。いきいきプラザを時々是利用して、とてもきれいで職員は親切で、イベントも楽しくて気に入っています。港区に住めて日々、感謝しています。区役所の方々は誰もが感じよく、親切でした。さすが港区だと思います。外人さんにもやさしいのが良いですね。	B C D M
芝-9	75歳～	公営	・量販店が有っても規模も小さいため、衣料品など近くで買う事が出来ない。 ・町にまとまりがなく、歩く事が多いし、中途半ばが多い。 ・一つの町には、生活用品食品衣類等1つ大きな量販が必要。年令が増す事に買物をする事が大変。少々難が有っても商店のない場所では生活がしにくいと思います。お年寄等は毎日出掛ける方もおりますが大変の様です。	B D K
芝-10	75歳～	公営	・近所にはまったく買物（主に生活に関する食品）出来る商店、スーパーがありません。多くの老人はやっとこ歩いて三田通りのスーパーへ出掛けています。大変な日々を送っています。（1人暮らしの老人が多い）ぜひ、集合住宅の一階にスーパーを造ってほしいと思います。普通の時間内（朝7:00～夕方7:00）で良いと考えていますがどうでしょうか考えて下さい。80才代がインターネットでの買物など出来ません。	C D
芝-11	65～74歳	公営	・食料品だけでなく、衣料品、下着等、日用品も買える大型スーパーがほしい。その都度、公共乗物を使用して遠くまで出かけなくてはならず、不便です。田町駅近くになれば、働く女性も大助かりだと思います。	C D
芝-12	55～64歳	公営	・近所はコンビニばかりで用がなさないです。コンビニ商品はよろしくない。商店街までは10～15分ばかり歩かなくてはならないし、スーパーは10分以内にはありますが、いい商品はこの辺だと麻布十番や六本木まで行かなくてはならない。芝地域の大企業ご用達の飲食店ばかりではなくて、もっと地域住民の為に商店街にして欲しい。	C F
芝-13	65～74歳	公営	・病気のため重い物やかさばる物が買いにくい。宅配サービスを受けるのも良いと思うが自分の目で見てほしいメーカーものや買いたいものを楽しみたい。選択することが今の状況では少なすぎる結果、電車やバスに乗って遠く迄行くことになる…費用の高いものを買う事になり外出もおろそかになっている。今はまだ歩いて行けるが2年後位はどうなってるかと心配である。	C G K
芝-14	65～74歳	公営	・身近な距離にあるスーパーは1軒だけなので、休業されると困ります。自転車で15分も走って遠くの大きなスーパーに行くのは、あと5、6年すれば、できなくなるかもしれません。	C K
芝-15	65～74歳	公営	・現在、田町にはショッピングモールの様な店はなく、時々交通費をかけて、他の地域に出かけている状態です。是非、大型ショッピングモールを作ってほしい。一ヶ所で買い物ができ（種類も多いから選べる）、食事が出来、一日過ごせる様な施設がほしい。	D
芝-16	75歳～	公営	・駅すぐ百貨店出来れば良い	D
芝-17	45～54歳	公営	・母の足が悪いのでカートを使える、少し大きなスーパーがほしい。	D K
芝-18	65～74歳	公営	・高齢者にとって便利な場所に住めて幸せですが、生活するにはとても不便な所です。商店街もなし、個人商店もない、コンビニが唯一の商店になるのでしょうか。	F
芝-19	55～64歳	公営	・専門店がない。特に野菜、魚、肉、米。働く人中心のコンビニ。住む、住んでいることを無視している。	F
芝-20	65～74歳	公営	・田町地区なので飲食店は多いが商店街として様々な店舗がある訳でなく、スーパーが点在しており、画一的な商品で大して旨い物が安く手に入るということもない。都市生活としては、貧乏人には生活しづらいことが如実に実感できます。（食料品店（魚屋、八百屋、雑貨屋、惣菜屋等）の個人店が点在して、毎日の生活食料品について吟味する様なことはない。）	F
芝-21	65～74歳	公営	・お店がどこにあるかわかりません。何を売っているのかわかりません。各	F K

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			地区の商店街の地図が欲しいです。年寄りが日常生活に何が必要か不便かわかりますか？	
芝-22	75歳～	公営	・スーパー店と個人商店では、最近、手話がわかりやすく出ています。例えば、ありがとう、おいしい、安い、OKなどの表わす手話。三田通りと新掘商店街は食べもの(食堂)が多い。便利な日用品(ふとんや修理屋、トーフ、パンヤ)が見かけずに淋しい。昔は便利だったので顔なれじみが人情もすばらしかった。	F M
芝-23	75歳～	公営	・配達してくれる店の増加に期待する。	G
芝-24	75歳～	公営	・荷物を持つのがとても大変。配達があればとても良い。	G
芝-25	75歳～	公営	・ほとんどの物を〇〇(宅配サービス名)より持って来ていただいている。品質も良く、とてもたすかっています。	G
芝-26	75歳～	公営	・毎日の夕食の仕度が大変なので宅食をお願いしたいのですが港区は駐車が出来ないのでだめですと云われました。残念です。	G
芝-27	75歳～	公営	・配達可能なお店があると助かりますが、居住地近辺のお店は、どこもダメで残念に思っています。 ・いつも買物をする店で港区内共通商品券が利用できないのが残念。いつも買物する店でも利用できる様をお願いしてほしいです。	G I
芝-28	75歳～	公営	・インターネットで買物してないが、足が悪く成ると使用する。 ・スマイル商品券について、券で買物したが、現金と同じ様にお店の人も笑顔で、お願いしたい。	G I K
芝-29	55～64歳	公営	・同居している親は高齢で介護が必要な為、買物に行くのは難しく、私自身も高齢者に近づいているので重い買物(米や野菜等)が段々厳しくなっている。(現在買物カートを持参して中に購入した物を入れ引いて帰っている) ・インターネットでネットスーパーなど利用し、宅配サービスが利用出来たら随分身体的にも楽になり、近隣で購入出来ないような商品も購入することも出来るので大変便利だと思うが、インターネット導入に毎月費用がかかり、現在の家計には大きな負担となってしまうので諦めている現状。又近隣も商店がどんどん少なくなっているため益々買物について不安になっています。	G K
芝-30	75歳～	公営	・最近は何でもインターネット、ホームページからと言われますが、出来ない老人もいると言う事をわかって下さい。	G K
芝-31	75歳～	公営	・高齢になると買物に出るのがむずかしくなり、宅配や通販にたよらなければならなくなるのではと思っています。	G K
芝-32	65～74歳	公営	・港区内は物価が高いので、小山商店街又は十条商店街の様な街があれば良いですね。又は補助金(商品券)の制度があればたすかります。	I
芝-33	75歳～	公営	・近くにスーパーがありますがスマイル商品券が使用出来ず、出来れば日用品の買物すべてが使用出来るようにしてほしい。	I
芝-34	65～74歳	公営	・スマイル商品券を購入しても使える店、スーパーなどが少ない。もっとどこでも自由に使える様にしてほしいと思います。	I
芝-35	65～74歳	公営	・車イスで買物に行く時があり、箱や品物のケースが時々あり、通りづらい店があります。	K
芝-36	65～74歳	公営	・高齢者には日用品の重い物(水・米・牛乳等)を集合住宅の玄関迄でも売りに来て下されば助かります。	K
芝-37	65～74歳	公営	・腕に障害があるのでお米を買うのが大変なので自転車に取り付けて走っていたら三田警察のおまわりさんに注意されましたが、私の生活していくのに必要だと説明したのですがダメでした。それ以降買い物に行くのが苦痛になり一度も事故はおこしていないのに。	K
芝-38	75歳～	公営	・息子にお金の管理をしてもらっている。また何かあれば直ぐ来てくれるので、心配はない。 ・買物は介護ヘルパー同行で行く(車椅子)。	K
芝-39	75歳～	公営	・足腰、目など不自由な時がありますので御近所の方をお願いして買い物していただいています。	K
芝-40	75歳～	公営	・買物はヘルパーさんをお願いしています。(週2回)	K
芝-41	75歳～	公営	・買物をして野菜、果物、洗剤、飲み物等、重い物が持てなくなり、キャリヤカーで引いて帰るが、この先、いつまで出来るか不安である。いずれ、〇〇(宅配サービス名)等を利用する考だが、カタログを見て注文するより自分の目で見て買物出来るまでは、スーパー個人商店を利用する考です。	K
芝-42	45～54歳	公営	・自分の健康のため歩いて買物をするように心がけて生活しております。	K
芝-43	35～44歳	公営	・集合住宅の間に公園がありますので、そこで朝市等を区で始めるなどして	K M

			頂きたい。1人暮らしのお年よりも多いですので、何かきっかけを作り、近所づきあい出来たら良いと思います。私も足が悪く長く歩けないので、日々の買物に不自由を感じています。港区もあちこちで朝市がありますが、とても行けませんので実現出来れば幸いに思います。	
芝-44	75歳～	公営	・毎週日曜日の朝市にて買い物は済ませています。午前8時～正午。週に1～2回必要に応じて買い足す程度です。	M
芝-45	55～64歳	公営	・年々仕事ができる量が減って、収入も右肩下がりに減ってきて可処分所得が少なく生活が苦しくなっている。近年の収入は赤字となっている。	M

(2) 麻布地域居住世帯の自由回答【調査回収数：82 自由回答数：33】

麻布地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅のみ（図表 2-14）で、自由回答への回答数は最も少ない 33 世帯であった。居住者の年齢構成は図表 2-15 のとおりである。

“品揃えに不満（麻布-1、4、6）”や“鮮度が良くない（麻布-1、2、3）”等の意見があった。

宅配やインターネットを利用しているという回答があり、“近隣のスーパーの宅配受付は〇〇時までなので、もっと遅くまで受付してほしい（麻布-11）”や“帰宅時間が遅いため、配達時間が重要（麻布-10）”といった意見があった。

商店街については、“観光地化してしまって生活に必要なお店がない（麻布-5）”や“お店がころころ変わってしまう（麻布-8）”という記述があった。

図表 4-44 麻布地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
6	5	2	0	0	2	4	4	1	0	3	0	9	6

図表 4-45 麻布地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主年齢	住宅種類	内 容	分類項目
麻布-1	65～74歳	民間	・近くに鮮魚店がない。肉類はスーパーで買えるが、魚は高価で種類が少なく外出時にデパートでまとめ買いし冷凍して使っている状態。スーパーは鮮度があまり良くない。	A
麻布-2	35～44歳	民間	・新鮮な魚介類を取り扱うお店があると良い。	A
麻布-3	75歳～	民間	・近隣のスーパー等、生鮮食品は1人用少量が少なく、多くしてもらいたい。ばら売りは鮮度が落ちている。果物、ナス等。 ・野菜、果物等すごく冷やしている。止めてもらいたい。	A M
麻布-4	45～54歳	民間	・店舗面積が狭いせいか品ぞろえに不満がある。そして高価。商店街は近くにあるが、ブティック、カフェ、レストラン、ネイルサロンなど普段の生活に必要な店は少なく、観光地と化して用をなさない。	B F
麻布-5	45～54歳	民間	・観光地化して、日常必要な物を買ったり、気軽に外食できる店が減ってしまったので、少し困っています。また眼科耳鼻科など医院が減り、美容外科歯科ばかりになってしまいました。そのため、総合病院に行かねばならず不便です。	B H

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

麻布-6	55～64歳	民間	・食料品店（個人商店）肉類、鮮魚店が特にないので実家近くの商店街で買ってきています。 ・日用品等のお店も年々少なくなってきています。 ・外食ももっとしたいのですが、港区は喫煙できる店などがへってきて（分煙もナシ）、夜遅くなくても禁煙で、なんと子供づれまで。23:00 すぎでなぜ？子供。分煙もなし。大人がゆっくり（早い時間とは言いません）できるお店がなくなっているのはなぜですか？港区は喫煙者は暮らしにくくなっています。なにしろお店がない。	B H M
麻布-7	45～54歳	民間	・1回の買い物でたくさん購入したいが、駐車場が狭く数も少ないのでおっくうで自転車を使用している。自転車だと大量に買うことができない、坂が多いので大変等不便なことが多い。	C
麻布-8	35～44歳	民間	・商店街の店舗がオーナーの高齢化と共に閉店、活気がなくなる。後に入る店が魅力的でなく、ころころと店が変わる。	F
麻布-9	75歳～	民間	・重い物を届けてもらう店をふやしてもらいたい。1人住まいなので薬や水など、特に自宅へ宅配サービスをしてほしい。	G
麻布-10	55～64歳	民間	・食料品はネットスーパーで届けてもらっている。帰宅時間が遅く、一定していない為、「お届け時間」は重要。その他日用品など品物が決まっているものはネット通販を利用している。シューズや服類もネットの買物が多い。（マンションのフロントで対応しているのはとてもたすかっている。）外でのショッピングは、楽しみの為や何か新しいものを見つけに行く為に行く。	G
麻布-11	35～44歳	民間	・近所のスーパーは宅配もあるので便利（重い日のみ利用）。ただ、宅配の最終受付がPM2:00の所があり、もう少し遅くまで受付けてくれるとよい。野菜・肉は目で見てお店で買いつづけると思う。	G
麻布-12	65～74歳	民間	・インターネットは、好きではありませんが、利用するしかなく使っています。高齢者には向いていないのが、問題です。	G K
麻布-13	55～64歳	民間	・IF A RESTAURANT DOES NOT POST AN ENGLISH LANGUAGE MENU OUTSIDE OR INDICATE THAT THEY CAN SPEAK ENGLISH, I DON'T GO IN. ・I MUST EAT "GLUTEN FREE" DUE TO ALLERGIES. IT IS DIFFICULT TO FIND ALLERGY FREE FOOD LABELING IN RESTAURANTS IN JAPAN.	H
麻布-14	35～44歳	民間	・スマイル商品券の売り方がおかしいです。夫婦共々平日働いているため、買いに行けるのは昼休み時間のみですが、既に売り切れています。以前、育休中には購入できましたが、買う人は高齢者、主婦ばかりでした。共働き世帯の方が納税額が多いにもかかわらず、恩恵を享受できません。この日のために年休取得などありえません。1人で何十冊も購入するなどおかしいです。買いたい人が公平に買える売り方にして下さい。公平な税の使い方をして下さい。不公平な売り方をするなら別の用途に使って下さい。たとえば、納税額の高い人から購入権限を与える（買う買わないは本人の意志）など、納税のインセンティブにもつながる仕組みを考えて下さい。	I
麻布-15	75歳～	民間	・登り坂がしんどい。	K
麻布-16	55～64歳	民間	・スーパーの前が自転車がいっぱいあり、通りづらくとても困る。親の車イスを押していると通れない。	K M
麻布-17	65～74歳	民間	・歩道が整備されてない所がある。坂が多いので途中で休めるベンチ等があるとよい。街路樹が少ないので夏の暑さがこたえる。	M
麻布-18	～34歳	民間	・Few English displays	M
麻布-19	35～44歳	民間	・No internet shopping available through local grocery stores in English. If so, I would shop the stores via internet. More organic produce would Be great!	M
麻布-20	35～44歳	民間	・小さい子供が3人いて自転車で移動をよくします。買物、おけいこ等の為に自転車で行くのですが、駐輪場が空いていない事が結構あります。	M

(3) 赤坂・青山地域居住世帯の自由回答【調査回収数：508 自由回答数：237】

赤坂・青山地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅・公営住宅の両方である（図表2-14）。居住者の年齢構成は図表2-15のとおりである。

赤坂・青山地域の自由回答では、“近隣にスーパーがない（赤・青-6、11、19、24、34

など)”や“近隣にスーパーがほしい（赤・青-39、41、45、46、48など）”という回答が多くあり、近隣にスーパーがないため“渋谷・新宿などのデパ地下まで買い物に行っている（赤・青-10、20、24、36）”、“スーパーが遠いのでタクシーを使っている（赤・青-3、11、23）”などの買い物先までのアクセスに関する意見が多くあった。公営住宅居住者からは、“移動販売車で肉・魚以外は購入している（赤・青-36、63、88）”や“移動販売車が来て助かっている（赤・青-32）”という意見があった。

ちいばす（コミュニティバス）の意見も多く、“ちいばすを使って買い物に行っている（赤・青-35、82）”や“本数、路線を増やしてほしい（赤・青-13、34、83）”などの回答があった。

調査対象に公営住宅があり高齢の居住者も多い（図表 2-14、2-15）ため、“老後の買物が心配（赤・青-26、31、75）”や“(スーパー内で)自分のカートと店のカートを一緒に押せないの、自分のカートを置ける場所がほしい（赤・青-4）”などの年齢にかかわる回答が多くあった。

子育て世代の居住者も一定数いるため、“ベビーカーが入れない店がある（赤・青-65、70、71、72、73）”、“ベビー用品を扱う店がない（赤・青-12、30）”などの意見があった。さらに、“オムツを置いている店がない（赤・青-30）”という回答もあった。

商店街については、“チェーン店ばかりになって悲しい（赤・青-23）”、“生活に密着した商店街ではなく飲食店中心（赤・青-39）”、“商店街という名前はあがるが個人商店はほとんどない（赤・青-54）”という意見ある中、“近くの店で配達してくれると、インターネットを利用しないで近くの店での買い物が増える（赤・青-58）”という前向きな回答もあった。

図表 4-46 赤坂・青山地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
22	32	42	67	3	12	21	2	4	11	28	11	61	17

図表 4-47 赤坂・青山地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主年齢	住宅種類	内容	分類項目
赤・青-1	65～74歳	公営	<ul style="list-style-type: none"> ・ちいばすが集合住宅そばを走っていないので不便。 ・かさばるもの、重いものの買い物に不便。 ・最近まで近くにはコンビニしかなく、生活必需品を買うのに不便だった。最近ミニスーパーができたが（鮮魚はなし）、12～13分くらい歩くことになる。 ・地下鉄1駅と半分くらい歩いたところにスーパーがあるが高い。 	A B L
赤・青-2	～34歳	公営	<ul style="list-style-type: none"> ・青山地区には手頃な価格・生鮮食品が売っている店が少ない。四谷三丁目まで買い物に出る事が多いので青山地区の食糧難をどうにかしてほしいです!! 	A C
赤・青-3	75歳～	公営	<ul style="list-style-type: none"> ・近所にコンビニしかない＝若者向きの品が殆ど。 ・スーパーが遠いのでタクシーで往復している。又“〇〇（スーパー名）” 	A C E K

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			に替ってから、品質が悪く困っている。長持ちしないし、“〇〇”に立ち入り検査をして欲しい。 ・コンビニに行く場合、メイン道路の幅が広く、青信号のうちに渡り切れないので不安。 ・年寄りにやさしくして下さい。	
赤・青-4	55～64歳	公営	・肉はスーパーで特定産地しかなく、遠くまで買いに行っているのが不便。〇〇（地名）のものばかりではなく北海道・九州・北陸なども買いたい。 ・ちいばすとハチ公バスの連携を望む。待ち時間での生鮮食品は心配。 ・自分のカートと店のカートはいっしょに押せないのが鍵付きで置ける所がほしい。そうすればたくさん買える。	A C L M
赤・青-5	45～54歳	民間	・近所にスーパーはありますが、品ぞろえも鮮度もあまりよくなくて品ぞろえが豊富な大型スーパーがあれば、食生活がより豊かに充実すると思います。激安は無理でも良心的な値段であってほしいです。鮮度がよくても高すぎると実生活には向かないので、よろしくお願ひします。	A D
赤・青-6	35～44歳	民間	・近所に鮮度の良い食品をあつかうスーパーがないのが困る。多少金額が高くても良いので、高級なスーパーができてほしい。	A D
赤・青-7	35～44歳	民間	・THERE ARE MANY FOREIGNERS LIVING IN MY NEIGHBOURHOOD, AKASAKA HOWEVER SHOPS AROUND THE AREA ARE NOT ENGLISH FRIENDLY. IN ADDITION, WE NEED TO HAVE MORE 100YSTORES THAT WILL BE CONVENIENT FOR EVERYDAY NECESSITIES.	B
赤・青-8	35～44歳	民間	・近所に大型スーパーがないので不便。小さいスーパーだと魚や肉の種類が限られてしまい買い物がしにくい。	B
赤・青-9	45～54歳	民間	・ペット用品のお店が少ない	B
赤・青-10	75歳～	民間	・赤坂駅周辺には気のきいた食品店が無い。日常のモノとしても少々低レベルのモノばかり。〇〇（大規模商業施設）まで足を運んで何とか満足出来るモノに出会えるが…。デパート（デパ地下食品）も近年食料品に力を入れ始め、銀座のデパートなども便利になった。赤坂も駅周辺にもっと満足のゆく食品店が出来る事を望む。食品に限らず二子玉川などにも見習うところがあるかと…。	B C
赤・青-11	55～64歳	民間	・住宅が増えている割には、スーパーが少なく、日用品、衣類なども全く、無理。仕事先の目黒、渋谷、銀座で買い物をしてタクシー、或いは、ネット。とても不便。	B C G
赤・青-12	35～44歳	公営	・ベビー用品をとりあつかっている店が少ない（青山一丁目あたり）。あっても品数が少なく割高。わざわざ四ツ谷三丁目付近まで買い出しに行っています。また100円shopがない。	B C J
赤・青-13	45～54歳	民間	・物販店飲食店ともに日祝営業の店が少ない。下着・ストッキングなどのちょっとしたものを安く買える店も少ない。この地域には大型量販店・総合スーパーといえる店がないので、銘柄を選ぶ余地が少ない。買物は手にとって選ぶのが楽しみのうちなので、ネット通販で手に入れるのは便利だが、味気ないと思う。 ・赤坂から六本木や青山へ買物に行く際ちいばすを利用しているが、終車が早いので、買い物帰りに食事をすませる時間的ゆとりがない。もう一本二本遅いのがあれば（または、今の終車の1時間後くらいにもう一本あれば）便利なのになと思う。	B C L
赤・青-14	75歳～	民間	・クリーニングに不自由しています。マンションの受付で取り扱って下さるクリーニング屋は料金が高く、近所に店がないので不自由。 ・トイレトペーパーを配達してくれる店が見当たらず不便。	B G
赤・青-15	45～54歳	民間	・マンション住まいです。マンションが良質だったので購入しましたが、近くに質の良いスーパーがなくて、本当に不便しています。質の良さと、配達してもらえるという理由で〇〇（大規模商業施設）のスーパーを利用していますが、100%満足ではありません。近くにコンビニすらなく、ミルク1本にも困ります。赤坂は街が乱雑で汚く、店も古くて、利用したくありません。住まいは気に入っていますが、このまま老後になっても住むかどうか？は大いに迷います。高級スーパーができたならうれしいのに。マンション郡が高級なわりに住環境のレベルは低いと思います。こういうアンケートをとろう！と考えてくれることはうれしいです。ついでに道路も歩道と車道を分けて歩きやすくして下さい。車のスミを歩くのはこわくて仕方ありません。	B G M
赤・青-16	45～54歳	民間	・もうすこしファミリー層向けのショップやファーストファッションでもキッズ・ジュニア向けのものを取り扱っていただける店が増えると嬉しいです。（希望）	B J

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

赤・青-17	65～74歳	民間	・子供用品、子供用雑貨の店が少ない。（ほとんどない） ・文房具も子供用の取扱いが少ないので、デパートに行かなければならない。	B J
赤・青-18	75歳～	公営	・集合住宅内に出店業者が3店ありましたが、高齢、体調不良等の理由で1店のみに減り、集合住宅の人口も減り、高齢者住宅の様相もあり、出店品物にも減少（品目、数）傾向にあり、買出しに出向くも荷物の量、重さに買い控を余儀なく戻る事が多いです。	B K
赤・青-19	55～64歳	公営	・近くにお店が少なく、買い物に行く場所が限られているので、さびしい。もっと沢山のお店があり、自分でお店を選べたらいいと思う。	C
赤・青-20	65～74歳	民間	・徒歩圏内（15分以内）に、大型スーパーマーケットがあると、とてもうれしいと思います。コンビニを多少大きくした程度のものか、スーパーしかなくて、不便しています。結局、電車で、デパートへ行くことが多いです。	C D
赤・青-21	45～54歳	民間	・日常生活の買い物の中で特に困ることはありません。徒歩通勤のため、仕事の帰りに買い物をするが、駅前にお店があってもあまり関係ありません。職場近くのスーパーで購入して持って帰ってきてます。（家の近くのスーパーより安い）夜遅い時間に家の近所のミニスーパーに寄ると、売り切れている状態のことがけっこうあります。時々、車で外出した場合に、千葉や埼玉の大型のショッピングモール等に立ち寄り日用品を大量購入します。ショッピングセンターがあったらいいです	C D
赤・青-22	35～44歳	民間	・いつも自家用車で出掛けているため、徒歩5分以内のところに生鮮食品を扱うスーパーが営業してほしい。生鮮食品は実際に鮮度を確認した上で購入しているため、インターネット宅配での購入はしていません。更に24時間営業してくれると助かります。距離や家庭事情の問題もあり、本来買いたい物は毎日したいのですが、週に1～2回程度というのが現状です。	C D
赤・青-23	45～54歳	民間	・青山一丁目＝赤坂4丁目エリアにちゃんとした食料品店、スーパーがない。ミッドタウンで買物してタクシーで帰ることが多くて不便である。店舗をぜひ誘致してほしい（閉店時間が遅いことも重要）。また、赤坂見附エリアがチェーン店ばかりになってしまっていることが悲しい。地元店舗の多い商店街になってほしい。	C D F
赤・青-24	55～64歳	民間	・買い物はとても困っています。近所にスーパーというものは無く、活気ある商店街もありません。現在は主にネットスーパーを利用していますが、魚などは種類も少なく、結局渋谷、新宿のデバ地下で購入せざるを得ません。今後高齢化すると、今の購入の仕方を続けるかどうか不安です。JRの駅のように駅ビル（地下鉄）の一角にスーパーを誘致するなど、日常の買い物が日常生活にくみこまれやすい街づくりをお願いします。	C D G
赤・青-25	65～74歳	公営	・私は足が少し悪いですが、今はまだ自分の思うままに外出できますので、電車に乗って、買物に行きます。近くに生鮮食品を手ごろな値で売っている店がないので、以前住んでいた所とか、用事で出かけたついでとかに買って、キャリーバッグにつめて帰ります。しかし、もっと足が悪くなった時にはどうしようかと考えています。特に生の魚を買える店が近くにないのは、今でも困ります。大きなスーパーが近くにできると良いのと思っています。	C D K
赤・青-26	75歳～	公営	・八百屋は週3回（移動販売車で）来てくれますが、魚、肉類その他は、バスか歩いて行かなくては買えないので、今は良いですがこれから老後を考えると不安です。近くにそれらの店がほしいです。	C D K
赤・青-27	75歳～	公営	・北青山地区は買物が非常に不便です。ちいばすは時間が不きそくて、利用しにくいです。もっとバスの時間をふやして下さい。出来ればこの近くにスーパーが出来ればたすかります。	C D L
赤・青-28	65～74歳	公営	・青山地区ですので仕方ないと思いますが、個人商店が激減し、対面販売が無くなり、淋しい限りです。スーパーも徒歩20分又は30分行かないと無いし、本屋は全く無くなった。時代の流れとは言え、居住者が居るのだから、それなりの都市計画があつてしかるべきだと思うが、居住者無視の都市計画は行政の無策と言わざるを得ない。都市は人の生活の場では無くなったと考えなくてはいけないのか？都市にとって生活者は不要で不可能な存在なのか？港区の課題だと考える。	C F
赤・青-29	55～64歳	公営	・生鮮食料品はなるべく近隣の店舗で購入したいが、スーパーはやや遠い。まだ60代なので自転車で買いに行けるが、高齢になると難しくなるだろう。ネットスーパーはよく利用するが、ある一定以上の合計金額の買物をしないと送料がかかる。年金生活者にとっては経済的にも体力的にも条件がどんどん厳しくなっていく。	C G
赤・青-30	～34歳	公営	・ベビー用品、ベビー服を扱うお店が近くにない。またはあってもセレクト	C J

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			ショップのようなお店ばかり。安価なお赤ちゃん用品店があると便利。家の周りにあるドラッグストア3軒は、赤ちゃん用のオムツがおいいていないので、わざわざ遠くまで買いに行かなくてはならない。	
赤・青-31	75歳～	公営	・近くに商店がないため、何時もバスを利用し重たい物を持ち帰宅、足、腰がだめになって来た時が心配です。	C K
赤・青-32	75歳～	公営	・私は一人暮らしです。公営住宅に居ります。近所には商店はありません。コンビニだけです。スーパーもバスで3停留所先ですので、仲々行けないのです。団地に車で野菜を売りに来てくれる日が1週間に3回ほどあり本当に助かります。インターネットも使えませんし、宅配専門の商品も前にやった事がありますが、やめました。売りに来てくれる車が一番楽しいし、自分で買物ができるし、近くの人達とあえますので。近くの医院に行く時にかえりにスーパーによります。その時に魚、肉類買います。	C K
赤・青-33	65～74歳	公営	・近くにスーパーがなく、徒歩で行くと何度も信号待をしなくてはならない。買い物ではないが、郵便物が出しやすい所にポストがない。	C K
赤・青-34	55～64歳	民間	・たまたま徒歩10分程度にスーパーがないので、現在は自家用車が中心で買物をしていて不便はありませんが、将来運転を止めた時(高齢のため)急激に買物が不便になり、利用できるスーパーに限られた所になるかと思う。ちいばすの路線などに工夫があると良いかと思う。	C K L
赤・青-35	75歳～	公営	・近所にスーパーがないのでびっくりしましたが、ちいばす等を利用して時々買いにまいります。もうじき1年になりますが何とかなれて生活しております。この辺は懐かしく環境もよいので幸せに思っております。	C L
赤・青-36	75歳～	公営	・近くにスーパーがなく、新宿デパート等で魚、肉など週2回位買物します。他重い物等は〇〇(宅配サービス名)で(水、牛乳)週1回、野菜は、火、木、土曜日に車で来る業者より買物しています。	C M
赤・青-37	45～54歳	公営	・あまりお店がない!商店街もない。物価が高い。高齢者が多いので、週に数回の移動の販売の野菜(八百屋さん)は買えますが…その販売の方々も高齢になってきて前より減ってしまいました。公営住宅の住民が多い地域のため、近くに物価の高くないお店ができると助かります。	D
赤・青-38	65～74歳	民間	・歩いて5分以内にスーパーがほしい。移動販売(魚、野菜でもOK)	D
赤・青-39	55～64歳	民間	・商店街はあるが、あまり生活に密着した商店街ではなく、飲食中心となっている。そのため、普段の買い物はスーパーが中心となる。また赤坂地区には一般的なスーパーが、居住人口に比して少ないように感じる。品揃えも昼間の勤労者向け、もしくは飲食業者の仕入れのようなものが多い。普通に生活している者に便利な一般的なスーパーが増えることを望んでいる。	D
赤・青-40	45～54歳	公営	・ふつうのスーパーがあれば便利です。高いかコンビニのイメージなので、たいいてい、仕事場(他区)ちかくで購入しています。	D
赤・青-41	55～64歳	公営	・青山一丁目近くにはスーパーが無く本当に困っています。生活用品(食品、衣料品、日用品、医薬品等)が1カ所で揃うような大型店があると助かります。 ・〇〇(スーパー名)が無くなるという話も聞いています。生活難民になってしまいます。ネットスーパーなどもありますが、高齢者の方には難しい面もあると思いますし、口に入る物は直接品物を見て、手に取って買いたいと思います。	D
赤・青-42	65～74歳	民間	・赤坂周辺は、スーパー(生鮮食料品が多数揃っている所)がなく、日常生活に不便である。交通の便は、とてもよいが、生活するには不便な場所である。1つ大きなスーパーが出来れば、ありがたいと思います。現在は、仕事帰り他から買うか、休日にまとめ買いするしか、ありません。	D
赤・青-43	45～54歳	民間	・24時間営業のスーパーが赤坂駅近くにほしい。	D
赤・青-44	35～44歳	公営	・近くに大きなスーパーがなく、とても不便しています。1つ大きなスーパーができれば、もっとみんな利用するのに…といつも困っています。	D
赤・青-45	55～64歳	民間	・困っているわけではないのですが、赤坂見附駅付近にスーパーがあればありがたいです。(よく利用する駅なので帰りに買物したい)	D
赤・青-46	～34歳	民間	・赤坂4丁目あたりにスーパーがないため、スーパーを開店していただきたいです。赤坂見附の駅付近にも食材を買えるお店がないため不便に感じています。(赤坂4丁目あたりは住居も多く、困っている人が多いと思います。)肉類・鮮魚のお店も少ないので、お店ができ、生活しやすくなれば有難いです。宜しくお願い致します。	D
赤・青-47	55～64歳	民間	・大型のスーパーがあると嬉しい。駐車場つきの	D

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

赤・青-48	65～74歳	公営	・公営住宅の住人です。住人の皆さんも高齢者が多くなり、毎日の買物は大変です。特に北青山周辺には、スーパーがなくとても不便です。これだけの世帯が入っているので、近くにスーパーが出来ることを希望したいです。	D K
赤・青-49	55～64歳	民間	・大型スーパーが近所に欲しい ・ホテル前の土曜の朝市を終日にして欲しい	D M
赤・青-50	45～54歳	公営	・港区には高級傾向にあり、スーパーでも商品1つ1つが単価が高すぎる。なぜ港区には一般的なスーパーがないのか？同じ商品で青山のスーパーと、一般的なスーパーでとり扱っている同じ商品の単価の差が120円もちがっていた事におどろきを感じ、それ以来、私は港区住民だが、ネットスーパーを利用している。こんなのおかしいだろう。港区でお金お落したいが、こそくな事をしている〇〇（スーパー名）は×。高級スーパーだって人気はないし、高ければ青山で売れるとは限らない。	E G M
赤・青-51	75歳～	公営	・近隣に商店は有りません。	F
赤・青-52	65～74歳	公営	・近所に個人商店がない。	F
赤・青-53	75歳～	公営	・近隣に商店の軒数が増えてもらいたい。 ・安い品で良い品をそろえてもらいたい。	F
赤・青-54	75歳～	公営	・商店街という名前はありますが、近所に個人商店の店はほとんどありません。したがって、スーパーに行くしかありません。	F
赤・青-55	75歳～	公営	・かなりの部分を宅配サービスに依っているのです。しかし、これに全面的に頼っているわけではなく、スーパーなどで、目で見ても買い物することを楽しんでみます。商店街があれば、より楽しいのかもしれませんが、スーパーもコンビニも個性もっているので歩けるかぎり、交通機関を利用できるかぎり、出かけたいためです。	F G
赤・青-56	65～74歳	公営	・歩いて買物に行かれるうちはいいですが、足が不自由になると、週1の〇〇（宅配サービス名）だけでは難しいので、少量でも手数料ナシで宅配してくれるネットワークができると助かります。 ・商店街がない街は淋しいですが、個人商店が大手スーパーと競争するのは難しいでしょう。スーパーも、もう少し良い商品があるとよいのですが。	F G K
赤・青-57	45～54歳	公営	・日用品を近くのドラッグストア等で宅配していないので、ティッシュペーパー、トイレトペーパー等多くの物を配達してほしい。	G
赤・青-58	75歳～	民間	・近くの店で3000円以上の買物で配達してくれると、ネットを利用しなくても近くの店の買物は増える。	G
赤・青-59	35～44歳	公営	・インターネット、インターネットと何でもネット購入になるのは、とても困る。個人情報を入力することに抵抗があるし、つまらない。	G
赤・青-60	35～44歳	民間	・近所のスーパー、お店へ注文し、宅配してもらえるとよいが、特別困っているわけではない。	G
赤・青-61	55～64歳	民間	・近くのスーパーは、買物の配達有料（300円）。少し離れたスーパー（ミッドタウン内）は無料で配達（いずれも5000円以上買った場合ですが）。無料にしてほしい。	G
赤・青-62	75歳～	公営	・スーパーが無い ・コンビニの買物が主で週1回の外出なので（歩行困難）、まとめ買いのため持つ事が不自由なので届けて来れると助かる（少しの手数料で…）。無料なら尚助かるのですが	G K
赤・青-63	75歳～	公営	・重いものその他、宅配を利用して、野菜 etc は移動販売車を利用して、その他は少し遠方でも、運動がてら、又はバスで。今のところは、困っていることはありません。	G K M
赤・青-64	75歳～	民間	・大きなマンションにはスーパー付きが最適。赤坂はないので住みにくい。〇〇（宅配サービス名）利用者が増えている。→夜の配達も増やしている。箱は置かない。マンション側が拒否。手渡しサービスをしてくれる。〇〇が進化している。ふだんの生活用物資はそろうようになった。配達員の態度・サービスも向上した。しかし質のよいスーパー付のマンションが理想。→値が下がらない。貸せるから。女性が働きやすいから	G M
赤・青-65	35～44歳	民間	・外食について、もっと、子供が入りやすいお店があると大変助かる。 ・ベビーカーで入店できない（段差がある、通路が狭まくて買い物できない）店が多く、小さな子連れでの買物は難しく感じている。	H J
赤・青-66	65～74歳	民間	・スマイル商品券のことについては、知っているが購入できない（朝から並ばなければならず、売り切れで購入できない）。「港区内共通商品券」を購入したいと思っても、朝から列に並ばなければならず、高齢者にとっては体	I

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			力的につらいものがあります。高齢者世帯には、購入予約券を発行するというような配慮のシステムを検討して頂きたく存じます。	
赤・青-67	75歳～	公営	・最近コンビニエンスストアが、沢山出来重宝しています。港区内商品券が使用出来ますか。コンビニで使用出来ればよいのですが？	I
赤・青-68	55～64歳	民間	・以前スマイル券を購入したことがあるのですが、最近はずぐに売切れとなります。先着順ではなく、他の方法はないでしょうか？又、最高購入金額5万円は高額だと思います。1～3万円で数多くの方が購入できるようにして下さい。具体的には発売日であれば誰れでも購入できるような方法もよいと思います。	I
赤・青-69	75歳～	公営	・（スマイル商品券について）雨降りに発売所に並んで購入致しましたが、高齢者（75～85歳）が並ばなくても購入出来る様にしてもらいたい。	I K
赤・青-70	35～44歳	民間	・近所に大型スーパーがなく、ベビーカーで入店できない（赤坂見附）。 ・住民は多いのにスーパーがない。 ・車を持っていないので、とても困っています。	J
赤・青-71	35～44歳	民間	・近所のスーパーでベビーカーで入れないところがある。（階段）	J
赤・青-72	35～44歳	民間	・ベビーカーで行きやすいスーパーが増えるとよいと思います。	J
赤・青-73	35～44歳	民間	・赤ちゃんが居るので、入れるお店が限られている事。住んでいる赤坂周辺では、小さいお店も多数あるので、ベビーカーで入れない所が多いので不便と感じている。 ・また、コミュニティーバス・ちいばすもベビーカーだと乗りづらいので、ベビーカーを使用したくても使えないので不便を感じる。	J L
赤・青-74	65～74歳	公営	・今はまだ自分自身動けるので困らない。近くにスーパーがないので、動けなくなったら困ると思います。	K
赤・青-75	45～54歳	民間	・坂が多い街なので、今は良いが老後の買物に不安がある。	K
赤・青-76	75歳～	公営	・ヘルパーにたよらず、自主的に注文して、買物がしたいことがある。	K
赤・青-77	55～64歳	民間	・今のところ特に困っている事がないが、年齢的にこれから先、生鮮食品の購入が歩いて行くには、近隣に良い物がないので少し不安である。インターネットでの買物が増えてはいるが、生鮮食品はやはり手にとって見て買うのが一番よいと思っている。	K
赤・青-78	75歳～	公営	・足腰が不自由でほとんど嫁等まかせです。外食はほとんどしませんが、週一回息子夫婦が食事（外食）を共にします。医者通いも一人ではいけません。ヘルパー・マッサージは週2回自宅でお世話になっています。	K
赤・青-79	65～74歳	公営	・高齢世帯や単身世帯が増える団地族は食材も少量分の食材を増やして欲しい。	K M
赤・青-80	45～54歳	民間	・オフィス街と住宅街が共存しているからか、スーパーや商店があるとは言え数が少なく、使い勝手がよくない。坂道も多いため、高齢になったら困るだろうと感じている。ネットスーパーばかりでは直接品物を見て選んだり、外出する機会が少なくなるので、移動店舗や朝市のような場があれば生産者とも知り合えていいのでは？	K M
赤・青-81	45～54歳	民間	・ちいばすがもう少し早い時間から遅い時間まで走っていると便利になる。	L
赤・青-82	75歳～	公営	・ちいばすで買いたいものに行く事がありますが、バス停にイスがあったらと思います。青山一丁目です。	L
赤・青-83	45～54歳	民間	・「ちいばす」はとても良い。本数を増加したり、路線を増やすなど細かい対応を期待します。	L
赤・青-84	65～74歳	公営	・日用品、食品などの買物に不便を感じます。 ・集合住宅などで定期的に野菜などの物産展などをひらいてほしい。きどった物産展でなく、買いやすい価格で。	M
赤・青-85	65～74歳	民間	・VERY FEW DIFFICULTIES, SOMETIMES I HAVE A PROBLEM WITH THE LANGUAGE BUT MOST OF THE TIME THE STAFF ARE HELPFUL AND FRIENDLY. IT IS ALWAYS A PLEASURE TO SHOP IN JAPAN.	M
赤・青-86	75歳～	公営	・便利な場所とは思いますが。	M
赤・青-87	45～54歳	公営	・今は、ゆっくりと歩いてスーパー、コンビニ、移動車八百屋にて買物は出来るが、沢山は持てない。	M
赤・青-88	55～64歳	公営	・野菜、果物の販売をトラックでやってくれる業者さんがいます。この業者さんが引退してしまったら大変困ると思心配しています。	M
赤・青-89	～34歳	民間	・Life is good in Minato! This survey could have been done on the Internet, rather than on papers.	M
赤・青-90	45～54歳	民間	・消費者視点で便利、安価にこしたことはないが、当然他の街に比べて利益	M

			率が低かったりすれば出店を控える。便利でかつ活性化した街づくりは行政からはじまり、夜間人口を増やすためにより良い街づくりをまず、すすめてほしい。	
赤・青-91	35～44歳	民間	・駐車場駐輪場をきちんと整備しているスーパーがあればもっと便利になるのにとおもいます。	M
赤・青-92	35～44歳	公営	・車、自転車の利用が出来なくなる事を想像すると、近隣に大型スーパーなどがなく将来に不安を感じる。トラックでの業者さんが巡回販売しているようだが、生活サイクルとあわず購入できないのが残念。	M
赤・青-93	55～64歳	公営	・魚など見て買いたいと思うが、近所に値段も高くなく、買える所がない。仕事をしているので、おとうふ屋さんでとうふを買うことができない。土日に、車などで販売しにくる業者があればいいと思う（鮮魚やとうふ、野菜など）。お年寄りも助かると思う。	M
赤・青-94	45～54歳	民間	・店員さんがよくかわるので、少し不安です。	M

(4) 高輪・白金地域居住世帯の自由回答【調査回収数：457 自由回答数：181】

高輪・白金地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅・公営住宅の両方である（図表2-14）。居住者の年齢構成は図表2-15のとおりである。

食料品の価格・品質に対する意見があるのと同時に“夜間営業をしてほしい（高・白-20）”、“スーパーで米や飲料水等を自宅まで配達してほしい（高・白-10、24）”などの意見が見られた。

“電化製品や園芸用品の店がない（高・白-17）”、“薬を買うのに田町駅まで行かなければならない（高・白-21）”など食料品・日用品以外の購入が不便という回答が多く見られた。

子供に関する意見も多く、“子どもの衣料品や学用品が揃わない（高・白-4、20、26）”、“子どものスポーツ用品を買う店がない（高・白-3）”などの回答があった。さらに、“買い物をする間、子どもを預かってくれるサービスがあればいい（高・白-58）”や“保育園で子どもと家族の夕食を販売してほしい（高・白-10）”という回答もあった。

高齢者のインターネットを利用した買い物について、“今後ネットや宅配が不可欠になるが、その際に支援があれば助かる（高・白-50）”や“高齢者がネットスーパーを利用できるよう区で支援したほうが良い（高・白-43）”という記述が見られた。

商店街については、“商店街は好きだが、閉まるのが早く平日は利用できない（高・白-23）”、“いろいろな種類の店が並んでいる商店街がほしい（高・白-38、39）”、“商店街ではクレジットカードが使える店が少なく不便（高・白-34）”、“魅力的な個店づくりに努力してほしい（高・白-72）”という意見があった。

図表 4-48 高輪・白金地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
34	36	18	15	8	19	26	11	4	18	20	2	41	17

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

図表 4-49 高輪・白金地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主 年齢	住宅 種類	内 容	分類 項目
高・白-1	65～74歳	公営	・スーパーの生鮮食品、値段の割には鮮度が悪い。	A
高・白-2	35～44歳	民間	・鮮度のわりには少々価格が高いと思います。同じ品物を別の場所を買うと安い時があります。	A
高・白-3	45～54歳	民間	・〇〇（ショッピングセンター名）などのような、日用品、食料品が一度にそろそろショッピングモールの様なお店が近くにはないので不便を感じます。又、中・高生のいる家庭だと、港区内にはスポーツ用品が必要なきがととても不便です。スーパーはいくつかありますが、肉やとくに魚は値段が高く大変です。商店街はもう店をやめてしまっている所も多くさびれています。	A B D J
高・白-4	35～44歳	民間	・近くのスーパーの物が本当に安全なのか気になります。（農薬、放射能など） ・商店街で買う生鮮食品もかなり安全性が気になります。大手のスーパーや、〇〇（宅配サービス名）で買うほうがいいだろうと思ってしまいます。なので区で、店の商品安全性がわかるしくみがあると助かります。 ・家の近くに日用品を買えるお店が少なくて困ってます。今はほとんどをネットにたよっていますが、子供の服やくつなどサイズなどあてないことも多く困ってます。	A B G J
高・白-5	45～54歳	民間	・一番近くにあるスーパーの青果・魚が非常に良くなって、利用出来ないのので、10分位歩かなければいかれないスーパーに行っている。（野菜古い魚養殖ばかり）有名店だし親会社は大きいのに。	A C
高・白-6	45～54歳	公営	・家の近くのスーパーで毎日買い物をしますが、野菜が新鮮でない。魚も、同じ商品しか置かない。特に食料品！周辺に新しい店ができない。活気も無い。将来、高齢になった時に、代行の買い物サービスがもし存在したら、きっと助かると思いますね。とにかく、新しい、総合スーパーができないでしょうか？白金台には、ディスカウントストアができて羨ましいです。	A D
高・白-7	45～54歳	民間	・近くにあるのは、価格が高めのスーパーと、低めだが品質や品ぞろえ、店内の清潔さがいま一つのスーパーの2つです。その中間くらいの普通のスーパーが〇〇（スーパー名）ですが、□□（国名）製の物が多いのが不満です。生鮮品はとくに、国産で安全でなおかつ、価格も高すぎないのが望ましいので、△△（宅配サービス名）を利用することが多いです。近所のスーパーが、それにあてはまれば、もっと利用したいです。	A E
高・白-8	～34歳	民間	・インターネットで、何かと購入する事が多い。平日は、留守にしている事が多く、マンションのロッカーに荷物を預けてもらう事が多い、最近では、ロッカーの数が足りないようで、ロッカーに入っていない事がある。 ・近所のスーパーで生鮮食品を買うと、値段のわりに、鮮度がやや不満。	A G
高・白-9	45～54歳	民間	・子育て中です。子どもの為に食品添加物や遺伝子組み換え、また産地の不安のない物を買いたいのですが、商品の幅は意外とせまいです。安心して食べられる商品、こだわり商品をもっと港区内で扱って欲しいと思います。今のところそのような商品は、ほぼインターネットで購入しています。	A G J
高・白-10	35～44歳	民間	・子どもが小さくかつ共働きのため、食材の購入は8割方が〇〇（宅配サービス名）となっている。そのため食材や献立に遍りがある。宅配なので届いたものが予想とちがったり、鮮度や品質に問題があることもあるが、買わざるをえないので買っている。もう少々品質が安定するとよい。また近くのスーパーなどでも宅配サービスがあれば、購入先を使いわけできるのでよいと思う。 ・保育園で子供の夕食（できれば大人用も）を販売してもらえるとよいのにと強く思う（仕事帰りに子どものお迎えと同時に受け取って帰宅してすぐ食べれるととても助かる。）。	A G J M
高・白-11	65～74歳	民間	・スーパーや飲食店間の競争がないせいか、三田、恵比寿、渋谷に比べ価格帯も高く質・量共に劣る。又、日曜日、祭日は閉店の飲食店が多いので昼食時に不便であること。	A H
高・白-12	35～44歳	民間	・乳幼児がいて食材には気をつけたいのに、産地無記載（国産、等）や放射線検査なしに〇〇や□□（地名）産のものが多く並んでいて、震災以降4年間、毎日困っている。	A J
高・白-13	55～64歳	民間	・近隣の日用品を扱う商店は小規模なので、自由に商品を選ぶことができない。希望の商品が無いというのではないが、選んで買物をするという楽しみ	B

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			に欠ける。	
高・白-14	45～54歳	民間	・放射能汚染されてない食品の入手が困難なことに尽きます。	B
高・白-15	55～64歳	民間	・食品と日用品（生活用品）が1ヶ所で満足できる調達ができない不便さがある。	B
高・白-16	35～44歳	民間	・日用品・食品はスーパーで買っており、品も多様ですが近くに本屋がないので、あれば良いと考えています。	B
高・白-17	45～54歳	民間	・食料品を買えるスーパー、医薬品を買えるドラッグストアは近所にありますが、少し大きな電気製品やDIY、園芸用品の店は〇〇（ホームセンター名）までいかないといふ。衣料品はデパート（渋谷や銀座）まで行って高額を買うしかなく不便です。	B C
高・白-18	45～54歳	民間	・鮮度の高い食材は近くでは入手できないと思っている。時間のとれる週末などに、離れた場所の店で購入して満足している。しかし、できれば、近くに良い店があればいいと思う。移動販売でもいいが。	B C
高・白-19	75歳～	公営	・近くの商店街では野菜類の店がないので、バスに乗ってスーパーでの買物又は出かけた帰りに購入する事になるので重くて大変です。	B C F
高・白-20	45～54歳	公営	・仕事をしているので、夜間営業の大型スーパーがほしいです。〇〇（スーパー名）が欲しいです。近くのスーパーは、ファミリー向けではなく衣料品も子供の文房具も学用品も揃いません。これだけ（高輪地区に限らず）学校が多い中、学用品を購入するのに交通機関を使って海を渡り、□□（スーパー名）まで行くのは疲れます。宜しく願います。	B C J M
高・白-21	75歳～	公営	・高輪地区は薬屋がない。わずか風邪薬でも田町駅前まで行かなければならない。不便だと思うが、この街の雰囲気を変えたくない。大切にしたい！スーパーだけでなく、そのスーパーの建物の中に、他の品種の店舗があれば助かると思う。高輪地区に商店街はいらない！	B F
高・白-22	55～64歳	公営	・近隣に、徒歩10分圏内にリーズナブルなスーパーがなく、商店街？にも青果店1軒、コンビニも1軒なので、ネット利用するしかない状況です。本来ならば、特にお肉・魚の生鮮品は直接目で見て購入したいです。	B F G
高・白-23	45～54歳	民間	・利便性のある場所に住んでいるが、閉店時間が早く使いづらい。 ・ドラッグストアが宅配をしてもらいたい。郵便局や銀行が側にないのも不便。 ・地元の商店街は大好きだけれど、閉まるのが早く平日は利用できない。タワーマンションが増えて人も増え、もう少し店の種類（大型本屋やレンタルDVD店など）が欲しい。	B F G M
高・白-24	75歳～	公営	・スーパーでもお米、お水等は自宅まで配達してもらえると助かる。衣類、下着等、文具店があってほしい。	B G
高・白-25	45～54歳	民間	・年内に子供が生まれる予定なので、ベビー用品などは積極的にネット購入になると思う。また、重い食品類や飲料は定期的に宅配業者を利用するようになると思う（スーパーよりも）。特に困っていることはないが、考えてみると白金高輪地区（住居エリア）に本屋・ビデオ屋さんが全くないのは不便かも。駅のそばにもない。	B G J
高・白-26	45～54歳	民間	・学校で必要な、若しくは指定される文具をもっと手軽に購入できるようにしてほしい。又は、細い指定をしないようにしてほしい。	B J
高・白-27	65～74歳	公営	・渋谷区（近隣商店街）に行くには、都バスの運行が減少となった為、買物には大幅に不便となった。	C
高・白-28	75歳～	民間	・一人で電車に乗って買物ができますので、近所の商店にはあまり行きません。デパートを利用することが多いです。重いものは、配達してもらっていますので、今の所買物についての困り事はございません。	C F
高・白-29	45～54歳	公営	・日常の生鮮食品等は、まとめて買物してストック冷凍しています。忙しい時（仕事等）足りない物をすこし買い足して間に合っています。前は坂が多く不便でしたが、ちいばすや（店舗も）スーパーも近所に出来たので（住んでいる人はわりと住宅街や学校で多い地域ですが）、宅配やネット注文でも商店街と上手に混在している様です。商店街もわりと便利です。あまり普段平日買物をしていないので、詳しくは知りませんので、簡単なアンケート協力ですいません。ご苦労様です。	C F G L
高・白-30	75歳～	公営	・杖をつけて雨の日の買物は大変。近所に商店はまばらである。消費税が8%でやりくりがきつい。病院代交通費等々	C K M
高・白-31	75歳～	公営	・高輪地域に住んでいますが、近くのスーパーへは区のパスが通り大変たすかり有り難く思っています。なんとかコンビニがあれば弁当等の食事が取	C L M

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			りやすくてすかります。	
高・白-32	45～54歳	民間	・安いスーパーが少ない。誘致してほしい。一部の店舗を除いて価格が高め。	D
高・白-33	65～74歳	民間	・大型スーパーが近くにほしいです。まだまだ日曜日に営業しているお店が少なく、外食の時困っています。	D H
高・白-34	～34歳	民間	・銀行が近くになく、急な支出に対応しづらい。 ・商店街でクレジットカードを使える店が少なく不便。	F
高・白-35	55～64歳	公営	・私の住んでいる高輪地区では個人商店街が減っている状況にあり、やがてはすべて消えてしまうのではと思える状況です。商店街を残していくには、個人まかせでは可能ではありません。土地と家屋の維持存続ができないからです。公共市場のような商店街ができて、そこで働いて若い人等の職場ができれば良いのではと思います。自由経済は良い事でしょうが、その反面のひずみが必ず生まれるものです。それを解決するのが行政の力量だと思います。(農業も同じ事です。)	F
高・白-36	75歳～	公営	・細かい事をお調べ下さって御苦勞様です。商店街がなくなって寂しい限りです。	F
高・白-37	65～74歳	公営	・歩いて行く処に商店街がない。スーパーのみ。昔のようにいろいろ選べない。	F
高・白-38	55～64歳	公営	・年齢を重ねていくと、近くに買物が楽しくなるスペースの広い店、ひとつの店で又は、いろいろな種類の店が並んでいる様な商店街がほしい。楽しめる商店街は、港区ビル街ではむずかしい!! ・港区には楽しみ!!になる商店街はないので近くの区(他区)の商店街へ行く。	F
高・白-39	75歳～	公営	・いつもお世話になっております。スーパーのお買物はつい買いすぎるので、なるべく行かないようにしていますが、魚や肉の時は行きます。個人の店ですと本当に必要なものですみます。そんな所工夫しております。	F
高・白-40	65～74歳	公営	・商店街がにぎやかになってほしい。	F
高・白-41	75歳～	民間	・商店街に八百屋、魚屋、肉屋、惣菜屋がないのが淋しい。将来、買物しても持ち帰れない場合、宅配システムを考えて欲しい。	F G
高・白-42	55～64歳	民間	・駅(白金高輪)近くの外食店が少なく、又営業時間が短い(土、日休み、夜早く閉店など)。白金高輪街に活気が少ない。	F H
高・白-43	45～54歳	公営	・コンビニが少ない。安いスーパーが近くにない。お年寄りがネットスーパーを利用できるように、区の方で考えたほうが良いと思います。	G
高・白-44	65～74歳	公営	・大きい荷物など送料が高いのでこまる。	G
高・白-45	35～44歳	民間	・ネット注文で重い物を自宅に運んでいただけるのは、とても便利。しかしリスクも伴うので必要最低限だけ利用しています。例えば、お米、届いたその日にダンボールを開けたら米虫だらけ、しかも成虫になっている虫多数いた。ペットボトルのキャップが一度開けられた物が届いた等。便利な分、こう言った時、キャンセルや返品の手続きに時間をとられてしまい困りました。店側で防げる不良品、衛生管理対策はしっかりして消費者に届けて欲しいと思います。	G
高・白-46	55～64歳	民間	・宅配ピザ等、配達エリアに入ってなく、注文できないデリバリーもある。	G
高・白-47	65～74歳	民間	・インターネットが信用できない	G
高・白-48	45～54歳	公営	・買い物には困っていない。インターネットもあるので近所で購入できないものはインターネットショッピングを利用できる。	G
高・白-49	45～54歳	公営	・小さな子供を連れての買い物時、重い物が買えないので配達してもらえるととても助かります。	G J
高・白-50	65～74歳	公営	・現在は夫婦共に運転する為、買物は不自由ありません。しかし5年程で後期高齢者に二人共がなりますので、運転が困難になると思われます。その際には、ネットや宅配が不可欠に、変化して行くことと考えます。その際には人的支援があれば助ります。	G K
高・白-51	75歳～	公営	・身体的には運動を兼ねて、出来るだけ1度は散策をするのですが日常の(今回の主のテーマ)食生活には苦勞している。調味料、乳製品、特保のジュース類は重量があるため少量の品物(コストは割高)を求めますが、自宅の冷蔵庫はガランとしています。常に新鮮なものを求め、購入のため。 ・インターネットは高齢の私達には情報を把握するのに必要と切望しておりますが、シンプル(検索情報のみしか必要としない)な機種、あるいはコストパフォーマンスの良い方法を知りたい。聴覚障害者は特に御考察願えればと思います。	G K

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

高・白-52	55～64歳	民間	・ネットでの買物が定着してきたので、不便はない。交通の便利な場所に住んでいるので、目的別専門店にもすぐ行けるので便利な生活をしている。ただし、老後寝たきりなどになった場合の日用品の買い物に関しては、ネットだけでは不安がある。	G K
高・白-53	75歳～	民間	・配達してくれる手頃な値段で、年配者向けのお弁当屋さんがいない。(少量、味付けのうすいおかず。)	G K
高・白-54	55～64歳	民間	・足の悪い年寄りを外食につれていくが、階段が数段あり、行けない所がいくつつかある。駐車場の設備のあるスーパーやホテルばかり利用するようになってしまう。	H K
高・白-55	75歳～	公営	・希望として港区の地域商品券がスーパーで使えれば便利です。	I
高・白-56	55～64歳	民間	・プレミアム付き港区内共通商品券購入したいが売り切れで購入できない。	I
高・白-57	～34歳	公営	・スマイル商品券、なかなか手に入れることがむずかしい。低収入世帯に、商品券など補助があると、ありがたい。 ・港区は、物価が高い!! (仕方ないですが…)	I
高・白-58	35～44歳	民間	・赤ちゃん子供を買い物の間預かってくれる託児所の様なサービスがあればとても助かる。	J
高・白-59	75歳～	公営	・一人暮らし。買い物(病気になった時)が少し困ることがある。冷ぞう庫に食品がなくなる時。一人娘家族はオーストラリア在住。	K
高・白-60	75歳～	公営	・車椅子利用、ヘルパーさん同伴です。スーパーの入口や店内の移動が少し苦労しています。	K
高・白-61	45～54歳	公営	・近隣にコンビニやスーパー、商店街などがそろっており、便利に買い物出来ています。ただ、高齢者の多い地区もあるので、そういった方々に対する対策は必要かと思えます。個人的に配達などして下さる店舗もありますが、外出出来ない方々の買い物に関してはまだまだ難が多い気がします。	K
高・白-62	75歳～	公営	・主人が要介護4なのです。それに介護食を食べさせなければいけないのでお金がかかります。それにデイサービスに依っているのでお金がかかる大変です。年金だけではやっていけません。区の方でどうか考えて下さい。お願い致します。	K
高・白-63	75歳～	公営	・買い物が重いものは持てないので、良い方法があればと思ってます。	K
高・白-64	75歳～	民間	・今は買物で重い物を持って来ているが近い将来むづかしくなる。	K
高・白-65	65～74歳	公営	・年齢と共に足、腰が弱くなり、買物して、家まで帰るのが大変な時もあります!!米や牛乳、みそなど結構1回の買物で、3kg～5kgとかになります。帰りは坂上に向って帰るので、大変です!!	K
高・白-66	35～44歳	公営	・自分達は特に困るほどの事はありません。が、仕事柄年配の方々と接する機会が多く、その際、買い物が大変そうである。港区は坂が多く移動も大変と聞く事多々あり、移動販売がきていて便利とききました。ただ、鮮度など心配もあるので、しっかり港区が関与してほしいという面あり。話しがズレてしまいましたが、自分達というより、近隣の方達が困っている点をあげさせていただきます。	M
高・白-67	55～64歳	民間	・集合住宅に住んでいるが、各階のゴミ集積所に〇〇(宅配サービス名)の注文箱がとこせましとならべられ、ゴミが出せないばかりか、とても不快である。	M
高・白-68	65～74歳	民間	・買い物袋を利用する事をもっとすすめて欲しい。(自分で持参する)	M
高・白-69	45～54歳	民間	・周辺スーパー(駅最寄りまたは附近)の営業終了時間が早い。PM10:00ではなく。PM11:00にせめて延長してほしい。一方開店時間は遅らせてもらってかわらない。又は、AM7:00から営業してもらえれば幸せ。	M
高・白-70	65～74歳	民間	・マンションの地下にスーパーマーケットがありますので、買物に不便はありません。	M
高・白-71	45～54歳	民間	・近くにスーパーもあり困ってはいないが、港区という立地を選んだ分、関東近圏のベッタタウンのようなスーパーの利便性はないですね。学芸大あたりに行くと、人気の立地とは言えまだ生活に即した感が〇〇(スーパー名)などからきて、うらやましいです。どちらの地域を選ぶかでしようと思っています。港区にその全てがそろってしまうと港区のよさが失われるかもしれません。	M
高・白-72	55～64歳	民間	・近所にある飲食店や花屋は、港区にあるという自覚を持ってもっとより魅力的な個店づくりに努力してほしい。 ・メニューの高品質化、化学調味料の排除、全時間帯の禁煙など。古くからのお店は役所や政治依存の傾向が強い。	M

高・白-73	35～44歳	民間	・休日は朝早くから開いていると便利。平日は夜遅くまで開いていると便利。特にお惣菜を充実させてほしい。	M
高・白-74	55～64歳	民間	・質の高い総合的な商業施設が近くにない	M
高・白-75	55～64歳	民間	・スーパーがマンション内にあるので便利です。	M

(5) 芝浦地域居住世帯の自由回答【調査回収数：1,076 自由回答数：590】

芝浦地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅のみ（図表 2-14）で、自由回答への回答数は最も多い 590 世帯であった。居住者の年齢構成は図表 2-15 のとおりである。

芝浦地域の自由回答では、品質に関する意見が多く“野菜にカビが生えていた（芝浦-9、18）”、“古い生鮮食品を売っている（芝浦-6）”などの回答があった。品質が良くない原因は、“競合する店がない（芝浦-4、5、9、16、29 など）”、“居住者数に対するスーパーの少なさ（芝浦-2、13、19、25、72 など）”、“同系列のスーパーしかない（芝浦-7、8、27、36 など）”との回答が多くあった。そのような不満もあり、総合スーパー等の参入を希望する意見が多かった。田町駅東口の再開発に対しては“消費者向けのマーケットが入居してほしい（芝浦-26、27、56、57、82）”、“「全国 Shop」のような企画をしてほしい（芝浦-30）”などの記述が見られた。

実際の店舗名を記載して品質・価格等の苦情を記述しているものが多いのと同時に、店舗名の記載はないが文章から特定スーパーのことについて記述していると判断できる回答も非常に多かった。

子供に関する意見も多く、“芝浦地域は子どもが年々増えているのに子連れで入りやすいスーパー、外食店が少ない（芝浦-61、126、127）”、“通路が狭くてベビーカーで入れない店が多い（芝浦-85、127、134）”、“学用品を揃えるのに、公共交通機関を使わなければならない（芝浦-50、52、66、68、70）”などの意見があった。

商店街については、“近隣商店街は居酒屋が多く、居住者の利用頻度は低い（芝浦-27）”などの意見が多い一方、前述のとおり芝浦地域はスーパーに対する不満が多いこともあり“スーパーは収益性重視なため、地元の個人商店が元気になってもらいたい（芝浦-31）”、“スーパーは価格が高いので近くの商店街で買いたいが、専門店がなく残念（芝浦-92）”などの期待を寄せる回答もあった。また、“豆腐屋やパン屋などの個人商店の情報を知りたい（芝浦-101）”、“地元商店の分布が不明なため、広告を定期的に出してほしい（芝浦-93）”などの商店街等の情報に関する回答があった。

図表 4-50 芝浦地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品について の不满	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
178	189	51	181	62	51	32	54	12	45	15	8	102	19

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

図表 4-51 芝浦地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主 年齢	住宅 種類	内 容	分類 項目
芝浦-1	35～44歳	民間	・近所に大型スーパーが1つしかないので、商品に変化が欲しい。	A
芝浦-2	55～64歳	民間	・世帯数に対してスーパー等のお店が少なすぎる。競合する店がないので価格が高い。品ぞろえも少ないと思う。	A
芝浦-3	65～74歳	民間	・品質の高いものをお願いしたい。	A
芝浦-4	35～44歳	民間	・まわりにスーパーが少なく競争がないので質が悪い。	A
芝浦-5	～34歳	民間	・近所にスーパーが一軒のみの為選択肢がない。また、競争環境にない為、物価もかなり高く、そこで買わざるを得ない。	A
芝浦-6	45～54歳	民間	・品質のよい安心できる食材を売る店が近隣になく、大型スーパーの粗悪品を買わざるを得ない現状にいきどおりを覚える。大型スーパーでは明らかに古い野菜や生鮮食品を売っているの困っている。インスタントや冷凍食品の売場に場所をあてているため、新しい食品に巡りあえない。鎌倉の市場レベルの（産直のみの）スーパーを設置して欲しい。	A
芝浦-7	35～44歳	民間	・近隣のスーパーが同じ店で、価格競争が働かない。ドラッグストアもほぼ同じ会社。コンビニも同じ会社が多く、選択肢が少ないと感じている。	A
芝浦-8	45～54歳	民間	・スーパーもドラッグストアも2軒ずつあるが、同じメーカーなので取扱いの種類や価格が同じなのが残念。芝浦口方面はお総菜屋さんがあると便利。	A
芝浦-9	35～44歳	民間	・競合店がない為、品質のわりに値段が高級店なみ。野菜にカビが生えていたり、腐っていたり、値段に見合わない。	A
芝浦-10	35～44歳	民間	・競合店が近くにないと価格が高くなる。対面式の新鮮な魚売場があると良い。	A
芝浦-11	～34歳	民間	・どのスーパーマーケットも物価が高く品揃えが悪いと思います。隣区は種類が豊富だと思います。	A
芝浦-12	～34歳	民間	・野菜が苦くて食べれない（生で）。田舎育ちのせいか・・・おいしい野菜を比較的安く産地直送などでできれば良いと思う	A
芝浦-13	～34歳	民間	・大型店スーパーがないので、野菜や肉、魚の値段が高い。そのわりには、質がわるい商品ばかり。（芝浦エリア）住んでいる数と商品の数が合わないの、すぐに売れてしまう。	A
芝浦-14	35～44歳	民間	・大型スーパーが少ない（ない）ためか、価格が異常に高く感じるものもある。他に店がないんだから、どうせ買うんでしょという姿勢に感じる。	A
芝浦-15	55～64歳	民間	・人口が増加しているにもかかわらず、日用品を購入できる店が少ないと思う。同じ店の支店はあがるが、購入する品の幅が広がらない。 ・飲食店やコンビニは多いが地元でおしゃれな日用品を購入する店がない。芝浦も品川のように住民のために多種多様な店をふやしてほしいと思います。	A B
芝浦-16	45～54歳	民間	・競合他社が少ないので、食品の鮮度、店員の品質が気になる点がある。 ・食材以外の日用品を買えるお店が少ない。	A B
芝浦-17	35～44歳	民間	・日常では、肉・魚で美味なもの（新鮮で品質の良いもの）が少なく、専門店も無く残念です。車で遠くまで買いに行くのが面倒です。また、時折お友達のお宅等伺うときの手みやげが芝浦（または港区）らしいものがなく、銀座等のデパートで済ませているのがつまらないと感じています。	A B
芝浦-18	35～44歳	民間	・近所のスーパー、商店とも果物などの品質などが悪いことがある（いちごをパックで購入したが下の方が腐っていたり、オレンジを切ると中身が腐っていたり）。 ・肉や魚の品揃えが少ない為、遠方まで（デパート等）買い物に行く事がよくある。	A B
芝浦-19	45～54歳	民間	・芝浦港南地区に居住していますが、マンション、世帯数が多い割に、商業施設が少ないと感じます。特に食品、日用品が購入できる大型スーパーが1軒くらいあってよいのと思います。近隣のスーパーは競合店がないためか、生鮮品の鮮度や品質に不足を感じています。	A B D
芝浦-20	35～44歳	民間	・近隣にスーパーがひとつしかなく、おそく行くと生鮮食品が売り切れのものがけっこうあり、そのため仕事場近くで買ってしまいます。駅（田町）に大型スーパーが欲しいといつも思います。世帯数の割にスーパーが少ないと思います。他に比べ、田町にはファミレスがないのも、他駅と比べ店が少ないです。品ぞろえの良い書店もないので、近隣駅まで行っているの駅ビルにあると	A B D H

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			よいといつも思います。	
芝浦-21	45～54歳	民間	・買物に行く時間がないので、9割はネットスーパーで購入している。しかし、欠品があることがあり、買いたい物が買えない時がある。また野菜の鮮度の良い物で手頃な値段の物が手に入りにくい。ネットスーパーの更なるグレードアップをのぞむ。	A B G
芝浦-22	35～44歳	民間	・総じてスーパーの値段が高い。野菜は特に。 ・100円ショップ(コーナー)等の店が田町駅前に1つあるが、欲しい品物(雑貨)がそろわない。 ・例えばノート1冊を買うにも店がない。 ・車や自転車が使えない時は歩いていくしかないが、牛乳パック1本やペットボトル等の飲み物、お米など重い物を持ち返るのに不自由になっている。 ・ホームセンターが近くになくて不便。 ・同様にスーパーマーケットも少なく、あっても同じ資本系列の店ばかりで欲しい品が手に入らないことが多い。(価格も高い) ・生活に密着する店(クリーニング・スーパー・ドラッグストアなど)がとにかく少ないです。 ・実家は過疎地ですが買い物の不便さは実家と同じ位です。	A B M
芝浦-23	～34歳	民間	・オーガニックを取り扱う店を増やしてほしい。特にスーパー系。生鮮以外はネットで購入できるので、食品に含まれる放射能なども気になります。	A D
芝浦-24	45～54歳	民間	・すぐ近くのスーパーは生鮮食品があまり品質がよくない。商品の種類も少ない。これだけ地域に高層マンションが建っているのだからもっと大きなスーパー、新鮮食材が多く並んでいるスーパーが欲しいです。	A D
芝浦-25	35～44歳	民間	・マンションが多いのにスーパーが少ない。専門店もない。スーパーが少ないせいか高い。あまり品質が良くない気がする。	A D
芝浦-26	45～54歳	民間	・赤ちゃんが居るため、生鮮食品の産地をとても気にしているが、○○や□□、◇◇(地名)産が多くて困っている(◇◇の人ごめんさい)。大人は構わないが、子供たちのために高くても産地と品質の良いものを販売してほしい。 ・何でもそろうお店が田町駅周辺にほしい。△△、▽▽(スーパー名)、コンビニもありがたいが、全てはそろわないため。(ベビー用品とか、服)	A D
芝浦-27	45～54歳	民間	・近隣にスーパーマーケットは有るものの、数年前まで居住していた地域(大田区)に比べると、生鮮食品の品質、品揃えが圧倒的に劣ります。また、同一企業が展開しているスーパーであり、競争意識が低いと思います。今後、田町駅東口の開発で、新規に参入される消費者向けマーケット等が入居されることを期待しています。近隣商店街といっても、居酒屋が多く、居住者にとっては利用頻度が低くなる原因となっていると考えます。	A D F
芝浦-28	～34歳	民間	・全般的に価格が高い。高い割に、質の良さを感じない。気軽に外食できる店が少ない。日曜に飲食店が休みである。複合施設ができてほしい。(わざわざ他の駅まで移動しなければならない)	A D H
芝浦-29	35～44歳	民間	・スーパーがもっと欲しい。競合店がないため、質が悪くても買わざるえないので。 ・プレミアム付商品券の販売枚数を増やして欲しい。または平日、勤務中で購入できない人のためにネット販売して欲しい。欲しくても夕方に行くと売り切れていて買えません。	A D I
芝浦-30	45～54歳	民間	・近隣に同じ系列のスーパーの為、品揃えが同じになる。原発事故後の食品の安全性が不透明の為、産地にこだわって購入しているが、産地が不明確な物も多い。 ・田町駅前開発に伴い、全国分散した地域とのネットワークを利用した、「全国shop」のような物を企画してはいかがでしょうか?「北海道」「近畿」「九州」「沖縄」の生鮮品等が集まる店。駅前には、既存でないスーパーが入ってくれる事を望みます。	A D M
芝浦-31	45～54歳	民間	・生鮮食料品の量と質があまり良くないので困っています。あまり金額にこだわらず、品揃えを豊富に、新鮮な食材が購入できるお店が近くにあれば、と思います。 ・大手スーパーは収益性重視なため、地元の個人商店が元気になっていただきたいと思います。地元と共に生活する者として、地元の方に還元し、共存共栄できる持続可能な商店街の復活を切望します。	A F
芝浦-32	45～54歳	民間	・近くに気に入ったスーパーがないので、ほとんどネットスーパーか○○(宅配サービス名)になってしまいます。本当は実際に見て買いたいと思ってい	A G

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			ます。	
芝浦-33	35～44歳	民間	・生鮮食品は近所は割高なうえに品質が悪く、配達料も支払ってでも宅配サービスを利用せざるを得ない状況です。特に野菜はコンビニの方が良いこともあるほどです。共働きで帰宅時間が遅いので、遅くても夕食のおかず（調理済のもの）が手に入る店があると助かります。	A G
芝浦-34	35～44歳	民間	・メインの食材は〇〇（宅配サービス名）で、足りないものを最寄りのスーパーで買っています。スーパーの品ぞろえには満足していませんが、他に買うところもなく仕方ないといったところです。	A G
芝浦-35	45～54歳	民間	・プレミアム商品券は30分～1時間並んで購入するのは大変。お年寄りが嘆いていました。他の行政のように20%つけてほしい。 ・物価が高く品質が今ひとつ。大型スーパーがない。	A I
芝浦-36	45～54歳	民間	・近隣のスーパーは2店とも〇〇（スーパー名）で価格や品ぞろえなどが同じでメリットがない。 ・商店街は生活者のための店舗ではなく労働者のための店舗が多く、ファーストフード（めん類の）ばかり。 ・プレミアム付き商品券を購入したくても、小さな子どもがいるのに長蛇の列に並ぶのは無理 ・物品・食品販売ばかりの商店街イベントに税金で補助するのはつまらない。	A I L
芝浦-37	35～44歳	民間	・徒歩数分のところに大型スーパーがあり便利だが、魚貝類の品ぞろえがあまりよくなく、専門店も徒歩圏内にないため、困るというほどではないが、少し残念に感じている。 ・3歳の幼児がいるが、そのくらいの年頃の子に与えるおやつを売っている店が近くにない。（乳児向けは少々あり、小学生くらい向けのお菓子は豊富にあるのだが・・・）乳幼児が多い地域の割に、おやつを一例として、乳幼児向けの商品が少ない。	A J
芝浦-38	75歳～	民間	・芝浦のタワーマンションに住んでいますが、すぐ近くにスーパーが1軒あるだけで個人商店皆無です。野菜も新鮮さを感じず、魚も種類が少なく、どうしても週一回デパ地下に買い出しに行かなくては、満足な食事が出来ません。高齢でデパ地下まで行けなくなるのではと非常に不安です。	A K M
芝浦-39	35～44歳	民間	・近くのスーパーで安い野菜は〇〇産や□□（地名）産ばかりです。将来のことを考えるとやはり食べるのが怖い。西日本の食品を安く提供してほしいです。お願いします!! ・麻布へのちいばすの終バスが早い。	A L
芝浦-40	35～44歳	民間	・生鮮食品は近所のスーパーで購入することが多いが品質が悪く、ほかにお店もないので困ってます。移動販売やマルシェがあるといいと思います。	A M
芝浦-41	55～64歳	民間	・芝浦に7年ほど住みましたが、結局買物が〇〇（スーパー名）だけなので、生活がいまいち不便で活気がありませんでした。2月に京急蒲田に引越しますが、その理由は蒲田には商店街や多くの店があって、生活がしやすいと思ったからです。	A M
芝浦-42	35～44歳	民間	・近所にホームセンターがないため、ほしい物がすぐに手に入らない。	B
芝浦-43	45～54歳	民間	・近くにほとんどお店がありません。商店街もないので生活の必要品が買えません。インターネットと外食のみです。芝浦は陸の孤島です。これからもっと困ります。床屋、本屋、魚屋など全くありません。	B
芝浦-44	45～54歳	民間	・スーパーの多様性、近くに高級食材を扱うスーパーがほしい	B
芝浦-45	～34歳	民間	・引っ越しして来て、今まで使用していた日用品の継続使用が難しくなった。	B
芝浦-46	～34歳	民間	・近隣に本屋がない。和菓子又は洋菓子屋もないので、来客時のお茶請けの用意に困る。	B
芝浦-47	35～44歳	民間	・ちょっとした生活雑貨（文具、下着等）を買える店が徒歩圏内にあるとうれしい。少し大きめの100円均一の店やホームセンターなど遠方になってしまうので不便を感じる人が多い。	B
芝浦-48	55～64歳	民間	・日用雑貨を買う時はどこか遠くまで行かなければいけない事（くつ下などの衣類やフライパンなどのキッチン用品など）	B C
芝浦-49	35～44歳	民間	・大型スーパー（食品以外のものも一度に買えるような店）がなく、衣料品、家具などを買えるような店を誘致してほしい。特に衣料品、電化製品の店については強く要望します。生活をしていて、大型の店舗で、そこへ行けば何でもそろうという店が是非近くにほしいです。必要なものがあるたびにあちこちに行くのは大変だしとても疲れます。現在それがとても不便だと感じており不満です。田町東口の開発に期待してずっと待っているのに、もう待ち	B C D

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			続けて疲れました。	
芝浦-50	35～44歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣に大型スーパーが欲しい。子どもの学用品や下着、ちょっとした日用品がすぐに必要でも品川まで行かなければならない。 ・100円均一のような店やベーカリーショップも少なく、小さい(子どもがいる)ファミリー層の住民が増えているのに店舗に関しては、未だにサラリーマン向きのような気がします。 ・買物ではありませんが・・・追記★小児科が2軒しかなく困っています。(内1軒は先生も体調が悪いそうで朝に予約がとれないと大変困ります。) 	BCDJ
芝浦-51	～34歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・本・文房具を扱う店が少ない(近隣に)。近隣にパン屋がない。 ・近隣にホームセンターがなく生活雑貨がなかなか買えない。 ・1か所ですべて揃う大型店がないので、広範囲にわたり探さなければならず、赤ちゃん連れ(子連れ)には大変不便 	BCDJ
芝浦-52	55～64歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・芝浦周辺は急激に高層ビルが建ち人口が増えたが、衣料品や生活雑貨のお店が近所にありません。子供のくつ下や文具をそろえるのに、電車やバスを利用して大型スーパーに行かないと手に入りません。学校で明日文具の〇〇を持参するように言われたら、大変な思いをしています。生活雑貨と衣料品のお店が近隣にほしいです。 	BCJ
芝浦-53	45～54歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・歩いていける範囲(港区内)での買い物は、近隣の他区(品川区、大田区)等の商店の価格より高いので、遠くまで買い物に行くのがおっくうです。もっと近くに安い店(例えば、〇〇(衣料品店)や□□(スーパー名)など)があると嬉しいです。特に子供の衣類や文具は手に入りやすく、ノートなど近隣のたった一軒の百貨shopで購入しています。これだけ狭いエリアに住民が増え、需要もあるのに買い物できる場所がないのは、住みにくいエリアとしか言いようがない。8・9年前、住み始めた頃よりだいぶマシになったと思うが、そろった商店に対して何かしらの減税やメリットを与えるそちをしてくれたら進出してくる企業も増えるのでは?と思う。 	BCJM
芝浦-54	35～44歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・港区内のスーパーetc.は他の区に比べて品物が割高のような気がします。かと言って車のガソリン代を使って遠くまで日用品を買いに行くのもいいという感じであきらめています。もう少し色々な店でユーザーが選ぶ事ができるエリアになると、住民も増えるのではと思います。 	BCM
芝浦-55	75歳～	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・生活用品、下着、くつ下etc.の衣料品等が揃う大型スーパーやモールが徒歩圏内に欲しい。 ・飲食店はおもに居酒屋やカウンター席のみの店などでファミリーで利用できる飲食店も皆無である。近年高層マンションが増加し若い家族層がふえているが生活の利便性はあまり向上していない。 	BD
芝浦-56	45～54歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・パン屋さんとケーキ屋さんが近くないので嬉しいです。大型スーパーも近くにあると便利なので、田町駅前にできたらとてもいいなと思っています。〇〇(ショッピングモール名)のような施設もできたら嬉しいです。よろしくお願いします。 	BD
芝浦-57	35～44歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーが少ないので選択できるように数を増やして欲しいと思います。スーパー、自転車屋、日用雑貨など複数存在していると、より生活が便利になると感じています。田町駅前や新駅の周辺にたくさんの商業施設が出来ることを希望します。 	BD
芝浦-58	～34歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが小さいので、近くに子ども(赤ちゃん)用品を取り扱うお店があれば良いと思う。 ・近所のスーパーの品揃えが少ない。 ・徒歩で行ける。大型スーパー、モールなどができてくれるとうれしい!!(ベビーカーで電車に乗りにくいので・・・) 	BDJ
芝浦-59	55～64歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・芝浦の高層マンションに住んでいるため一番近くのスーパーを利用する。レストラン、パン屋さん、花屋、カフェなどあまりないのが不便(町としての楽しさ、うるおいがない)。 ・麻布十番のような商店街が三田芝浦にはない(町歩きの楽しみがない)。運河沿いに商店ができればいいと思う。 ・芝浦地区にも週末に産地直送市場が定期的にあると良いと思う。 	BF
芝浦-60	45～54歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる肉屋・八百屋・魚やなど商店街という環境が無い!文具店は何故無いのか?今はネットでOKなのか? 	BF
芝浦-61	35～44歳	民間	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーはあるが、近くに使える商店街がない。オフィス地であるため、飲み屋やラーメン屋などは多いが、八百屋や魚屋など生活に必要なお店がない。 	BFJ

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			・子供と一緒にに行けるような充実した商店街があればいいのと思う。子供連れが多い地域なので、もっと子連れに配慮したお店が出来たらいいのと思う。	
芝浦-62	35～44歳	民間	・家電製品を扱う店が近くになく困ります。あとは、手頃なファミレス、おみやげにできそうなスイーツやパン屋などもなくて困ります。	B H
芝浦-63	45～54歳	民間	・芝浦地区に住んで8年になりますが、人口は急激に増加しているのにお店がまったく出来ない。パン屋・本屋・ファミレスが1軒もない。買物をする環境としては最悪だと思います。	B H
芝浦-64	45～54歳	民間	・日用品の買物が困難である。さらに困っているのは、コンビニばかり多くて、芝浦地区は土・日の飲食店が定休日が多く、家族そろって土・日に外食するとなると遠出をしなくてはならない。本当にコンビニが多すぎる。	B H
芝浦-65	～34歳	民間	・急に来客がある時など、駅近くでお茶菓子をすぐにも買えるようなお店が少ないこと。(品川、銀座、東京などが近いので田町には不要なのかもしれませんが・・・) ・日曜に多くのお店は閉まってしまうこと(飲食店など)	B I
芝浦-66	45～54歳	民間	・子どもの学用品・生活雑貨・衣類などを扱う店が田町駅又は新駅周辺にできるととても便利です。今はすぐ欲しい時近くにお店がないので困る事があります。	B J
芝浦-67	45～54歳	民間	・子供の学習用品(学校指定のノート(区立)、体操着)などを近くで販売してくれるとありがたい。ノートなので必要な日の前日に子供が「ノートがない!」と言うので。	B J
芝浦-68	35～44歳	民間	・子供の学用品を売っているお店が遠い。 ・子供が友達の誕生日プレゼントを気楽に買いに行くような場所がない。	B J
芝浦-69	35～44歳	民間	・スーパーは近場にあるが、薬局がなくとても不便です。赤ちゃん用のおみそや、お水、ベビーフードなど少し離れているので、近くに欲しいと思います。	B J
芝浦-70	35～44歳	民間	・地域内に子供の学用品を購入出来る店がない	B J
芝浦-71	45～54歳	民間	・本屋(書籍販売店)が近くにない。 ・悪質な居酒屋が客引きをしている。	B M
芝浦-72	35～44歳	民間	・近隣のスーパーでは世帯数に対して、扱っている品数が少ない。そのため、7時頃(PM)でも品切れが多い。 ・飲食店、特にカフェは開店時間をもっと早くしてほしい。朝7時でも遅い。できれば朝6時から開店してほしい。早朝、出勤前にカフェで勉強したい人は多いはず。	B M
芝浦-73	35～44歳	民間	・歩いて行けるスーパーが1つだけなので、雨の日の買い物が億劫な時があります。でも自転車で少し遠くに行っても、同じ系列スーパーで品ぞろえに変化がなく、マンネリになってしまいます。(〇〇系(スーパー名)ばかり)芝浦、港南地区のスーパーが選べるようになるといいなと思っています。	C
芝浦-74	65～74歳	民間	・大型スーパーが無い ・何処かの倉庫をスーパーにしたら繁盛するの間違いなし。品川の先、〇〇(スーパー名)迄出向いています。	C D
芝浦-75	35～44歳	民間	・現在、芝浦に住んでいますが、駅までの距離が遠く買い物に不便だと感じる事が多々あります。そこで、買い物に利便性向上のため、バス便の拡充を強く望みます。具体的にはちいばす田町ルートについては、全便芝浦車庫発着とする。お台場レインボーバス(品川-お台場間)については、海岸通り(港栄橋付近)に停留場を設けるといった措置を強く望みます。また、ちいばす田町ルートについては、芝浦車庫から延伸し、天王洲アイルまでとしていただければさらに買い物の利便は向上すると思います。よろしくお願ひします。(赤字なのであれば料金を50円引き上げるなども一案かと思ひます。)	C L
芝浦-76	55～64歳	民間	・大型のショッピングセンターを作りたい。	D
芝浦-77	65～74歳	民間	・芝浦地区に大型の商業施設があったら便利なのと思うことがよくあります。	D
芝浦-78	35～44歳	民間	・食材を購入するスーパーが少なく不便に感じます。田町駅芝浦側にスーパーがあれば、とても便利だと思います。また愛育病院近辺にもスーパーが少ないので、これからマンションも増えますし、必要になると思ひます。ぜひ、検討して頂きたいです。	D
芝浦-79	～34歳	民間	・近くにスーパーが2つ欲しい 1つだと企業努力がみれない	D
芝浦-80	～34歳	民間	・大規模なスーパーマーケットやホームセンターが少ないので一カ所がいい	D

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			ので区内に施設が欲しいです。	
芝浦-81	35～44歳	民間	・芝浦地区ですが、スーパーが少なく困っています。人口が増えているのに対して使えるスーパーが限られているため、商品が売り切れて買えない事も多いです。（特に土、日夕方～）もう少しお店を増やしてほしいです。	D
芝浦-82	45～54歳	民間	・田町、品川、今後予定されている新駅周辺に大型複合スーパー等住人にとって日常の買物がしやすい環境を作って頂きたいです。今はラーメン屋、軽飲食などサラリーマン向けの店が多く、この10年で増えた住人向けの環境整備が必要だと思います。よろしくお願ひします。	D
芝浦-83	35～44歳	民間	・自宅近くのスーパーは駐車場がせまく同じスーパーなのに少し価格が高めで、もう少し利用しやすいスーパーがあつてほしい。 ・商店街という田町駅芝浦口は、飲食店が多くスーパーがあまりないので、スーパーがあると自宅に帰る途中に行けるので便利なのに・・・と思う。	D F
芝浦-84	35～44歳	民間	・活気のある商店街が近くにあると便利かも。新設される泉岳寺のJR近辺に大型スーパーがあると便利かも。	D F
芝浦-85	～34歳	民間	・芝浦に（駅まわりなら・・・）大型のショッピングセンターが欲しいです。芝浦に本屋さんがないので困ります。ベビーカーでも入りやすいレストランがもっと増えて欲しい。カフェが少なすぎます。芝浦にケーキ屋さんがあまりなく困ります。三田側の〇〇（洋菓子店名）も日曜日がお休みなので・・・。	D J
芝浦-86	45～54歳	民間	・港区の規模でみても大型スーパーが無い。エリア的にはしょうがない面もあると思いますが、今後誘致等検討頂きたい。特に近年、港区では人口増加が著しく今後もその傾向であると思われまますので、様々なニーズの対応が求められると感じています。	D L
芝浦-87	45～54歳	民間	・大型のショッピングセンターやスーパーなど、レクリエーションにもなるような施設があると住みやすい。花屋やスイーツ店などが無い。	D M
芝浦-88	65～74歳	民間	・芝浦に住んでいますが、旧商店街的なものがないのでスーパーで買うしかない。よって選択肢がないのでさびしい。旧商店街的な様々なお店、選択肢が欲しい！	F
芝浦-89	65～74歳	民間	・商店（街）等は、住民のニーズに対応できてない。商店主達の努力とセンスの欠如。港区らしい店舗を育ててほしい。時代遅れの店舗を、保護する政策はやめてほしい。	F
芝浦-90	65～74歳	民間	・商店街がもっと充実してほしい。しゃれた店がほしい。1人で食べれる店が充実してほしい。	F
芝浦-91	～34歳	民間	・芝浦地区には、専門商店（肉屋、魚屋等）が少ない。種類豊富な魚屋が近所があれば嬉しい。	F
芝浦-92	55～64歳	民間	・近くの大手スーパーは価格が高いので近くの商店街で買いたいと思いますが、芝浦の商店街は野菜・肉・魚などの専門店はありません。残念です。	F
芝浦-93	55～64歳	民間	・港区がバックアップしている地元商店の広告を定期的に出版してほしい。特売日＋商店PRが必要。地元商店の分布が不明。	F
芝浦-94	55～64歳	民間	・〇〇銀座商店街みたいな所で買い物したい	F
芝浦-95	45～54歳	民間	・近隣にはスーパーしかなく、美味しい肉屋などの専門店があれば良いと思う。ベーカリーもない。芝浦はそういった点では魅力がない街である。	F
芝浦-96	45～54歳	民間	・この地域には個人商店がないので品質、種類等で昔ながらの店の良い処がない環境にある。スーパーの良い部分もあるが野菜類は特に新鮮でない。個人商店での融通の効く、機械的でない食べ物を求めたい。	F
芝浦-97	45～54歳	民間	・食品を扱う専門店があれば良いと思います。	F
芝浦-98	55～64歳	民間	・田町駅周辺に、魚屋・八百屋・精肉店などがコンパクトに入ったミニ商店の集りのような販売店があればと思います。白金商店街に時々行って買い物しています。	F
芝浦-99	55～64歳	民間	・近くの商店街に美味しいお肉屋さんや魚屋さん等があると嬉しい。同じ系列のスーパーしかないので品揃えが同じ	F
芝浦-100	45～54歳	民間	・商店街があるけれど飲食店しかない。	F
芝浦-101	35～44歳	民間	・お豆腐屋さんやパン屋さんなど個人商店の情報を知りたいです。	F
芝浦-102	55～64歳	民間	・商店街は飲食店なので魚屋・肉屋・八百屋・花屋他買い物できる店がほしいです。（同系列のスーパーが2店あるだけなので）	F
芝浦-103	～34歳	民間	・徒歩圏にスーパーマーケットが1つしかないこと。 ・田町駅の芝浦商店会に買い物ができるお店がもっとたくさんあれば良い。	F
芝浦-104	～34歳	民間	・個人商店など商店街がほしい。	F
芝浦-105	65～74歳	民間	・活気のある商店街がない。地元で買物をしない。	F

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

芝浦-106	35～44歳	民間	・商店街といっても、居酒屋等しかなく、日常利用できる店がほとんどない。(スーパーが1店、あとはコンビニ)	F
芝浦-107	35～44歳	民間	・商店街というには、バラエティにとぼしいと思う。コンビニばかりある感じ。例えば、本屋さん、写真屋さん、文房具屋さん、などあれば、より便利になると思う。品川の大型スーパーまで行かないと、いろいろ用事が済まなかったりする。	F
芝浦-108	75歳～	民間	・商店街がないので不便です。	F
芝浦-109	35～44歳	民間	・スーパーマーケットは便利だが、魚屋さん、肉屋さん、八百屋さんが近くにあったら、やはり嬉しいと思う。	F
芝浦-110	35～44歳	民間	・お肉屋さんや、お魚屋さん等、商店街のような施設ができると嬉しい。 ・港南の〇〇(スーパー名)と比べると芝浦の□□(スーパー名)は、価格が高いので安い店ができてほしい。 ・ケーキやパン屋さんがないので、できてほしい。 ・買い物の施設の中に子供の習い事の施設が入ってくるとありがたい。(そろばんや体操教室等)	F J
芝浦-111	55～64歳	民間	・近くにホームセンターがなくて、少し不便。実物を見て買いたい物は、インターネットで買えない。むしろ、インターネットでの買い物は、極力控えたいが他に手段がないので利用している側面もある。	G
芝浦-112	75歳～	民間	・宅配サービスを充実して欲しい。(少量・低価格で配達)	G
芝浦-113	35～44歳	民間	・だいたい大手スーパーのネットスーパーを利用。雨の日や休日に希望の配達時間枠がいっぱいになってしまっていて頼めなくなることが悩み。	G
芝浦-114	45～54歳	民間	・近所にスーパー1軒しかないので、結局のところネット通販に頼らざるを得ません。	G
芝浦-115	45～54歳	民間	・以前から〇〇(スーパー名)のネットスーパーなどを利用していますが、最近はとても人気で予約が一杯になってしまうことも多いです。タワーマンションも増えているので、飲料品や紙類など荷物になるものは、特にネット利用が増えると思います。高齢者向けにはネット活用以外の(?) (チラシで選んでTELするとか・・・)を導入されると良いと思います。やはりネットは難しいかと・・・。	G
芝浦-116	45～54歳	民間	・スーパーが近くにないので、宅配を利用している。宅配は在宅していないといけないので、配達日は会社から早く帰らなくてはならないのが悩みです。	G
芝浦-117	45～54歳	民間	・我が家には重い障害で動けない子どもが1人居り、基本買い物は自宅に宅配出来る〇〇(宅配サービス名)やインターネット通販です。外食も同じですが、子供と一緒にいく場合、①駐車場が近隣に整備(ある)、②店内までバリアフリー環境がある程度整っている。③お店の対応が親切で事前にインターネット等で口コミで店の状況がわかっている店しか出掛けられません。残念ながら近隣にはほとんどありません。	G H J K
芝浦-118	35～44歳	民間	・いずれ子どもを産んだら、近場のスーパーの宅配サービスをつかえたら一番良いと思います。(生鮮食品など)インターネットサイトでそういったものがありますがちょっと割高なので・・・。時間帯も選べてできれば無料!? だったりしたら1番良いですね。(いくら以上という設定はあっても少量でも対応可だと尚良し)	G J
芝浦-119	～34歳	民間	・個人商店などが少なく、鮮魚や有機野菜などの購入が難しい。子連れで購入する場合など荷物が重たいことや、子どもが走りまわるなどのことを考えると、実店舗ではなく宅配を利用したインターネットでの購入が多くなる。子どもの経験の面では、実店舗でも購入したい。大型スーパーなどや、量販店も少ないため、ほぼインターネットでの購入になってしまいます。実際にモノを見て購入できないことは残念です。	G J
芝浦-120	65～74歳	民間	・今までパソコンを使わず、インターネットで買い物をしたことがありません。最近パソコンを買いました。しかしまだパソコンを使いこなせません。年齢と共に買い物(重いもの等)が苦痛になると思います。インターネットで買い物がしたいのでパソコンの講習会(高齢者向)を港区でやって下さい。	G K
芝浦-121	75歳～	民間	・高令ですがまだ外出には不自由なので、目視で買物をします。が、その内宅配等を利用する事になると思います。	G K
芝浦-122	35～44歳	民間	・宅配を依頼する際、宅配BOXを使用できる住居なのですが、BOXが満室になっていて、利用できない事があって困っています。 ・近所で「マルシェ」的なイベントをやっていましたが、野菜が新鮮で良かった!定期的開催して欲しい!!	G M

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

芝浦-123	35～44歳	民間	・芝浦周辺は、外食したいと思う店が少ない。(チェーン店ばかり)	H
芝浦-124	45～54歳	民間	・(スマイル商品券について)購入のしかたがわからない。 ・(外食について)子供連れが来ない店を選ぶ(特に飲み屋の場合)。その他、禁煙又は分煙であることが重要。 ・スーパーの駐輪所が不法駐輪(数か月置きっぱなし)で占拠されている。処分をしやすいルールにしてほしい。	H I M
芝浦-125	35～44歳	民間	・もともとビジネス街だった所が住宅街にも変りつつある…という街だからか、ファミリーレストランなど子育て家庭が欲するものが少ない。港区という街柄、たしかに少し足をのぼせば素敵な店はあるが、近所には少ない。	H J
芝浦-126	35～44歳	民間	・子供が年々増える中で子供連れで入りやすい店・スーパー・外食店が少ないので困っています。	H J
芝浦-127	35～44歳	民間	・子供用品のあるお店が少ない。もっとあったら子育てには大変助かります。そして、ベビーカーが入れるレストランが少ない。もっとあっても良いと思います。 ・最後に、区から区民に子連れで行けるお店や飲食店の情報を配信して欲しいです。さらに、港区は国際色豊かでいろんな国の方々が入っています。特に欧米のような先進国では、年に一度(場所にもよりますが)“授乳月”と言って、レストラン内でも授乳ができます。しかも感謝状まであたえられます。港区も先駆者として実行して見れば良いと思います。	H J L
芝浦-128	35～44歳	民間	・芝浦には家族で入れるゆったりめのレストランがない。そば屋とラーメン屋ばかり。あと居酒屋。 ・こういうアンケートもネットでできるようにしたほうが集計のコストを省けて良いのではないのでしょうか。	H M
芝浦-129	35～44歳	民間	・スマイル商品券について、ほしいけど、買いに行く余裕がない。知っている人や時間に余裕がある人が得をしていませんか?たくさん(?)住民税を払っている気がしますが、この件に限らず、住民サービスを充分に受けられているのか、疑問です。	I
芝浦-130	45～54歳	民間	・「プレミアム付港区内共通商品券」を購入したいが、平日10時の売り出しで勤めていると購入できず残念。何かよい方法はないかと思います。	I
芝浦-131	～34歳	民間	・スマイル商品券は発売のたびに購入して利用していますが、以下の点を改善して頂けるとより便利になると考えております。商店街連合会ともご検討ください。 ・ネットショップミ～モでの購入権による代理引換を可能としてほしい。店頭での購入は、代理が認められるが、同様の扱いとして頂くことで当日購入に出向くことができない。子育て世帯の利便性向上につながるため。 ・1人5冊の購入上限の緩和。販売開始後一定期間(5日程度)が経って残数がある場合は、購入上限を超えて購入できるようになればさらなる消費刺激が期待できるため。	I
芝浦-132	35～44歳	民間	・スマイル商品券のプレミアム分を2割にしてほしい。(新宿区、中央区 or 江東区は2割つくようです)	I
芝浦-133	～34歳	民間	・スマイル商品券の使える場所が増えれば良いと思う。	I
芝浦-134	～34歳	民間	・通路が狭いのでベビーカーで入れない店が多い。入れる店に限られるので、いつも同じ店で買い物しています。	J
芝浦-135	75歳～	民間	・今は健康で元気だからよいが、インターネットは使えないので病気がちにもなったら不安	K
芝浦-136	65～74歳	民間	・現在息子が一緒ですが、いずれ1人の時が来ると思っています。その時、インターネットも使えませんので心配しています。	K
芝浦-137	65～74歳	民間	・近くに商店街、商業施設が無いのでこれから年齢が高くなると買い物不自由がある。	K
芝浦-138	45～54歳	民間	・フードアレルギーが少しあるので、商品を増やして欲しいです。グルテンフリー。	K
芝浦-139	75歳～	民間	・大きいスーパーは老人を対照にして居ない。購入額も少し(なので)、受け入れる対照とは思っていないので、店の人も態度も不親切です。	K
芝浦-140	45～54歳	民間	・一人暮らしなので今は困っていませんが、今後、体力が落ちてきたら、見回りも含め移動スーパーが家に来てくれるといいです。	K M
芝浦-141	35～44歳	民間	・品川区の大型スーパーへ行くバスの時刻を増やしてほしい。ちいばす、特に芝浦車庫～田町駅間の発着本数や時間帯を増やしてほしい。	L
芝浦-142	75歳～	民間	・年寄であまり食べませんので買物もあまりしません。私のマンションのお	M

			店は、私の様な年寄には遠くて不便です。（近くの都営住宅に）火木土と八百屋魚やが来るので間に合せています。	
芝浦-143	35～44歳	民間	・もっと生鮮食品の買い物しやすい地域にしていきたいと思います。	M
芝浦-144	35～44歳	民間	・コンビニの数を増やしてほしい。	M
芝浦-145	35～44歳	民間	・車を持っていないので、重いものは主人がいないとできないのが大変かな？と思う程度です。 ・田町駅東口の大規模開発で田町駅がどの程度変わるのか大変楽しみであるが、せっかく沢山の子育て世帯がいるので、近隣も、もう少しサラリーマンよりも子供にとっても良い存在になってくれることを期待しています。	M
芝浦-146	45～54歳	民間	・マルシェを定期的に開いて欲しい。安くなくてもいいので品質の確かな国産の物を購入したい。	M
芝浦-147	35～44歳	民間	・平日は自宅にいないので、地域にどんな店があつて、営業時間が何時迄なのか、良く分からない。地域（商店街に限らず）のポータルサイトがあれば活用し易いです。	M
芝浦-148	45～54歳	民間	・店が少なすぎて選択肢がないのでつまらない。	M
芝浦-149	35～44歳	民間	・仕事が多忙であり買い物に行くひまがない。	M
芝浦-150	～34歳	民間	・無農薬・化学肥料不使用・抗生剤不使用・遺伝子組換えでない食材を扱っている自然食品のお店がない。田町・芝浦は〇〇（スーパー名）・コンビニが多く、同じ様な物が売っていてあきる。	M
芝浦-151	45～54歳	民間	・電子マネーの導入、共通化が進んで欲しい。	M
芝浦-152	45～54歳	民間	・田町駅近くや周辺に買い物に出かける際にタバコの喫煙コーナー（三田口は、2F 渡りデッキ、芝浦口はスクランブル交差点近く）からの受動喫煙が非常に困る。女性や子供も学生も含めて多く通る所に喫煙コーナーを設置しているのは、非喫煙者への健康に対して悪影響を与え、外出して買い物に行きたいという気持ちを失わせてしまうので撤去して欲しい。	M
芝浦-153	45～54歳	民間	・平日買い物に出かけると、車道の左側には車が停っていて、歩道にはお弁当屋さんが出ていて、自転車の通るスペースがない。	M
芝浦-154	45～54歳	民間	・築地に近いのに港区に魚屋さんが少ない（スーパーでも魚の種類が少ない）	M
芝浦-155	45～54歳	民間	・24時間生鮮食品を扱う店があると便利。	M

(6) 港南地域居住世帯の自由回答【調査回収数：199 自由回答数：85】

港南地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅のみである（図表 2-14）。居住者の年齢構成は図表 2-15 のとおりである。

“日用品を購入できる店舗が近隣にない（港南-1、9）”、“ドラッグストアがほとんどない（港南-1、4、5、6）”などの日用品等の購入についての意見があり、そのため生活に必要な商品が揃う“ショッピングモールができてほしい（港南-4、9）”という回答があった。さらに“自転車が多い地域なのに取り扱う店がない（港南-19）”という記述があった。

港南地域の調査対象集合住宅の周辺には商店街がないため、“商店街というものにあこがれる（港南-10）”という回答があった。

図表 4-52 港南地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なのが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
12	38	8	13	2	4	9	5	5	2	1	3	18	6

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

図表 4-53 港南地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主 年齢	住宅 種類	内 容	分類 項目
港南-1	35～44 歳	民間	・近隣のスーパーの生鮮食品の質が悪く、遠くても他のお店で購入したいと思うことが何度もある。状態が悪く、返品交換をしたことが年に数回ある。競合店が少ないとはいえ、ちょっと考えられないレベルの商売だと疑問に思っている。品揃え、特に魚。いつも同じものがおいてある。冷凍品が多く、使いづらい。日用品が購入できるお店が近くに困っている。 ・車がある人との買い物での困り方の差が激しい。コンビニが多すぎるのでドラッグストアを増やして欲しいと思います。	A B C
港南-2	45～54 歳	民間	・医薬、化粧品、日常の衣類品を購入できる店が近くにない。	B
港南-3	45～54 歳	民間	・生鮮食料品については、安いとはいえないが充実していると思う。ただ DVD の貸し出しや今どこにでもある 100 均ショップが品川駅周辺にはないので、困ってはいませんがどこの商店街にでもあるものがないのは、少々気になる、あればいいと思う程度だが…。	B
港南-4	35～44 歳	民間	・ペット用品を売っている品ぞろえのよいホームセンターやドラッグストアがないので、近くにあるとよいと思う。今は、江東区まで出かけたり、品川方面まで行っている。ペットを飼っている人は多いので、需要はあると思う。 ・品川駅の近くにショッピングモールがもう少しあっても良い。	B C D
港南-5	35～44 歳	民間	・近隣にある程度の規模のドラッグストアがほとんどなく、不便を感じています。そのため、わざわざ隣の駅まで行ったりインターネットで購入したりしています。 ・港区プレミアム商品券が近隣のお店ではほとんど使えないため、購入できません。以前はスーパーマーケットで使えたのでかなり使っていましたが、使えなくなってからは購入することがなくなってしまいました。	B C G I
港南-6	35～44 歳	民間	・百均ショップ、ドラッグストア（家庭用品の充実している）、本屋、近所がないので不便です。インターネットに頼るしかありません。	B G
港南-7	65～74 歳	民間	・もう少し近くにスーパーがあればと思っています。	C
港南-8	35～44 歳	民間	・港区は〇〇（スーパー名）が多いため、他のスーパーの参入を促して欲しい。	D
港南-9	35～44 歳	民間	・日用品から生活雑貨など、商品を見て買いたいと思っても近くに大型ショッピングセンターが無いので、ネットで買うことになる。芝浦港南地区に、そのようなショッピングセンターがあったらいいのになと常々思う。	D G
港南-10	35～44 歳	民間	・徒歩圏内のスーパーは 2 店舗でいずれも〇〇（スーパー名）系列。価格設定が他の地域（大井町や車園のスーパー）に比べると、高い。競合店がないので、努力が足りないように思える。スーパーの宅配サービス（店舗で買って、買ったものを配達してもらう）は使いにくい。時間に制限があるし（〇〇時までには依頼があれば当日対応だが、〇〇時をすぎると翌日となる等）、もっと気軽に使いたい。今、頼んだら 1 時間後くらいに持って行きますくらいのサービスじゃないと使えない。マンション内のスーパーだったら、マンション内に届けるのはこのくらいの柔軟性が欲しい。 ・商店街というものにあこがれます。港南地区にもあればいいのと思います。北品川は遠いです。	E F G
港南-11	35～44 歳	民間	・子供が小さく、多いし、車もないので外出して買い物して荷物が増えることをしたくないので、ほとんどネット通販で済ませています。そんな状態なので、比較的近場の、商店街等でどんなに良品があっても見に行けないです。ネットに商品情報が載り、かつ宅配してもらえるなら、近場の色々なお店も活用できるかな、と思います。	F G J
港南-12	55～64 歳	民間	・高層階に住んで 3.11 を経験後、エレベーターを使用できない時の買物をどうするか。これが今一番の問題である。港区では、居住できる限り、自室（宅）待機のルールがあるが階段の登り降りは年々辛くなることを考えると正直不安である。終の棲家と購入したが、先の事を考えるとやはり低層住宅も考えないとならないか…とったりする。※北品川によく散歩に行くのだが、越してきた頃より活気があり（一時はシャッター通りだったが）、商店街としてまだまだ新たな伸びしろを感じる。港南にもそんな商店街があると良いのになと思う（元々、港湾で工場、倉庫が多い地区だから仕方ないとは思いますが）。net の買物は楽だが、商店はコミュニケーションができて楽しい。	F L M
港南-13	35～44 歳	民間	・車を所有していないので、食品以外の大きな物は通販やインターネットで	G

			買うことが多い。店舗の宅配サービスが充実すれば利用したい。	
港南-14	～34歳	民間	・もう少しコンビニや外食できる場所を増やしてほしい。	H M
港南-15	75歳～	民間	・満足している。 ・（スマイル商品券について）還暦、古希、傘寿のお祝い頂き有難く使わせて頂きました。	I
港南-16	45～54歳	民間	・以前は近所のスーパーで使えた港区内共通商品券が使えなくなりました。他に近くで利用できる店もなく、残念です。どの地域でも均等に使えるようにして頂き、商店街などがなくても格差なく利用できるようにして頂きたく強く思います。	I
港南-17	35～44歳	民間	・買い物には特に不便はない。 ・こういう部分に予算をかけるのではなく、教育施設や学校の誘致に力を注いでほしい。	L
港南-18	75歳～	民間	・主人が他界し、息子の進めで横浜からこのマンションに引越してきましたが、1階にスーパーがあり、私には大変重宝に便利に食品その他便利に住まわせて頂き、港区に住居を持ち満足しております。ありがとうございます。只今のところ自立出来ておりますが、明日どうなるかわからない年令になりましたので、老人にやさしい港区でありますよう御願ひ申し上げる次第でございます。	M
港南-19	35～44歳	民間	・自転車がとても多い地域なのに、取り扱う店がない。新車やメンテナンスに苦労している。インターネットで自転車やパーツを買っている。そこが少しだけ不便。	M
港南-20	65～74歳	民間	・マンションにスーパーがあり、24H営業で助かっている。	M
港南-21	35～44歳	民間	・品川駅や天王洲アイルにホームセンター、100円SHOP、パン屋さん、衣料品店、美容院等生活に便利なお店が増えて欲しいです。	M

(7) 台場地域居住世帯の自由回答【調査回収数：134 自由回答数：61】

台場地域で調査対象となった集合住宅は民間住宅のみである（図表 2-14）。居住者の年齢構成は図表 2-15 のとおりである。

“夏期はバーベキューをする観光客向けの品揃えになってしまう（台場-5）”や“バーベキューする人が大量購入するため品薄になる（台場-7）”、“観光中心で、生活に関する店などがあまり無い（台場-19）”、“休日はとても混雑するが、平日は閑古鳥でつぶれる店が多く、気に入った店が定着しない（台場-21）”という台場地域特有の意見があった。

スーパーが少ないため、“豊洲や東雲まで食品・日用品等を買に行っている（台場-5、10、12）”という意見がある一方、“商圈が狭いエリアにスーパーがあり感謝している（台場-22）”という回答があった。

台場地域の調査対象集合住宅の周辺には商店街がないため、“商店街はない。個人商店がほしい（台場-13）”という意見があった。

図表 4-54 台場地域居住世帯の分類項目別回答数

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
商品についての不満	買いたいもの・必要なものが揃わないことについて	買い物先へのアクセスについて	スーパー・ショッピングセンター等の希望について	特定スーパーへの苦情	個人商店・商店街について	宅配・ネット・通販について	外食について	プレミアム商品券について	子どもに関することについて	高齢・健康・バリアフリーについて	区の施策について	その他	特になし
10	18	3	8	1	3	2	0	4	1	3	2	19	5

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

図表 4-55 台場地域の自由回答（一部抜粋）

No.	世帯主 年齢	住宅 種類	内 容	分類 項目
台場-1	～34歳	民間	・価格と鮮度のバランスが悪いが、仕方なく購入している状況です。	A
台場-2	35～44歳	民間	・品数が少ないスーパーが入っているので、毎日だと、料理に困ります。また、洗剤やせっけん等もないので、困っています。	A B D
台場-3	65～74歳	民間	・台場地区は買い物にとっても不便です。日用品も高く、生鮮はあまり良くない。肉・魚はデパ地下へ、周りの方もその様な方が多いです。 ・高齢の為、重い日用品はととてもつらいです。何か良い案がありましたら宜しくお願い致します。	A K
台場-4	55～64歳	民間	・食料品の品揃えの貧弱さ並びに鮮度の悪さに閉口している。市場／マルシェの様な定期的に、少くとも週に1、2回開催されるようなところがあればと思います。	A M
台場-5	45～54歳	民間	・台場には実質〇〇（スーパー名）しかないが売場面積が限定され、加えて夏期はバーベキュー目当の観光客寄りの品揃えになってしまう。もう少し住民に寄り添った、品ぞろえ豊富なスーパーができて欲しい。（新鮮なお肉やお魚が必要な時は豊洲の□□（スーパー名）まで行きます。交通費や所要時間はバカにならないです。）	A M
台場-6	55～64歳	民間	・スーパー2つ、コンビニも歩いていける範囲の近くにあり、今とても便利だが、（最近パン屋さんがオープンしたものの）ケーキ屋さんなどのスイーツのお店（つまり、日常生活+α的な楽しむ為のお店）が近くにないのが残念。あと、チョットした買物のあいまや、友人と話が気軽にできるカフェが近くにあるとうれしいと感じている。	B
台場-7	45～54歳	民間	・近隣にドラッグストアがない。 ・若者がバーベキューのため大量購入するため時間帯によっては肉類等が品薄（スーパー）。	B
台場-8	45～54歳	民間	・美味しい食材を近隣（徒歩圏内）に売っていない。	B
台場-9	45～54歳	民間	・お台場にもお惣菜店（個人店の）がいろいろあると、とても助かるのに、と思う。パンやさんも種類が少ないし、高い。競合店がないためか、殿様商売といった感じ。安売り日もなければ、ポイントもクーポン券もない。地域の住民にもう少しサービス的なことをしてほしい。	B M
台場-10	35～44歳	民間	・ポイントカードの所有数が多く財布やバッグに入りきらない。統一し、アプリなどで使えるようにしてほしい。 ・台場は近くに文房具屋がなく、漢字のノートや数学のノートが必要な時、近くの〇〇（スーパー名）に在庫していない事も多く、わざわざ豊洲の□□（ショッピングモール名）まで行っている。近くに文房具屋がほしいです。	B M
台場-11	55～64歳	民間	・現在の場所（台場）に住んでいると、日常の生活に必要なものを買うには自動車で行くしかないので、台場地区に大型スーパーがほしい。	D
台場-12	55～64歳	民間	・東雲の〇〇（スーパー名）を毎週利用しています。最近は近隣の世帯数が増えたため、混雑が厳しいと思います。有明周辺に大規模なスーパーマーケットがもう一軒あるとたいへん便利になると考えます。 ・生鮮食品の購入と同時に惣菜を買う機会が多くなりました。店頭に加えて宅配で、惣菜が入手できると助かります。	D
台場-13	65～74歳	民間	・スーパーが2軒と商店街はなし。個人商店も欲しい。	F
台場-14	35～44歳	民間	・オーガニック、自然栽培の野菜などが近くで手に入りにくいので、宅配を利用している。 ・〇〇大学でやっているようなマルシェを、もっと台場でも開催して欲しい。 ・スマイル商品券をSUICAのようなものと連動して簡単に使えると良い。	G I M
台場-15	45～54歳	民間	・スマイル商品券、毎年購入できない。希望者は全員買えるようにして欲しい。毎年同じ人が5口買っているなら、1人1口でも、5倍の人に回すのが政治ではないでしょうか。	I
台場-16	35～44歳	民間	・子どもが3人いるので一人で買い物に行けない。子どもをつれて行くと店の中を走ったり、商品にさわったりして落ち着いて買い物ができない。	J
台場-17	75歳～	民間	・障害者です。ちーばすを始め、無料で便利にして下さっている交通機関を上り降りの段差で利用したくても出来ずに居ます。高齢者が外出を気軽に楽しめる様、バスのステップをゆるやかにしてほしい。 ・色々興味を持つ習い事、講演等、高齢者向けは殆んど午前中。夕方、午後、	K L

A: 商品についての不満 B: 買いたいもの・必要なものが揃わないことについて C: 買い物先へのアクセスについて
D: スーパー・ショッピングセンター等の希望について E: 特定スーパーへの苦情 F: 個人商店・商店街について
G: 宅配・ネット・通販について H: 外食について I: プレミアム商品券について J: 子どもに関することについて
K: 高齢・健康・バリアフリーについて L: 区の施策について M: その他

			夜間にも企画願えればと思います。	
台場-18	55～64歳	民間	・同じ港区なのに地域バスの値段が高い。各種サービスを受けにくいなど、お台場に公的な目が向けられていない気がする。	L
台場-19	65～74歳	民間	・観光中心で、生活に関する店などがあまり無い。(ガソリンスタンド、銀行など)	M
台場-20	45～54歳	民間	・銀行等、新橋地区へ行くことが多いが、交通費が高い。	M
台場-21	55～64歳	民間	・平日は近隣のスーパーで買い物をし、休日に車で大型スーパーへ行くので特に店は不自由はないが、金額が高い。特に生鮮食品。 ・お台場は、休日はとても混雑するので、あまり行かないようにするが平日は閑古鳥なので、つぶれる店が多い。気に入った店が定着しない。店も観光客目当てが多いので、2度行きたくない店も多い。	M
台場-22	45～54歳	民間	・満足とはいえないけれど、商圏のせまい少ない台場エリアに食材店(スーパーマーケット)が2店あることに感謝しています。〇〇と□□(スーパー名)には、これからも台場に出店しつづけてほしいです。	M
台場-23	35～44歳	民間	・近くにあった24時間営業のコンビニが閉店してより不便。 ・魚が安くて美味しいスーパーがなかなか無い。 ・より小分けの商品があると良い(単身向け)。	M
台場-24	35～44歳	民間	・種類が少ないので限られたものしか選べませんが、不便ということはありません。お台場なのでお店がこれ以上減らないようにしてほしい。	M
台場-25	35～44歳	民間	・平日、帰宅が遅いので買物になかなか行けない。	M
台場-26	35～44歳	民間	・観光客が大勢で一気にスーパーを使用する為(グループ全員が入店する。少数～20・30人)、レジだけでなく店内も大混雑し、地元民にとっては大変迷惑である。(土・日・祝はお買物が出来ない。) ・車でお買物にでも、一定の金額を超えないと別途駐車料金が必要な為、ゆっくりとお買物ができない。(ペット用品、日用品、気分転換のショッピング等ができない)⇒ネット通販になる。	M

